臺灣日日新報 夕刊
十一月三十日
夕刊定價一部貳錢
發行所 臺北市榮町四丁目三十一番地 臺灣日日新報社
東京支局 大阪支局 花蓮港支局 臺南支局 臺中支局 基隆支局

實質的な審議は 總會か、委員會か
小國の策動で逆睹し得ぬ形勢
我代表部は對策研究

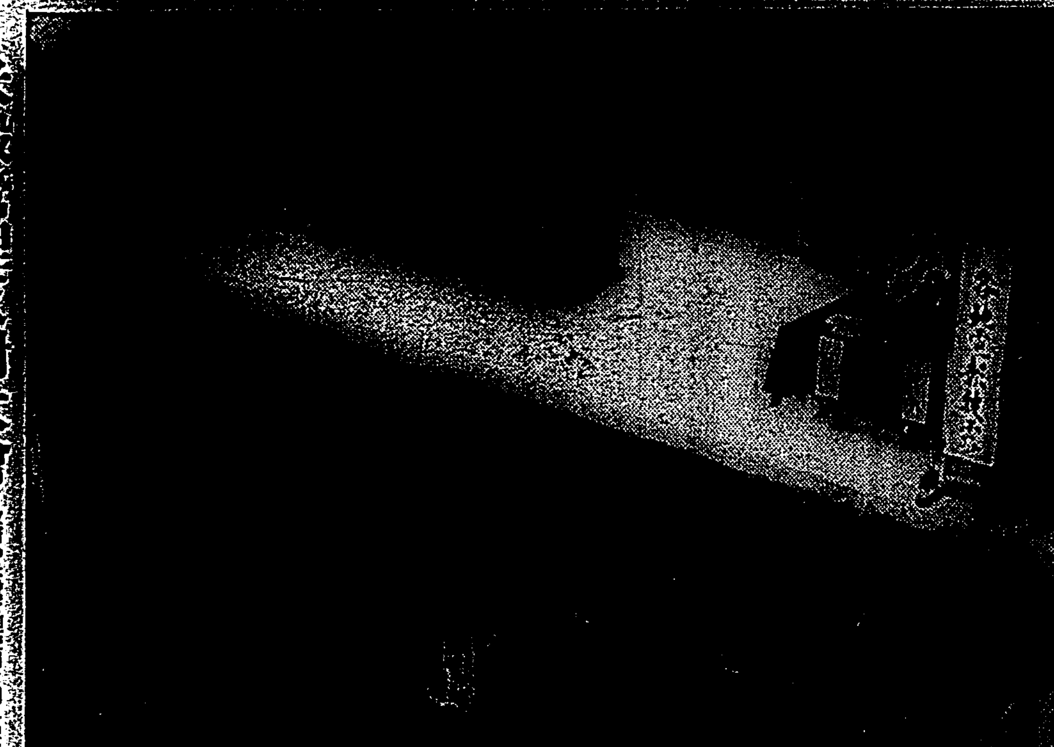
【ゼネバ二十九日發電通】總會の大勢は一日の十九ケ國委員會で議題や議事の順序内容等が實際上確定する筈であるからそれに依つて見透しがつく模樣であるが、右委員會に於て總會では單に日支兩國代表の演說と他の諸國代表の意見發表をなすに留め、問題全部を委員會附託とすべき旨の内容のない決議をなすに留まらば總會は單に形式的なものとなら、之に反し總會をして實質的審議に入らしめ一部小國筋の希望する如きリツトン報告書の第一章から第八章までを本會議で採擇せんとする樣なことになれば我が最後的決意を具體化せざるを得ぬ機會が案外早く來る樣になるかも知れぬ、イーマンス氏やドラモンド事務總長の腹は大體總會を平穩に濟ませ、其後委員會の非公開會議で實質問題を決せんとの意向と解されるが我が强硬な態度に刺戟されて現在、國際聯盟を歐洲聯盟に縮小するも亦止むを得ないかも知れないとの意向が强められた感がある、一方小國筋は公開會議の宣傳的效果を利用し飽くまで聯盟的理論强調に專念せんとし支那側と策謀してゐるので何れとなるや逆睹し難い、我代表部は今朝十時から對策研究に邁進中である

イ氏松岡代表に 會見を申し込む
會談の内容注目さる

【ゼネバ二十九日發電通】聯盟總會議長兼十九國委員會委員長イーマンス氏は松岡代表に對し三十日夕刻ゼネバ着後直ちに會見したき旨申込んで來たので松岡代表は之を承諾した、ベルギー筋より聞く所によればイーマンス氏は聯盟理事會が紛糾中で日支問題を總會に移し全責任を總會に歸した事に對し自己の困難な立場を自覺し、先づ松岡帝國代表と會見して總會前の腹案内容に付き協議し、更に日本の眞意を確かめるべく總選擧後の立場も如何以て來訪することになつたものでその會見内容は非常に注目されてゐる

總會第一日の 演說通告者

【ゼネバ二十九日發電通】六日の總會第一日目の第一番目の演說通告者はアイルランド代表兼理事會議長デ・ヴアレラ氏、チエツコ代表ベネシユ氏、次で其他の諸小國代表が相次いで發言するものと見られ其後を受けて諸大國代表が彼等の政策を表明することを餘儀なくせらるるであらうと聯盟筋で言つてゐる、然してドラモンド事務總長は總會の討論は六日開始後十日頃まで繼續し其後十九國委員會が秘密裡に非公開會議を開くことになるであらうと言つてゐる



米穀管理反對大會

政府の米穀管理統制に對し擧て反對を唱へたる全國米穀商の組合聯合大會は二十五日午前十時より日比谷公會堂に於て開會された、集る者内地は勿論遠く朝鮮、臺灣より上京せる同業者四千名にて定刻會場は殆ど立錐の餘地なく廊下室外及び場外に溢れた非常な盛會であつた（寫眞は會場）

國際クラブの 午餐會
松岡全權が演說

【ゼネバ二十九日發聯合】ゼネバに於ける最も有力な社交團體で多數各國新聞特派員も加つてゐるインターナショナル倶樂部は松岡全權を主賓に二十九日午後一時より午餐會を開いた、會するもの三百餘何れも名士の人ばかりで席上松岡全權は「現在日本の諸問題」と題し四十分に亘る日本の人口食糧問題不景氣滿洲市場問題等に論及得意の快辯を振ひ滿堂を魅了し去つたが最後に滿洲問題の核心に觸れ左の如く結論した

我々は何れも東アジア人の平和と福祉とを求めてゐる今日我々が意見の一致を見る事が出來ぬのは平和達成の方法と之を永續せしめる方法に關するもので到達すべき目的に關するものではない

その日その日

○ゼネバでの松岡洋右氏曰く、强くて明るい男だ——
○これぞ今の日本が要求してゐる其の態の男だ、おい等日本國民は强く明るく行く外に活きる道はないのだ
○國民も辛抱してくれと松岡代表言ふ、此調子なら俺等は幾らでも辛抱する、代表部も頑張つてくれ
○えつさもつさの中に成る樣になつてゆく、唯必要なのは代表部一致の頑張りだ
○日支紛爭を解決する聯盟側の三つの私案といふものも啖べケらしい
○同く行くには結局聯盟でお茶を濁す外ないではないか
○樺太のアイヌにも戸籍法を施行するといふ、尤も高が二千有人のアイヌ人の問題
○聯盟補償法を案じて持つて來ることも早い程よい、ソレだけ案得も明るくなつて來る
○聯盟へモノの挿つた樣な内務局長の自治制問題——
○此の問題に就ても、あけすけに開陳できぬところに案得の案隱があるんだといふ變態論がある
○村の自力更生と内臺融和と兩立するか知らん、鄕黨は早く獵取るに限る

樞府本會議

【東京三十日發國通】樞府定例本會議は三十日午前十時より宮中東溜間で開會、天皇陛下には親臨、諮詢案一、遞信省官制中改正の件（航空事業法改正案實施に伴ふもの）を上程し二上書記官長の下審査の經過報告あつて全會一致原案を可決し陛下入御あらせられ同十時二十分散會

我軍縮提案
航空母艦の全廢と 潛水艦の存續等

【ゼネバ二十九日發聯合】日本の軍縮會議に提案すべき新軍縮案内容左の如し

一、主力艦の現有噸數を最高二萬五千噸に制限す
一、主力艦備砲口徑を十四吋とすべし
一、潛水艦の存續
一、航空母艦全廢
一、巡洋艦の現有噸數を八千噸、備砲口徑を六吋に制限す
一、一般空軍に關する提案は總て一、陸上爆擊機及驅逐艦の噸數引下げ縮減を提議し、日本は總海岸線防備に充分なだけの空軍を保存するに留む

小學校の書方手本 愈よ改訂に決定
來年度から實現

現行小學校書方手本は編纂發行されてから十數年來のもので寺小屋式の臭味が多分にあるので文部省はこれが改正は早くから計畫されてゐたが、來年度から尋常小學の手本が改正されるのを機會に書き方手本もいよいよ改訂されることになり、明春まづ高等小學書方手本、高三學年用がその趣旨によつて改訂される事となつた、即ち高等一、二年同樣、男女共通のものと、女子用の二種にする豫定である、書方の體裁に於て變つた點は十六切の大きさをそのまゝに使用するので他の教科書とその大きさは同じになる、從來のやうに綴を綴らず上部を綴る、文字の大きさについては色々議論もあるので目下

協議中

であるが、一字一字を正確に習はせるやうにする意向で、分類は前期用後期用に大體大中小に分ち三字詰三行に分けるが從來の手本は字數が多いとされてゐたから、新訂のものは少くして確實な練習に重きをおきその教材は古人の名句、或は金言等を收へ、なほ習字科が精神教育の上に教材を生かす實に適宜した使用の規範を誤解し規定の手本を使用せず

勝手に 作つたインチキ

なものを使用してゐるが、書道を愛するのみならず商行規則違反のもの大してそれを取締してゐるところもあるが、これ等は著作權侵害であり違反であるので今後は嚴重なる處置をとる事となつた

國際委員會案と 支那政局の推移
（上）—上海本社通信員 日高清磨瑳—

聯盟理事會は日本の强硬態度を持て餘して遂に總會へ移牒して了つた、聯盟總會は果してこの世界的重大問題をどう處理するであらうか、支那の政局もやうやくこの聯盟中心に重大な動きを見せやうとしてゐる、この動きを描いて支那の對聯盟策の見透しをなして見やう

◇

本月の初め、どこからともなく聯盟は日支紛爭の解決を日支兩國の直接交渉に依るべきことを慫慂し、これに英、佛、伊に更に米、露を加へた第三國がオブザーバーとして關與し、交渉の進捗を促す案を採擇するであらうとの說が傳へられ出した

即ち上海事件の際の停戰會議に於て英、米、佛、伊の四國公使が參與して圓滿に解決した例に倣ひ、滿洲問題の解決にも日支兩國代表者の交渉に、英、米、佛、伊、露の關係列國が國際委員會を組織して關與し問題の圓滿解決に協力する案であるが右說は支那でも日本でも多大の反響を呼び、支那は大歡迎の意を表して滿足げな口振りを見せ、これと反對に日本では外務省スポークスマンを通じて十二日に

滿洲問題は上海事件とは全然性質を異にする、上海事件の時に國際的に處理したのは上海の一地方のものであるが滿洲問題は國際性に鑑みてさうしたのであるが滿洲問題に對して何等かを讓渉することは日本の屢々言明した通り絕對反對だ

と一蹴した、だが目下上海でも外交關係者の話題はこの國際委員會說で持ち切つてゐる

◇

一體この說は何處からどうして傳はつたのか、その出所の探査が又一つの大きな興味を投げてゐる、倫敦タイムスの上海特派員などは「この說はどこから出たのか、そして日本は何で我々が案の内容も分らない前に早くも一蹴したのか、餘程前から日本は知つてゐたのではないか、その發表の仕方が餘りに早過ぎる」と我が當局に質問してゐる有樣だ

◇

果して右說はどこから傳はつたか、某所で上記した「支那の對聯盟策」を中心に南京の動き」をなしてゐることが問題となつて來ると、右說が傳はつた經路を明かにすると、右說は最初ロンドンで倫敦へ送られ、それから各國政府に行き、南京東京に傳へられたものであつたのは政府から來たものである

◇

ではロンドンには何處から傳はつたか、それは右案に參與が大賛成であることと一致するのは、とにかくを考ふれば明白である、即ち右說は國民政府一英國公使—ロンドンそして政府へと傳へられたものなのである、一つのサグリ的案であつたのだ

◇

ではなぜ南京がこの右の如き外交技術をもつて右案の國際政局の動きを見せたか、下記の如くこれは國民政府は最近の政府となつた一時に、一面に於て右案以下の如き同時に於て右案を左右に行つてマンと內部下に於ける南京の政府部內の地位を鞏固ならしめるのであるから、これは國民政府內の事情によつて云はねばならぬ

東京爲替
二十弗臺を割る

【東京三十日發電通】爲替相場寄付は對米弗十九ドル八分ノ七安、二十ドル（一乃至二ポイント安）對二十ドル十六分ノ三（一ポイント半安）の新安値で對英一志二片八分ノ一（一ポイント安）對一志二片八分ノ三（保合）で氣配軟弱である

米日爲替 新安値

【ニューヨーク二十九日發電通】本日の米日爲替は續いて五十仙安の二十弗丁度と有史以來の新安値に落ち込んだ

英米クロス安し

【ロンドン二十九日發電通】爲替は英米クロス寄附三弗十九仙四分の一と昨日引値より一仙四分の三高を見せたが午後一時は三弗十四仙二分の一と更に新安値を出した金値は六磅九志三片三分一と又も新高値を出した

米棉高し

【ニューヨーク二十九日發電通】米棉は引際強氣留聯絡し遂返し引値は十一乃至十八ポイント高（現貨九十錢高）となつた

紐育株況平靜

【ニューヨーク二十九日發電通】株式は戰債問題成行見送りの形で商內平靜値動きの幅も狹かつたスチール引値は四分の一安の三十三弗アナコンダ四分の一の九弗八分の三

蔣介石 南京に歸來
三十日飛行機で

【上海三十日發聯合】蔣介石は數日來共匪討伐成功を盛んに宣傳せしめてゐたが愈々第三次中央執監委員會準備その他重要問題處理の爲め三十日飛行機で南京に歸來した

下旬貿易
千五百餘萬圓の出超

【東京三十日發電通】大藏省發表十一月下旬我國主要各港貿易は左の如く千五百餘萬圓の出超を示せり（單位千圓）

輸出	五七、六一六
輸入	四二、〇三二
合計	九九、六四八
差引出超	一五、五八四

財政改革の 必要を力說
陸相から首相に

【東京三十日發電通】荒木陸相は二十九日午後三時二十分首相官邸に齋藤首相を訪問し、財政調查會設置問題に付き軍部側の意向を說明した後陸相は國家財政の現狀を打開し來年度以降の國家財政の財源を求むる爲めにも、緊急財政調查會を設置し國家財政の根本的改革を斷る必要ある旨を力說し種々意見を具陳し四時辭去した、尙首相との會見に於ては荒木陸相より明春の通常議會に於ける豫算審議に關し滿洲今後の治安確立方策等に付いて說明し齋藤首相の諒解を求めた模樣である

新京大使館 開設の三勅令
三十日公布さる

【東京三十日發電通】在新京日本大使館開設に伴ふ三勅令は三十日官報をもつて左の如く公布された

一、在外公館職員定員令中改正の件
一、昭和七年勅令第二百二十八號在臨官吏にして滿洲派遣特命全權大使の隨員を命ぜられたるものを定員外となす等の件を廢止の件

在外公館費用錢令中改正の件

在奉天總領事館は三十日漢口發飛行機で南京に歸來するに決した模樣である、南京では頻に歡迎準備中

小磯參謀長 陸相等と協議
兩三日滯京を延期

【東京三十日發電通】陸軍延期中の小磯關東軍參謀長は二十九日午後陸相官邸に於て荒木陸相、本庄中將、參謀本部附松井中將等と再三會見し、種々協議を行つたが滿洲國開發のため滿洲今後の治安確立の具體的方針に就ては各種異議あり未だ一致を見ぬため猶二、三日歸京を延期して協議する筈

潮州に商工銀行の 出張員派遣所開設

【高雄電話】高雄州潮州商工會では嘗てより地方開發の一端として銀行出張所設置方につき種々運動を續けて來たが、今回愈々商工銀行において潮州に出張員派遣所を開設する事になり十二月一日から事務を開始すると

人

▲木田鉀義氏（京城木田病院長）二十九日花蓮港より來北（鐵道ホテル）
▲高田時氏（陸軍博士・バイエル商會員）三十日內地へ
▲森田銀吉氏（三井支店發配主任）大正町五條より古亭町二二六ノ五に轉居
▲三浦新一氏（愛國婦人會臺灣支部主事）日赤愛婦主事會議の爲め上京中のところ二十九日歸任
▲本多金融課長 病氣全快三十日出勤

◇…無絃琴…◇

ゼネバの緊張した空氣に激せられ奉天殊に奉北等においては率先して國民大會でも開いて聯盟及び我が日本代表に日本國民の決意を示せ——といふ議論も段々出てゐる樣だし、左樣な主張の投書などもある▲コレについて某君曰く「偏いばかりが男ではないのでよく性理を認し納得させ得ない迄も我らが輝を背つて出る必要はない、ゼネバでも日本の松岡代表の態度を外人連も良めてゐる樣だかソノ口の下から、日本代表はもう少し通をきかして政府筋に解決する樣にしたらどんなものかといふ批評も出てゐる▲ふことだけに氣持く言ふ、私は寧ろ其の他方々が有る手段を盡してその上でどうしても引なければいふ際に開く覺悟を決めるべきです、騷ぐからガッチリと四つに組んでゐる際は、あせることは禁物、聯盟における戰中はコレからですよ、ねばり强く氣長く行くことですね」

火の鳥 (252)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚背造監修）

蛇 （二）

寢てゐる自分自身を見出した。綾子が彼の爲に、別に部屋を變へて置いたのは事實だつたけれど、そこへ行かうとしたのは、もう夜明け近くだつたので、其儘そこのベツトに寢轉んで了つたのであつた。

眞夫が眼を覺ました時分には、もうやがて十時を打たうとしてゐた。彼はまるで、何かしら取返しのつかない大失敗でも演じたかのやうに、驚き慌ててベツトから飛び下りたが、綾子はまだまるで死んだもののやうになつて、正體なくぐつすり寢込んでゐた。眞夫が二三度搖り起したけれど、一寸白眼を見せただけで、すぐまた昏々と眠つてしまふのであつた。

綾子は又も眠つて了つたかのやうに、聞かない振りですやすやと寢息を立て始めた。

「ねえ、お願ひだから。」

眞夫はベソを掻くやうに言つた。

「煩さい人ね、人が折角いい氣持で寢たのに……變なんかないことよ。」

「僕、便所へ行きたいんです。」

「我慢してゐらつしやいよ、男でせう。」

眞夫は腹が立つよりも、寧ろ吹き出したかつた。

「そんなこと言はないで、ね。頼むから。」

「あなたこそ、そんなこと言はないで、ね、頼むから。」

綾子は顏面返しに言つて、くるつと後向きに寢返りを打つて、再び相手にならうともしなかつた。

眞夫は途方に暮れ、戲談にも程があると怒つても見たが、手のつけやうもなく、まるで檻の中に監禁されたもののやうに、焦々と部屋中を步き廻つた。

窓はカーテンで深く閉ざされてゐるので、部屋の中は黃昏時のやうに薄暗かつた。眞夫は一度その窓を明けて見たが、前夜のままの餘りに亂れた室內の光景が、明るい白日の光に曝け出されたのを見るに忍びないやうな氣がしたので、又元の如くカーテンを垂れてしまつた。そして聞にそこらを步き廻つてゐたが、ふと昨夜の小卓子の上に、例のピストルが昨夜の儘に擱たはつてゐるのに氣がつくと、何心なくそれを手に取上げた。と一瞬間、彼はいきなり引金を引きたいやうな不思議な衝動を感じて思はず身顫ひした。もう最早こんなものの必要がなくなつたと、昨夜綾子の言つたのを思ひ出して、彼にはその爲、一寸味氣ない、いつかそれが必要になる時が來さうな氣がしてならなかつた。

「何、してるの？」

その時綾子が、突然起き上つてベツトの上から彼を睨みつけながら叫ぶやうに言つた。

眞夫は出來るなら、その儘そつと部屋を拔け出したいと思つた。ボーイに顏を見られるのも恥しく厭な氣がした。けれどもドアに鍵がかかつてゐるので、どうすることもならなかつた。

彼はもう一度綾子を搖り起した。

「ねえ、もう遲いですよ。起きて呉れませんか。」

「いやよ。今から起しちや。もつと寢さしといてよ。」

綾子は半ば寢言のやうに言ひながら、眼をつぶつたまま、手探りで眞夫の手を握へて、

「あなたも、もう一度寢入りなさいな。」

「じよ、じようだんぢやない、もう十時ですよ。」

「十時だつて、十二時だつていいぢやないの、今日は一日中からして寢てゐませうよ。」

放蕩か無心か、我張り半ば夢中でのやうな調子で、綾子はそんな途方もない亂暴なことを、甘えた聲音でいふのだつた。

「おや、窓を閉して下さい。」

「窓？」

「ええ。」

「どうするの？」

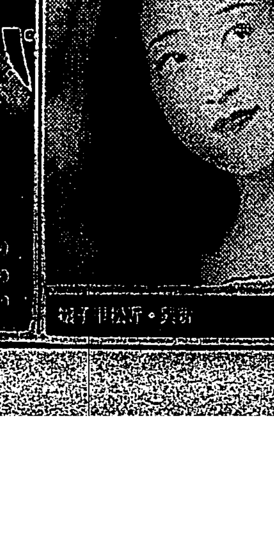
「僕、歸ります。」

「…………」

むらじ

淋病 治療と性病豫防に絕對權威
プラオンキン
ケンゴール
本劑は、前東京吉原遊廓吉原病院長佐藤先生が十餘年間多數の患者に實驗研究して、完成發表せられたる新劑にて、既に多數專門家の臨床實驗によれば、治淋劑としての最重要點たる殺菌作用の敏速的確にして、治療期間を短縮し得たる點は、絕對に他藥の追隨を許さゞる處とす。而も殺菌力頗る强烈にして〇、五乃至〇、八瓦（即ち尿道粘膜に塗布する程度）の極少量にて、使用一回毎にその效果驚くほどメキメキ顯はれ、洗滌注入器の如く藥液と共に淋菌を後部に送入する憂なく從つて副睾丸炎等の併發症を起す如き虞れは絕對になく、反つて之等を豫防し得る作用は最も本劑の長所を誇せる處なり。
尙は本劑は性病豫防として使用するも、前記の如く殺菌力强烈にして事後數時間後の使用と雖も其の作用は絕對を期し得るものなり。
定價 二〇瓦入（約十日分）三円八十錢 五〇瓦入（約三十日分）七円 八〇瓦入（約五十日分）十円
東京市芝區三田通新町 日東藥化學研究所 全國有名藥店にて販賣す

パッチリ黑水晶！ バミール



ランランポマード

たむし水むし いんきん 其他皮膚病之良藥 尾澤全治水 東京神田 合名會社尾澤商店

少年航空 陸海軍人・少年航空兵を志す者へ特に志願案內を無代進呈 東京市神田區 教育會出版部

蟲下し マクニン錠 副作用なく安全に排虫 日本はマクニンデー
朝と晩とはいはず いはず お腹がシクシク これまた俗にいふハライタ 虫の一虫の仕業
お子達には藥菓子 マクニンゼリー
小冊子「恐ろしい蛔虫」御申越次第進呈
M—103

遭難佛人の所持品は掠奪されたらしい
七點だけ地方住民より屆出
一行はヨットを新造して續航

二十八日夜新莊郡下海岸で救助された遭難ヨット「フーボー」の乘組員は左記

乘組員は ▲船長エリツク・ソウリシヨツズ（三五）▲副船長ジヨセフ・タチアエー（二〇）▲水夫ジヨウルジ・カンクル・リリルウ（二三）ジヨウルジ・チハラーツ（三〇）▲コツクトリヤ・チハラーノ（八）の五名で佛國地理學協會の囑託を受け太平洋の海洋調査のため廿二日上海を出發したものだと稱してゐるが之等遭難者の申立に依る所持品は（賊戰）銃器八挺彈丸千二百五十發、支那骨董品、寶石、織物、測量器具ラヂオセツト現金合計約三萬五千弗であり

遭難當時 トランクに入れ海岸まで運んだが何者かに掠奪されたとのことで二十九日午後七時州刑事課より東課長木村警部が現場に急行新莊郡警察課では職員の非常召集を行ひ調査に努めた結果二十九日夜十二時に至り船長の上衣、衣類骨董品佛像合計七點を地方住民より派出所に提出するものあり檢擧されたトランクと共に掠奪の事實は判明したが銃器彈丸等は未だに發見するに至らず當局嚴探中である遭難ヨットは底部及び機關部を殘してゐるのみだが或は銃器彈丸は遭難ヨットから持去られたのではないかと想像されてゐる

遭難者は 廿九日夜新莊郡より毛布其他を運び關林口派出所で手厚い看護を受け三十日午後には臺北に來たる筈だが本國から金をとり寄せ同じやうなヨットを造つて再び目的通り航海を續けたいと語つてゐる

無罪？懲役十年？
正當防衛の判決を檢察官が上告した
開導所の刃傷事件

第一審で懲役十年の重い刑を言渡され、第二審で **正當防衛** と認定されて無罪の言渡しを受けた傷害致死事件の被告臺北州新莊郡鶯歌庄三鶯子五〇周瑞（二〇）に對し檢察官が正當防衛にあらずとして上告し之が容れられて高等法院刑事上告部にかて事實審理に決定した事は既報の通りであるが其の公判が三十日午前十時から濱崎裁判長、伊藤檢察官係りの下に開廷された本案は被告周瑞は臺東開導所に收容されてゐた昨年十二月一日朝、同所炊事中かねて

犬猿の間 柄にあつた同じく收容中の蔡木に鉈刀で斬付けられ腹部に重傷を負はされたので職員室から日本刀を持出し蔡木の腹部を突刺した爲めに蔡木は大腸露出し多量の出血の爲め死亡するに至つたものであるが犯行當時の證言と被告周瑞の申立てとが相違する爲め果して正當防衛なりしや否やが問題で覆審部ではさきに實地檢證を行つた物である、三十日の公判廷では詳細にわたり訊問があり證據調べも行つたが被告は飽くまで正當防衛を主張した次いで伊藤檢察官の

論告に入 り正當防衛にあらざる所以を力說して第一審通り懲役十年を求刑、判決は來月七日

海軍に一千圓獻納
松永義重氏

【東京三十日發本社特電】蘭領スラバヤで多年雜貨商を經營してゐる松永洋行主松永義重氏は今日の成功は帝國海軍の庇護による處大なるを感謝する意味で海軍學術獎勵資金として一金千圓を海軍に獻納を申出でた

女學生の
「かけ口、不平を漫畫で言はす
東京府立第一高女の珍しい漫畫教育

【東京三十日發本社特電】ユーモアと諷刺に富む漫畫を放つて代女學生に健康人格の陶冶をしようと云ふ珍しい漫畫教育が東京府立第一高女で九月から試みられてゐるが、先づ現在は教師、友人、父母、兄弟等の似顏を描かしてゐる、不平、カゲロが云ひたかつたら漫畫に表現して鬱憤を晴らし朗らかに明るく噴き出してお互ひに向上せよと云ふので全女學生に大もてで、之をはじめて以來先生のカゲロきくものがなくなり教育上最も大切な教師と生徒間の親しみが增して來たとの事である、近く女學生漫畫展覽會を催し、その新らしい試みを世に問ふとの事であるが父兄間にも非常に評判がよいとの事である

除隊兵故國へ

基隆步兵第一聯隊臺北大隊百八十名及臺中大隊九十名の除隊兵は三十日出帆の扶桑丸で歸還することとなり臺中の分は午前十一時四十一分臺北着、臺北のみ隊列を整へて十一時五十分發[illegible]（寫眞は臺北驛にて）

英國が長江筋へ乘出さん計畫
廣東經由、漢口へ

【廣東通信員石城生發】廣九（廣東、香港間）粵漢（廣東漢口間）兩鐵路の連絡を實現して香港に輸入された英國の物資を一擧にして廣東より漢口方面に至る長江筋一帶に輸送すべく例の義和團事件の

賠償金 を英國側より提供して武漢鐵路の未完成部分韶關、株州間は廣東省に於て株州、漢口間は湖南省に於て夫々分擔鐵路を施設すべく既に工事に著手進行中と支那側より英國に支援ふべき筋のことであるが聞くところに依ると本件に關し陳濟棠が香港政廳から五百萬元の借款を受けてゐるとのことである英國側としては相當

根強く 喰い込んでゐることは事實でこれが實現の曉は日本は貿易上南支方面に再び立つ能はざる窮狀に陷るべく支那側にかても心ある者は廣東は第二の東三省になるのではないかと早くも支那人間には穩々な噂が立つてゐる

鹿兒島から水產試驗船

【高雄電話】鹿兒島縣水產試驗場大和神丸は昨日高雄に入港し高雄港を根據地として南洋スール海方面の遠洋漁業に著手する旨その筋へ通報があつたが、同船には武市技師乘船、乘組員は町頭船長以下五十餘名である

預金を横取して放蕩息子の家出
銀行へ行く途中の雇人から
千圓を騙取して逃走

二十八日午後三時頃臺北市永樂町一丁目蔡燮三氏が北署に出頭し次男蔡旭廷（二〇）が二十八日になり突如家出をしたので搜查して下さいと願ひ出たが裏面の內狀につき北署の調査したところによれば次男の旭廷（二〇）は放蕩息子として持て餘してゐたところ二十八日午後一時雇人なる張阿九（二〇）が父蔡燮三の命により金千圓を持參し商工銀行大稻埕支店へ預金に行くべく永樂町大東信託附近迄行つたところを追ひつき

父がおまへに西門市場へ飯を買ひに行つて來いと五十錢くれたから今すぐに行つてくれ預金は僕がして來ると少年を欺ましその隙父の大金を持逃げし行方を晦ましたものであるとの事で目下行方搜索中である

張殿九を近日徹底的に膺懲
極寒期に先だち

【東京三十日發電通】コロンバイル方面の情勢は二十七日滿洲里邦人の第三次引揚とロシア側の蘇炳文との交涉斡旋に依り形勢好轉の有樣であるが、一方興安部及びその東方地區に在る張殿九を中心とする叛軍の策動益々甚だしく到底現狀のまま放任し得ず政治的工作のみに依つて解決し得ざるに至つたので陸軍中央部でも猶予意を決し目下上京中の小磯參謀長とも打合せの上極寒期に先立つて愈々近日中に重大軍事行動に出で徹底的膺懲を加ふるに決した

將校生徒志願者昨年の二倍
臺灣軍管下の試驗日割

臺灣軍管下に於ける本年度の將校生徒志願者は士官學校豫科生徒、幼年學校生徒を合せて七十六名に上り昨年の志願者數に比し約一倍に增加してゐる。之れは時局と對照して面白い現象である、而して本年の士官學校豫科生徒志願者は六十名、幼年學校生徒志願者は十六名で士官學校豫科生徒志願者の身體檢査は十二月三日午前八時から、學科試驗は四日から四日間に亙つて臺北偕行社及び臺南偕行社に於て一齊に行はれる事となつた

地方別に榮養食獻立
學校給食

內務省が手許では明年度豫算に學校給食[illegible]萬圓を計上して大藏省と交涉中であつたが、[illegible]を理由として削減されるに至つたので今後は文部省の[illegible]所を利用する樣な事となつて、同時に內務省では文部省の[illegible]

相當經費を以つて給食し差別的觀念を一掃させる一方各家庭に於ても其の地方の特產物に よる榮養食利用を獎勵し從來の如き缺食者を見ざる樣榮養研究所の利用方を交涉することとなつた

不穩計畫全部を兒玉遂に認む
二十九日退院して

【東京三十日發電通】府大西田外科に入院加療中の井上事件首謀兒玉譽士夫（二二）は漸く全快したので二十九日午前十時退院し同日午後四時から警視廳特高部では取調を行つた所既に傳へられた各種不穩計畫全部を認めたので午後六時丸の內署に留置された

兎毛皮八十萬枚陸軍で購入
農家にとつて福音

[illegible]

あすから愈々年末賣出し
各町內競つて

全島各都市での年中行事となつてゐる歲末賣出しは愈々一日から開始されるが臺北市內は榮町、本町、京町、新起町、西門市場の各町が各趣向を凝らして顧客の吸集に努め各景品引換所には大小景品を山と積んで客を待つて居る、各町內の賣出し方法は例年と大差なく何れも日本紙に發表されて居る通りで本町、京町、西門市場は卽時景品引換とし榮町のみは地方顧客の便を圖り抽籤と卽時景品引換の二種にわけて居り賣出期間は各町とも十二月三十一日限りで各町の景品引換所は榮町では電話交換局隣、本町は樂天地前、京町は町內の中央、西門市場は市場南入口である

臺南危險家屋の改築案成る
今年中に創立總會

【臺南電話】臺南市では最近臺南市內危險家屋の調査と共にこれが改築について研究中であつたが、最近に至り市營繕課にて大體の成案が出來上つたのでこれを改築組合の事業に移し改築の目的を達成する計畫で組合は臺南共榮建築組合と稱し組合長には森永臺南市尹、帖佐市營繕課長、小山臺南警察署長ら其他民間有力者が理事となり組合を指導する筈でおそくも十二月中に創立總會を開く段取りで計畫が進められてゐる、改築家屋は大體において危險家屋約百戶約十八萬圓の建築費、未竣間の延長改築約五十戶と見て凡そ十五萬圓合計三十萬圓の

建築費 と見積もり組合員の持口數一口の出資五十圓の拂込方法等具體的な數字の算出について審議中である

盲聾啞教育の義務制具體化
要求の經費一部承認

盲聾啞兒に對しても一般兒童同樣に義務教育制を施行し、保護せんとしてこの方面の教育關係者が中心となつて運動を續けつつあつたので文部省に於ても時代の趨向に鑑み、來年度豫算中に盲聾教育費として五十萬圓を

要求し 校舍の增築、器具購入、學用品の給與、該教員俸給の增加等について計畫中であつたがその內の十萬圓だけが承認されただけで、僅かに設備費の補給に過ぎないものとなつた、現在全國に於ける盲聾啞の學齡兒童は九千八百人で約一萬人に近い數に達してゐるが、就學者は僅かに二〇％に過ぎない狀態である、各府縣に盲聾啞學校を設置すべき事は大正十三年四月の

勅令に よつて規定せられ、その實施について七年間の猶豫期間を置いたが、既に昭和五年度に於て滿了したので各府縣ともこれが設立し、現在百七校に過ぎない狀態で、一府縣當り僅かに二三校といふ心細いものである

活寫影響の犯罪調べ
前年より激增

【東京三十日發本社特電】映畫は選擇を充分にし之を活用する時は教育上に於ても少なからぬ效果ある事は云ふ迄もないが選擇を誤り又は指導宜しきを得ざれば遂に子女が不良の群に落れ犯罪の汚名を被る不幸をも見るに至る例が少なくない、內務省警保局活動寫眞フイルム檢閱所では最近一ヶ年間のフイルムによる犯罪誘發狀況を統計に現はしたがそれによる犯罪種類及び件數は左の如くである

▲十歲未滿 竊盜三、殺傷二△十五歲未滿 放火二、竊盜一、[illegible]

[illegible]してをり指導に當るものの愼重に考へねばならぬものがある

エス語大會に
內地から二名の出席者

十二月三、四の兩日臺北における全島エスペラント大會に內地から二名の者が二十九日の船で來臺した、一名は京都のエス語普及會の井上照月氏、も一人はヨセフ・マヨルといふ若いペンの人である、同君はハンガリイ生れ、パリの大學を卒業し現在では濠洲ニユージイランドのウエリントンで佛語の教師をしてゐる由だがエス語による世界漫遊を志し上海へ到達した頃日支事件の眞相を研究し日本の爲めに弁護した事もあるとのことで感狀なども貰つてゐるといふ、京都に滯在中臺灣のエス語大會參列を機會に視察と講演とを試むべく來臺したものであるが生國ハンガリイでは今日親日運動も相當根強く日本語の教授等も行はれ居る由で同君は旅行先から獨佛その他內地の外字新聞等へも通信を寄せることになつてゐるといふ

航空ページエント
四日開催

【花蓮港電話】花蓮港に於ける航空ページエントは來る十二月四日午前九時から加禮宛飛行場に於て催されることとなり日野パラシユター外關係者一行は二十八日來港りした

禿頭に吉報
玄米食で毛が生え出す
二木博士の講演

來臺中の二木謙三博士は二十九日鐵道ホテルに於けるロータリー、クラブ例會で例の玄米を吹きつつ一場の玄米食講演を試みたが、右の講演中「玄米食に依つて禿頭に毛が生え出し遂に齋藤首相の如きも今日では立派に變つた」との一節あり會員中の禿頭系統に異常なるセンセーシヨンを捲き起したが、右の博士の講演の一節といふのは次の如きものであつた

自分（二木博士）が東京の水交社で海軍の方々に **玄米** のお話をした事がある、その中に坂本さん（海軍中將、貴族院議員の坂本俊篤男らしい）があて私の話を聽いて玄米食を始めた所が頭が一面に毛が生える樣になつたので坂本さんすつかり玄米食黨になつて了ひ、今日では玄米飯を重箱に入れて何處へ行くにも持ち廻はり先づ自分の頭を先に突き出して見本として示してからコノ通りとばかり玄米の效能を說き立ててゐるといふ熱心さ、この宣傳に敬服して了つた、人々は相當に多いが其の中に齋藤首相もあり現在では齋藤首相も玄米食を大いに禮讚してゐてこの間も之さへ食べてゐれば體も丈夫で何の心配もない、唯だ **宴會** が多いのでそれに困つてゐると言はれた、その外一條公や牧野內府、三井の益田孝さんそれから多くの工場等に至るまで玄米食は行き渡つてをり工場では能率が之に依つて大いに擧つたといふ實話もある、若し國民全體が玄米常食に變つたなら日本は之に依て年に四十億圓の節約をなし得る四十億もあつたら時局匡救くらゐ何でもないであらう」

新竹州で乙種巡查採用試驗

【新竹電話】新竹州にては十二月十九日警務部、桃園、苗栗の三ヶ所にて乙種巡查採用試驗を施行する筈なれば志望者は十四日迄に願書を提出されたしと

西本願寺の佛教講演

臺北市新起町西本願寺別院に於て十二月一日より五日まで、每日午後二時と午後七時半の二回、本願寺の海外布教使として、多年歐米諸國を巡回した山田將爲師の一流の講話あり一般の來聽を歡迎すると

小笠原技師が柑橘園視察

【新竹電話】小笠原總督府技師は十日來新、石坂技手の案內にて竹東の柑橘園を視察したが午後二時二十六分新竹驛着[illegible]更に香山附近の柑橘園、十二月一日は關西方面の柑橘園を見て同日歸府すると

泰東書道院第三回展
本島の入選者

滿鮮書道院を會頭とする泰東書道院の第三回展覽會は目下東京上野に於て開催中であるが臺灣からの入選者は次の二十一名である旨同會より通知があつた

劉家麟、陳文恒、吳萬得、范俊標、黃鑑明、何麗水、曾榮玉、張長、余炳煌、鄭香圃、施坤燦、黃培忠、張臣、桂、潘寶珠、孫雲材、鄭鏡潭、張國珍、劉秋生、曹秋圃、鄭作舟、李秋山、中村良之助

島田臺銀頭取瑞芳へ

臺灣銀行島田頭取は荒木理事を同伴三十日午前八時四十七分臺北驛發基隆行列車で瑞芳に向ひ顏雲年氏の案內で臺陽鑛業會社九分金山の視察に上つた、卽日夕刻歸北の豫定

勝田秀棠畫伯が臺灣へ

日本畫家勝田秀棠氏は數日前渡臺目下臺北日の丸旅館に滯在し靜かに本島風俗を寫生中であるが氏は菊池契月畫伯に學び美人畫を得意としてゐるが和田三造氏に師事せることありと、全島を旅行し最後に個展を開くと

小川運輸課長一日滿洲より歸る

大連に於ける日、滿、鮮、臺聯絡運輸會議に出席した鐵道部小川運輸課長は十二月一日入港の便船で歸任する

第一補充兵役編入者屆出
十二月一日から十四日以內に

本年度徵兵檢査の結果第一補充兵役に編入の通知を受けたるものは十二月一日より同十四日迄に（十四ケ日間）其兵役に服し昭和八年度から第一回として二年置きに四回、簡閱點呼が行はれることとなつて居る故に該兵役編入者にして現在臺灣に在留して居るものは十二月一日より十四日以內に在臺聯隊區司令部に屆出で臺灣軍司令官に在籍屆け[illegible]

丸新の增築

市內新起町丸新では新年會に間に合ふ樣雲臨と北投支店洋館と共に增築中の鍋燒つきの大廣間が落成したのでこれからは百人以上の宴會も樂に引受け蕎麥に勉強すると

松尾陶器店移轉

市內西門町八角堂及び南門市場構內で二十餘年營業してゐた松尾陶器店は今度店舖の狹隘に鑑み市內京町一丁目六番地（菊元百貨店より三軒目）に移轉し十二月一日より開店する事になつてゐる

天氣概況（三十日）

本島は北東部と澎湖島が曇り他は快晴の好天氣であります、二十八日夜本島の南東部海上に迫り北部及東部に荒模樣を呈し且つ南西諸島に四〇粍內外の雨を降らした七四八粍位の颱風は東北東に急行し今朝は北緯二三度半東經一三六度卽ち大東島の南東約五〇〇粁の海上に去り北東に進んで居て模樣であります

▲天氣豫報（一日）
一區（北部）東の疾風晴れ
二區（東部）北の和風晴れ
三區（南部）同上
臺北地方 東の和風晴れ

（一日）潮
淡水 滿潮 前一〇・〇〇 後一〇・〇〇 干潮 前七・一五 後七・〇〇
基隆 滿潮 前一・〇五 後一・〇五 干潮 前二・〇五 後二・〇五

商況（三十日）

米況

正米市況（前場）臺灣丸蓬萊米

▲二期蓬萊米

高限	中限	先限
七、六〇	七、六七	不申
六、一	六、八	
六、二	七、〇	
六、四	七、二	
六、五	七、一	
六、四		
六、五		

▲二期丸糯米

	十二月	十二月	五日限	十二月
十二月五日限	七、八〇	寄八、六〇		寄八、六〇
八、六八	止八、八六			止八、八六
六九	高八、八六			高八、八〇
七〇	安八、七五			安八、八六
七一				
七二				
七三				

▲二期蓬萊米は昨後場小締り氣先今朝期米强調を眺めて弃騰寄限は七圓六〇錢と昨前場に比し十八丁高に止り上向いて六五錢と止め四十一一丁高限は七圓六七錢と二十一丁高に止り上向いて七二錢とあり七丁一錢と小駁に止め二十七丁、先限出來不申

▲二期丸糯は昨後場小强き氣先今朝期米强調を眺めて弃騰七二月五日限は八圓六八錢と二十四丁高に止り上向いて七三錢と高十一丁十日限は八圓七七錢と三十一丁高に止り跡調進八六錢と强く止め〇七丁、十五日限は八圓八〇錢と三十六丁高に止り上向いて後八六錢とあり八五錢と止め七十三丁、二十日限は八圓八六錢と昨前場に比し四十八丁高に止り八六錢と堅く止め二十丁、他は全部出來不申に前場を終る

大阪期米（前場）

節	寄	中	先
一	二三〇〇		二三九二
二	二三〇〇		二三九四
三	二三五〇		二三八五
四	二三〇〇		二三八四
五	二三二〇		二三八四
六	二三九〇		二三八九
七	二三一〇		二三八九
八	二三五〇		二三八七
九	二三七〇		二三八五
十	二三四〇		二三八六

東京期米（前場）

	寄	止	高	安
	二三四五	二三九八		
	二三五〇	二三八八		
	二三五五	二三四〇六		
	二三五九	二三九八		

神戶期米（前場）

	寄	止	高	安
	二三三〇	二三九三		
	二三三〇	二三九四		
	二三三〇	二三九八		
	二三五〇	二三八九		

株式

大阪短期（前場）

	寄	引
鐘紡	二五、三〇	二六、〇〇
同新	一二四、三〇	一二五、四〇

大阪長期（前場）

	寄	引
東新	一八〇、八〇	一八〇、四〇
大株	八八、〇〇	八七、五〇
大新	八四、五〇	八四、一〇
商船	三五、五〇	三四、四〇
滿鐵	五八、四〇	五九、〇〇
日新	七二、六〇	七九、〇〇
淺野新	五八、九〇	五九、〇〇
日產	二六、九〇	二六、〇〇
日石	四七、六〇	四八、〇〇
レーヨン	四四、一〇	四六、一〇
日毛	一七、五〇	一七、九〇
日清紡	六八、一〇	六七、七〇

東京短期（前場）

	寄	引
大株	八八、四〇	八八、〇二
同新	八五、三〇	八四、八〇
鐘紡	二三、六〇	二二、三〇
同新	一三、七〇	一三、九〇
日新	七〇、三〇	七〇、〇〇
同新	四〇、九〇	
東船	五八、五〇	五二、八〇
同新	三四、五〇	三四、〇〇
日郵	五〇、〇〇	五〇、八〇
日新		一三、二〇
同新	二八、五〇	二八、一〇
日產	四二、一〇	四二、五〇
レーヨン		二四、九〇
東新	八三、〇〇	八四、七〇

東京長期（前場）

	寄	引
東新	一八一、四〇	一八一、九〇
鐘紡	一二四、四〇	一二五、九〇
同新	一一四、五〇	一一四、六〇
日紡	四一、五〇	四一、九〇
明糖	九四、八〇	九四、九〇
淺野新	二九、〇〇	二九、三〇
日產	四八、九〇	四九、三〇
日石	四二、七〇	四二、八〇

世界唯一
尖端最尖端
インドアー・ベースボール
競技臺
實用新案登錄第一五二〇七九號
臺灣全島製作販賣權希望者來談
臺北市本町三丁目 明治館內 構內グランド商會 藤原

十二月一日より
歲末大賣出し
◉二割引・三割引の外に
◉聯合賣出景品券附
製造直賣 田中サンゴ店
臺北市京町二丁目（電話四四〇八番）

續殘月譜 (56)

志乃田旭司作
清水三重三畫

見知らぬ山水（六）

女の聲だ。三子ヶ瀬の相好は崩れる。

前垂で、手を拭きながら、出て來たな女が。

「どちらさまで――」

と、問ふ。

「へい」

三子ヶ瀬、まともに顔を見ずと

「あの、嘉衛さんのお嫁さんですかい？」

と、先づ、それから問ねた。

「い―え」

恥かしさうな聲だ。

しめた！と思つた三子ヶ瀬、今度は大膽になつて。

「あつしは、江月から來ましたがね―」

と、大きく出て、ぐつ、と對手の女を見た。と、驚ち。

「呀つ！」

三子ヶ瀬は叫んだ。そして思はず、一歩退がつた。

旦那さまは仕右衛門さまと申されます」

「ふん、御無事か？」

「はい、ですが、只今は、病氣で寢んでいらつしやいますが――」

「ほう、病氣か、病人があつては長逗留は出來まい」

「えつ、何で御座います？」

「い―え、こつちの話さ」

と三子ヶ瀬、頭を掻いて。

「旦那は、嘉衛とは申さぬか？」

すつかり、武家言葉だ。

「よく、御存じでいらつしやいます、して、あなたは、どなた様でいらつしやいますか？」

「そ、それは云つてはいけねえつてんだ、いや、云ふ譯にやゆかぬ」

三子ヶ瀬、云ひ直して居る。

お谷、呆れた顔だ。

「その嘉衛は在宅かな」

而之助の口調を、すつかり眞似た。

「あつ！あなたでしたなつ」

思はず、叫び聲をあげた。

「どうなさいまして？」

さう聲をかけられて、三子ヶ瀬は眼をこすつた。

「いたずらしちやいけませんや」

「ええ、どうも致しませんが―」

と云ふのは、お谷であつた。

「ああ、いけねえ」

又、三子ヶ瀬は叫んだ。

「えつ？」

「馬鹿にしてらあ、人違ひだ」

「お人違ひで――」

「へいおてるさまかと思つた！」

三子ヶ瀬、思はず、額の汗を拭つて。

「師匠にも似てますなあ」

お谷、何の事か判らずに、ただ惘つた顔で三子ヶ瀬をみつめて居るばかりだ。

「いや、此の野郎の女房にも似てるつて話さ」

三子ヶ瀬、間違へて、駄を踏んだと思ふと、今度は、間が悪いので急に威張り出した。

「で、あなたの御用件は？」

お谷は眞顔である。

「おつと、忘れて居た、金律瘋がふいになる」

と三子ヶ瀬、横暴口調になつて。

「百姓庄右衛門の宅は此方か？」

横柄な問ね方だ。

「はい、百姓ではありませぬが大

その時、奧から。

「何ぢや？」

と、顔を出したのが茂十。

ふと、三子ヶ瀬を不思議さうに見て。

映畫界展望

外國映畫と日本物の對立時代は既に過ぎ、製作會社と配給系統もまた顯然と別れてゐて、何處の館には何處の會社の映畫が出るといふ相場が大體決つてゐたものだが、混沌たる本那映畫界の狀態はあらゆる部門に種々の變動を招來し、製作、配給、興行の分野にあつても嚴密な狀態は許されなくなつた

◇

早い話が供給の所謂だつてめまぐるしく變つて昨日の松竹スタアは今日の日活で働き今日の日活スタアは明日は何處かの撮影所で眞打をすといふ瞬時も油斷のならない時勢と相成つたのだから、配給興行の分野に不況の牙城に己れを固守するのみでは苦しくなり、館は映畫を、映畫は館を探ひ、或は引張り合ひ、その揚句は興行者と配給者とはいつでも抑れ合ふ代りに何時別れないとも限らぬわけで、混亂時代の現象は豫想外な結果を生んでファンを面喰はせる

◇

此の端的な現はれが日活の和洋混合プロとなり、それに伴ふ外國映畫系統の自衞策が日本物上映で詮じつめれば矢張り混合プロといふ結果へ來る、正月封切を目指す配給者の中でも村田實氏等の新映畫社は『昭和新選組』をSPに擬定し（一說には松竹のお正月物五所組の全發聲『花嫁の寢言』も）出來たのか出來ないのか怪しい氣な富士發聲の『午前二時半』もSPをねらひ、娘一人に婿何人か、いくら映畫不足のSPでも、新興會社や獨立プロの配給不安に常磁の保證を與へた形にも見え利用された形にも見えるが、閉込映畫をどうサバイてゆくかは見ものである

◇

輸入映畫のストックが各配給會社の倉庫で腐りかねない昨今、邦樂座が從來からもちよい〳〵手がけてゐた中篇名作の獨占興行が當つて今週の「吸血鬼」「火を殺すまで」の封切興行は兎に角初日以來素晴らしい景氣

◇

これは主力館たるの帝劇、大勝、松竹座が「ロイドの活動狂」を續映したせいもあるが、添物としても御挨拶だと思つた「吸血鬼」が邦樂座のトリに使へず、これの人氣は觀客層と帝劇などを眞似…近にひかへて特殊な興行方法を採用した同館が、俗受のしないやうなある種の藝術作品などの爲めにはよき封切場となつてゐるに見てもこの獨占封切方針は恐らく繼續する方針である

◇

既に二十四日よりの番組としてユニヴァサル社と提携成りリュウ・エイヤースの「緊艦の大河」フランソセス・ディ、シドニイ・フォックスの「風女學」を獨占封切する外ホワイトマン指揮の音樂映畫として著名な「キング・オブ・ジャズ」等を豫定してゐる

◇

之が從來Aクラス三館中心のSP方針に添ふ封切の副線として邦樂座の今後は興味ある存在であるばかりか、一面には消化不良の輸入映畫にとつて渇望を癒するもので映畫契約の上にも氣分を一新してゆくやうである、

◇

も一つ、これが選因とも見るべきはフォックス・チューンの興行方針が配給會社にとつて顧みあきたらぬ點があり、武藏野、銀シネ日本館の三館聯盟へ封切るよりも邦樂座獨占封切の方が條件がよい場合もある。これは話は別だがフォックス、武藏野の契約條件が他社映畫上映の場合を顧慮せずして締結されてゐるところに禍根があると云へやう

榮座の天勝

天勝一座が今年もまたやつて來た相も變らず人氣百パーセントだ、大人嬢取混ぜての大勢語込んで身動きも出來ない有樣は結構といふよりも物凄かつた

◇今回、呼物としては奥廻劇と水藝で奇術としては地球內に太陽を打込むといふ不合理的魔術お伽劇諷刺にチュウ〳〵鼠があつた、その他の諸藝は天勝一流の從來通りの大同小異のもので特筆する程でもない

◇前回に松岡、ヘンリー、天海、バージニア等々特種的技術の一枚看板物が加味せられてないことが聊か物足らぬ感を起さしめたがこれが慾を云へば限りのないことかも知れぬ

◇天勝は益々若い、年を逆行してゐると誰かがいふ、いらぬことだが舞臺に出て活躍してゐる若々しさは感心である

◇呼物中の「奥廻」に歌入頭目が女性で天勝自から頭目となつてゐるがこの脚が妥當に任ぜ吾吾から見て餘りに時代考證を逸してゐることであつた、風俗は南米インデアン頭目はクレオパトラでありサロメであり舞踊が埃及ダンスで工合であつた恐らく觀客は期待に反したことと思ふ

◇之に反して浦島の水藝の鮮かさ天勝十八番とお伽劇に仕組み桃太郎と兄弟であるなんてなか〳〵面白く觀せてゐる限りは傑作である

◇その他奇術に高級、低級に妥み那新天勝氏あり客の愚を一寸拔かせる娘子軍の舞踊オンパレードは綺麗であつた丈に物淋しかつたのは寸劇天勝獨特の諷刺を觀せなかつたことである天勝り從前通りこれは追加してほしい

公開欄

本欄は讀者の自由投書中傷は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

怪盜の兄としての告白

三本　讓

◇帝大生を襲ふ下宿屋荒しの怪盜捕はる――かうした十三日附の本紙記事を御記憶のことと思ふ私は惜むべき犯人の異母兄である、一家一族として不面目此の上もないことであるが、然し私は徒らに弟を攻むる氣は欲しない彼をして今日に至らしめた大小の動因は彼の家庭と一家を辭めする父の無智に歸しはせぬか。私が彼の家庭を敢て云々するは私と弟が居を共にしたのは僅々二十日を出でない

◇父は在家三十年に近く、其の間正妻（私の實母）を無視して女を迎へ九人の子女を擧げた、彼は其の第二番目である、戸籍上私が長男であるから彼は三男、御多聞に洩れず彼は教官の特として手におえない腕白な少年だつたやうである。親父が監督勢部であつてみれば當時恐い者なし、瞞味噌の成熟しないお坊つちやんの彼の將來に影響がなかつたとは云へまい。二男は學力優等其他も相當の成績を示してゐたから從つて冷たい矢丸は彼の一身に集注せられた、愛の無い折檻に角をためて牛を殺すに等しい

◇彼の發展が全く先天的のものとは云へない、幼くして暴殺行爲をやり出したには父母兄弟の保護宜しきを得なかつた結果ではあるまいか、事實父は彼の良い一男を無暗に可愛がつた、それは三十年に近い月日を母と共に捨てられた私が寒逝した時の父の待遇によつて明白である、希望と幸福父の愛を只管求めた私が願ひかなつて父の膝下を訪れた時父はそして二男（當時高商在學中）は私を馬の骨、茶の他人だ、死ねと罵倒しあらゆる迫害のもとに追放せんと企てた

◇二男は寄留簿には長男となつてゐる。突然私が來たのでは世間の手前不都合だ、故に自殺せんとする私の就職口を妨害し市立職業紹介所へまで手を廻した、幻滅に泣く私と妻、幾度死を決心したことか、幸ひ事情を知つた同紹介所H氏、社會課長K氏の御同情によつて私は今日あるを得た、私に對してすら犯罪行爲でもやらねば生きられぬ程の辛酸を甜めさしてくれた父と弟妹、ここに想到する時私は決して犯罪者となつた弟が咎めない

◇人格者を以つて自他共にゆるす父、而し溺愛の能を以つて智者たり得ない、文通すら自由ならぬ父と、そして不幸な弟の猛省を私は心から祈つてやまない

七七などの橙（全拾五卷）

新興キネマ提供・嵐寛壽郎プロダクション製作
右門捕物帖廿五番手柄

讀賣朝日所載
原作……佐々木味津三
脚色……山中貞雄
監督……仁科熊彦

△キャスト▽
むつつり右門……嵐寛壽郎
應援出演
松平伊豆守……嵐 [illegible]郎
三輪お絹……歌川八重子
おしやべり傳六……頭山桂之助
菩光寺の辰……片岡市太郎
あばた敬四郎……尾上紋[illegible]
村上大膳……玉島愛造
逃猫傳兵衛……市川芳三郎
女房おかね……嶋島津大子
岡ッ引勘兵衛……嵐橘右衛門
子供巳吉……嵐 寛童
盤若七造……今成平九郎
占部八郎太……嵐 寛三郎
三宅平内……菊本 久夫
岡ッ引長七……嵐 豆三郎
岡ッ引猪之吉……前田 那彦
醫者……日本 一男
七造相棒……美成みつる
遊人甲……立花 六郎
遊人乙……松本龍一郎
行者……嵐 玖八
浪人甲……深村 大郎
浪人乙……勝宮 武

【梗概】それは一世の名興力右門の二十五番目の手柄捕物で、[illegible]度上物語の中の三齣に謎がのせられてあるのでした

×　×

この事件に就いても互ひが同じ商賣であるだけ右門とあばたの敬四郎とは自然と競爭的に各自の第六感を働かしてその謎を解く可く努力するのでした、その犯人が村上大膳である事を先に確かめたのは敬四郎でなくしてやはり右門でした

×　×

松平伊豆守の知遇である人物、それはまんじ組と云ふ海賊の一人なのでし、この一味不可解な事件の[illegible]（芳乃館上映）（二日より）

子供の科學

夜晝の温度は何故違ふか？

零下七一度でも生活が出來る

朝晩は冷えて晝間は割に暖かになります。これは何故かと云ふと主として空氣中の濕度の多少によるものとされて居ります。此の變化は大陸の內地がひどく、海岸とか海上、或は低い土地よりも高い土地の方が差が激しいものです。アフリカのサワラの沙漠では一日の

温度の差が四〇度乃至四二度も違ひます。しかし上空は風船に乘つて調べると高くなつても大して温度の變化はありません。パリのエッフェル塔の塔上では夜分塔下よりも温度が高いさうです。熱帶地方では此の差が少く、僅かに一、五度乃至二、〇度です。溫帶ではそれが多く、我が國では一ケ月平均五度乃至一〇度。寒帶では一〇度乃至一五度です。太陽の光線も氣温に影響します。即ち〇度の角に照らす時は八〇%、二〇度の角度にある時は五六、六%、頭上にある時は二五%を空氣が吸收します

又空氣は　地面から反射するものも吸收し、同時に地面の濕度も傳はります。地球の一番暑い所、サワラの沙漠でも攝氏六七、七度に達し、西北利亞のベルホヤンスク邊りでは零度下七一度に及びますが、それでも生存出來るのです。つまり最高最低の差一三八、七度の間に生存してゐる事になります（東京衞生試驗所調）

名家敗退將棋（其七）

（小泉氏三回勝四人目）

平手　△六段　小泉兼吉
先　▲六段　寺田梅吉

△小泉氏（持駒）銀歩歩歩歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	v香							v桂	v香
二		銀成				v金	v王	v角	
三					v銀	v歩		v歩	v歩
四	v歩			v歩			v歩		
五					v歩	歩			
六			歩		v銀		歩		
七	歩	歩					桂		歩
八		角	金		金				
九	香	桂		玉	歩		v飛		香

（圖は前局指了迄の局面）

▲寺田氏（持駒）飛金桂

△五七銀打▲同金△同銀▲六八金打△四八金▲七九金△五九飛成▲七八玉△五八金▲五七金、同ヶ▲七七玉△八五歩・

▲小泉六段曰く　五七銀の打込に手頭に五、銀を割き五六歩と突き進む頭が出來れば角を捌ける――よい心算でした

▲寺田六段曰く　六八金打は五七同金と取つた時[illegible]、一遍いた受けで他には方法がありません

▲小泉六段曰く　五八金には成銀と協力を計つた手で[illegible]居るが八駒がないので困[illegible]である

▲寺田六段曰く　もし下は八[illegible]

▲大崎八段講評　[illegible]玉八九龍と桂を取[illegible]

[illegible]

シネ・ゴシップ

寶塚キネマの爲人集め人社第一回作品は『露洲街』の本讀みに自分が此の寒空に水へ飛び込むカットに驚き大江監督に『何とか融通付きませんか』とコボせば『では圖を縮めてからめて馬に引ずられる風に……』に『ひや水の方が結構結構……』

◆依然として婦人雜誌界の白眉『婦人公論』十二月號

珍奇を求めて、讀者の購買力を煽らうとする婦人雜誌界に、極めてポピュラアな日常生活の中から、色々な問題を取上げて、眞實讀者のために編輯されてゐるのが本誌である。卷頭にある土田杏村氏の『新しき妻に與へた心組み』、小原國芳、有島生馬、下村海南三氏の教育宗藝術家ジャアナリストの妻たらんとする人々へ與へた色々な注意、若き婦人は勿論嫁ぐ娘を持つ親達の必讀すべきものであらう

新刊紹介

◇寶話雜誌（十二月號）前月號の發賣禁止に依るのか十二月としては仲々の勉強振りで興味本位の記事を滿載『滿洲國建國大秘錄』は滿洲獨立の眞相、其後まで遡りついた裏面に於ける大雜炊會の活躍が小說的に書かれてゐるがこれは世界的な事件を爲す大物は『血盟團暗殺秘錄』であるこれもまた興味は一入深い、然も讀者が今まで知り得なかつた謎の彼等の行動が彼等の性格がそしてその一團の全貌がうかがはれるものがある他エログロの實話と稱するものが滿載されどんな小說を讀んでも讀者をあかすまいと思はれる充分に滿足せしめるであらう（四十錢）東京市小石川區表町一〇九非凡閣）

臺日案內

金料
三行 五十錢（以上一行增す毎に十錢）
五行 七十錢
七行 九十錢
十行 一圓二十錢
十五行 一圓八十錢

書籍　臺灣巡查受驗案內 六年版定價一圓五十錢郵稅八錢 臺北榮町振替二番 新高堂書店

古本　特高買入 次高 臺北市京町二丁目 電二一九二六

醫院　血液型 每日檢查施行致します 內科花柳病專門 臺北本町三電六二七 山本醫院

寫眞　全島ナンバーワン 寫眞器 材料 岡田寫眞器店 臺北本町三 電三〇〇五

ラヂオ器械　ラヂオの御用は中川へ 超遠距離用式受信機 分院完全絕對責任付 大特價五十八圓より 臺北市本町 電二四六

菓子商　カメヤ特製 クルミ羊羹 臺北カメヤ 電二七〇三・三六九九

履物　履物は武藤 商會 電二一九四 出張所は西門市場バラック二の通入口

紙文房具　萬年筆大勉強 臺北京町二 大澤 電三五八八

洋服　高級既製品特價提供 雨レマトオセ コンン―ビ 衣コートトビバロ 類トト商倉小 店商 臺北市京町二丁目 電三四二二

雜件
メガネ專門は和田 臺北本町 電二五〇
電燈看板廣告燈 各種 臺北本町 電三九三九
ガラは電四四〇七番へ 木炭（產地直送）
毛皮なめし 本島唯一 臺北宮前町
ガラス 看板 美術 金屬 文字 張付 電四四〇九
洋服と古著 流行 高價買 臺北市新起町

新製品

痔劑 ボラギノール クリーム

特長　本劑はクリーム狀製劑なるが故に、注入後の感じ極めてよく、且つ吸收佳良にて速かに鎭痛・止血・收斂等の治療作用を發揮します。

ボラギノール・クリームは痔疾治療劑として我が醫界に賞用されてゐる本邦產の二種の植物の特殊有効成分を基礎とした黃褐色のクリーム狀製劑をセロルイド製の特許容器に入れたもので、容器がその儘注入器となり、安全且つ簡單に（自分で注入出來る）藥劑を肛門內に注入することが出來ます。

【主治効用】內痔核、肛門裂創、痔出血等。

【用法】普通は朝夕二回、重い時には一日三四回注入します。

【價格】三ヶ入（五十錢）七ヶ入（壹圓）十六ヶ入（貳圓）

總發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店
關東代理店　東京市本町　小西新兵衛商店

タバコのみの
齒磨スモカ

おんがぶきやあ
べえろゑやの
齒のヤニとらやあ
とらやあ　とらやあ
スモカでとらやあ

藥店にあり

日本一の菓子
グリコ
運動に勉強に

御化粧洗顔用
美容の技巧をその秘められた技巧まで知り盡した……ツバメ一個で…
ツバメ石鹼
正價一個十錢
花王石鹼本舗長瀨商會

月經異常に
中將湯
月經不順、經閉中の下腹痛み、子宮病、こしけ、ヒステリー（血の道）、頭痛、眩暈、産前産後、冷性、[illegible]の悩みから一日も早く逃れたい方は中將湯を…

感冒にトランシン

新鮮優良
森永ミルク

森永ミルクで育てた赤ちやんの成績
笑顔百點！
健康滿點！

漢文臺灣日日新報

總會或實質審議或移委員會 或縮爲歐洲聯盟勢難逆料 我代表正考對策警戒

二十九日壽府電。一日十九國委員會。議題議止順序內容等。實際上合確定。總會大勢。似可擋席。該委員會。總會止於日華兩國代表演說。其他諸國代表意見發表。問題全部。附託委員會。則總會。止於形式。實未必然。或使總會實質審議。如一部小國希望。將來可報告書第一章。至第八章。於本年會議採擇。則本邦最後決意。不得不化爲具體之機會。或早到來。亦未可知。伊曼士總會議長。及路拉文事務總長。則欲總會。平穩進行。是後以委員會非公開會議解決實質問題。或爲本邦强硬態度刺戟。將現在國際聯盟。縮少爲歐洲聯盟。亦非得已。此意。一面小國與中國。策動利用公開會議宣傳效果。始終高唱聯盟理論。勢難逆料。本邦代表部。今朝十時。研究對策。留心警戒云。

滿洲產業開發、治安維持 小磯參謀長留京 兩三日延期協議

三十日東京電。小磯關東軍參謀長。歸任延期。二十九日午後。於陸相官邸。再三會見荒木陸相。本庄中將參謀本部松井中將等。種々協議。但爲產業開發。滿洲今後治安確立具體方針。各有異論。未見一致。猶要二三日滯京協議云。

陸軍對張殿九諸叛軍 決定徹底膺懲

三十日東京電。討伐員爾方面之情勢。因去二十七日殘留邦人第三次退去。俄人與蘇炳文交涉斡旋。形勢似好轉。然興安嶺。及山東方張殿九。其他叛軍。策動益甚。到底難將現狀放任。依賴政治宣傳工作。解決不得。陸軍中央部。斷然決意。待與目下上京中。小磯參謀長商後。決定先此極疾期。近日中大出軍事行動。徹底膺懲云。

荒木陸相力說首相 財政根本改革

三十日東京電。齋藤首相。二十九日午後三時二十分招荒木陸相到官邸。就財政調查會設置問題。叩以軍部之意向。陸相力說打開國家財政之現狀。求來年度以降豫算膨脹之財源。必要設緊急財政調查機關。以謀國家財政之根本改革。種々開陳意見。四時辭去。又此會見。陸相並將滿洲國參議候補問題。滿洲今後治安確立方針等說明。以求首相諒解云。

總會第二番演說通告者 愛蘭代表黎氏

二十九日壽府電。據聯盟方面言。六日總會第一日第一番演說通告者。愛蘭代表理事會議長。捷克代表。其他諸小國代表。相次發言。是後諸大國代表。表明政策。事務總長。則言總會討論。六日至十日頃。是後十九國委員會。極祕密開非公開會議云。

島內好景氣 銀券膨脹 增九百萬圓

臺銀發行券。二十八日殘額四千四百六十六萬四。比昨年同日之三千五百五十七萬四者。實多九百九萬圓。蓋自十一月二期米移出期。米資金需要頗多。今年米價皆增產高值。一般諸物價亦貴。自春間即膨脹四五百萬圓。入十月十一月更增。如去二十四日。達四千五百九十八萬圓。乃昭和三年十一月以來最高記錄也。又入十一月。發行增加額三百九十五萬圓。多於前年二百六十二萬圓。又十一月十五起至二十四日十日間發行增加額四百九十八萬圓。此乃十一月新記錄。由此觀之。今年末確比昨年有好景氣之可能性。又一月至九月日銀券受拂消長。對客支拂四百十五萬圓。多於昨年三十八萬圓。來自內地者二百二十一萬圓。減昨年三萬圓。此即臺灣經濟界順調而況活潑也。

中外要電

聯盟三案日本不肯

壽府消息。日華問題。至來十二月六日。總會開會之間。暫如小康狀態。理事會。前後討論五回。日本代表。態度强硬。聯盟今後私折衝。總會處理方針。大體決定如左。

一、所謂十國區域案。九國合作。以九國條約爲基礎。設法解決之案

一、特別國際委八合案。甲、十九國委員會。加入美國。新組織國際委員會。乙、以該委員會決議機關。照規約十五條第二項。設法和協。

二、不承認原則再確認案。甲、照斯氏遜原則。採擇滿洲國不承認反對決議案。乙、一面使中國保障日本在滿洲之權益。

以上三案中。聯盟特重第二案。以期解紛。日本全然不肯應承云。

聖上聽非常時豫算

東京消息。天皇陛下。因八年度豫算案。及大非常大爲軫念。且於非常時財政經濟。尤務聖心。三十日午後二時半。特召高橋藏相入宮說明云。

特旨慰問滿洲將士

特旨命町尻侍從武官。二十九日午後九時四十五分發東京驛。赴新京。傳旨賜軍司令官御酒煙草。及煙草匣。遍訪各地。慰問將士。豫定來春五月上旬。歸朝復命云。

十九國委員會與日

去二十九日朝。外務省接到。聯盟決定總會六日開。十九國委員會一日開。擬邀松岡代表。正式出席。十九國委員會。出席所關。不在日華名內。日本代表特別未遇。恰如法廷被告之待遇。而使小國代表。恣意問難。策謀如此。帝國政府。特使松岡代表出席。遇斯措置。有沾理事國之本之面目實甚。因求議長。與以重要地位云。

定例閣議各相報告

去二十九日。定例閣議。午前十時。開於首相官邸。除荒木陸相。岡田海相。山本內相外。各閣僚出席。內田外相。報告國際聯盟經過。並謂松岡代表以下。非常奮闘。小山法相。報告滿洲國司法總長馮涵清氏來朝。鳩山文相。報告羅馬字調查會狀況。午後零時散會云。

兒玉譽士雄全招認

入帝大醫用外科。加療中之獨立青年社首領兒玉譽士雄（二三）頃已全快。去二十九日午前十時退院。午後四時。警視廳特高部拘留究問。既認所傳各種不穩計畫全部。午後六時留置於丸內署云。

美日滙水跌落異常

紐育消息。本日美日滙水續落五十仙。爲二十弗。有史以來最新之底值云。

複式學級研究 終開批評會

臺北州教育會主催複式學級研究會。自二十八日。至三十日三日間。開於臺北市旭尋常小學校講堂。研究發表者七十二名。傍聽者二百名。來賓有附屬公學校。石井主事外六名出席。而第三日之三十日。則參觀基隆市第三小。海山郡沙崙公。板橋小。宜蘭郡壯圍公。七星郡汐止小各校之授業。午後開批評會。

自治制問題 不久發表 內務局長談

小濱內務局長。于前視察朝鮮自治制施行後狀況。而上京與拓務省種種磋商。已得腹案。據云本島自治制問題。惟視察朝鮮行政狀況。以供臺灣實施之參考。而詳細固未可言。總督次期船便歸。請俟至同時。朝鮮面爲諸問機關。邑府但爲決議機關。道尚未實施新制度。此乃間接選舉。臺灣若實施時。尚未決定以何者爲標準。其材料既送至總督府。不久當發表也。

吉野村有力者內訌 陳情員竟至涉訟 以後當由少壯者改造

吉野村陳情委員七名。一行中之伊藤堅司。爲陳情出北時遊興費用。對信用組合請求。遂起內訌。其他陳情委員草間。小前。天羽。高橋。藤末。岡田六名。以名譽毀損。對同人告訴。有如所報。其告訴動機。乃該村有須用請基者。以自己名義。而本于伊藤堅司之供述。將前記六名出北中遊興金額。對組合請求爲不當。且歸村後。不爲會計報告。殊不合理。以此意味。贈寫小冊子。一般。添會計收支。而配布于一般。蓋因追求須用。伊藤暴露明瞭。代表委員爲陳情出北。所要費用。對組合請求總額三百六十三圓。然其中含有對豐田村。亦有出府歎願之硫酸。往復數次費用。且含爲此事件。往花蓮港費用等。一行七名出北費。如前記小冊子所指摘。疑惑之百二十圓用途。應不充爲遊興費。因而此請求額。不能徒視爲陳情委員之內訌。據聞其背面。伊藤與者番爲村民自力更生。欲改革一切。與村民之結束不相容之中。島民會長。爲排斥之策。副由爲木作太郎之斡旋。民會長辭任期。保留至吉野山間線排水路完成日即來年一月。與民會長間。似有何等說妥者。就此告訴。督府及廳當局。亦深加考慮。以爲吉野村之將來。行見光明。不欲內訌暴露。兩者間雖經重加協調。而不應反出逆宣傳的手段。不得已提出告訴。去二十五日訪問今井廳長時。對六名中之一名。以今出此舉。時機不往退下。由各方面觀之。此次之告訴。殊爲不當。又村內諸老人。已不適時世。須由少壯者而改造之也。

虎尾日糖製糖所 汚水入海毒死牡蠣魚類 沿岸住民歎願中

大日本製糖會社虎尾製糖所。每年製糖期間。所排出多量之汚水。從前係是放出於北港溪。由此流入海中。然至昨年製糖期。忽變更放出於舊虎尾溪。沿溪流入海。舊虎尾溪所流入之沿海一帶。皆爲虎尾郡海口庄管內。其住民多在沿岸。養殖牡蠣。所兼捕撈魚類。年產額達五萬圓以上。此爲該處住民數千戶之唯一生活資源。然自去年。製糖會社之汚水。流入沿海以來。一切水產物。或死或逃。殆歸全滅。沿海住民。皆陷非常苦境。故累次要求製糖會社當局者。將汚水放流於新虎尾溪。然因欲放流於新虎尾溪之時。須再施行之事。會社不肯。該處住民。於本年三月中。嘗對虎尾郡守。十月中對臺南州知事等。各提出嘆願書。希望當局善爲處置。去二十六日。日糖虎尾製糖所。亦經已開始製糖。該處住民亦非講究對策。若不善爲解決。恐問題重大化。亦未可知云。

全島國演 三日開於嘉義

第十九回全島國語演習會。定十二月三日午前八時起。開於嘉義小學校講堂。出演者約九十餘名。閉是日總督府三屋編修。赤堀學務。高橋社會。三課長。均擬出席云。

業佃紛爭 調停賠償息事

彰化街西勢子人林角。前會向興港信用組合。贌耕三甲餘之田地。雖無限期。因中秋前。未被起耕。經已犁田施肥。準備播碗豆種子。乃該組合因便宜上。竟將該田地賣與同街人黃氏勳。而新業主。即轉贌他人。林角不甘受此損害。意將涉訟。繼念臺中州興農倡和會爲業佃協調機關。乃據情訴請彰化支部長（即街長）李文部長。於去二十九日召集雙方。試以種種調停。結局舊業主出金拾圓。新佃二十圓。賠償舊佃息事。此回調停。爲該支部破題兒第一次云。

關西靜待賤價不得 兩三日來一齊來買 三十朝圓糯狂騰

關東方面。採買臺灣圓糯。已近七十萬袋。無須再買。萬袋而已。蓋欲待價降而買。不意十月中旬。圓糯六圓四五十錢。今竟昇騰二圓以上。時下百物唱價。惟米無收。價猶不如諸物價之貴。關西方面。知已無賤價可待。故自二十八日晚。即接沖渡八圓七十錢來買。同日後場。正米市場遂起至八圓二十七八錢。入夜便昂至四十錢。二十九夜場外。已起至八圓五十錢。與前回二番天井並肩。三十朝。期米寄付好勢。大阪先限起十丁。圓糯二十三圓九十二錢。回爲二十三圓九十二錢。同糯十五日限場外唱八圓七十二錢。人氣沸騰。迨期米四節落至八十四錢。圓糯又落九丁。九州方面。强氣料向糯。或見十圓。臺出現有無雖未可逆料。然漲則欲買之人氣甚濃。眼前當無甚低落。現米八圓五十錢。視沖渡猶有一二十錢之逆鞘。此有猶欲起之現象。臺內地必追隨產地也云。

惟賤神關門方面。只買土號滿洲景氣。產業金融事情等。詳請致產業金融事情等。次就政治現狀。至九時。互約一時間半。滔々不絕云。

虛僞請求金子 反坐誣告

嘉義郡水上庄牛稠埔人陳阿珠。年二十九。及嘉義市元町人曾江海。年四十兩名。去年十二月。對市內久保組。處溝田彥次。請負嘉義郡番路庄觸口嘉義市水道擴張工事。其提供與溝田保證金五百圓。于本年五月中。工事完竣。待至前月中。阿珠及江海兩名。託中山辯護士。對嘉義警察署。告訴溝田橫領其保證金。及工事殘金計九百二十四圓。尚未支出。召訊後始知該金全部結算明白。開告訴橫領之原因。爲阿珠、江海、兩名。外尚有新竹人楊添成共同。然兩名欲圖吞其配當利益。故有此告訴。溝田憤慨。即當訴上記兩名。以誣告罪。留置訊問後。二十九日。連人帶案。移送臺南地方法院。嘉義支部。檢察局云。

臺南除隊兵發 願留者十三名

臺南步兵第二聯隊。本年之滿期除隊兵二百十一名。於二十九朝。在該營中舉除隊式。整備行李。定十二月一日午前九時五分北上快車。就歸鄉之途。其中有住臺既慣。願滯南謀生者十三名。現得有安插地者六名。餘在職中云。

滿洲事情講演 異常盛況

自十月下旬。至十一月中旬。歷問滿洲皇帝。俳視滿洲各地。歸臺之上田臺日本社派記者滿洲事情講演會。已即南部。[illegible]

宜蘭郡第一回 街庄聯合區委員會 表彰功勞者繼開招待會

宜蘭郡第一回街庄聯合區委員大會。去二十九日午前九時半。開于宜蘭新公會堂。來賓有玉手州地方課長。各官衙長。街庄長。州街庄協議會員等。多數臨席。區委員約二百名出席。首由橫山郡守敘禮。表彰區委員功勞者。郡下街庄有佐藤德治。連碧榕。劉石發外十六名。郡守訓示。來賓有對馬檢察官。東稅務出張所長。黃州協議員祝辭。區委員總代林川氏謝辭。次入協議事項。

諸問事項

一、關于自治精神之涵養。諸地方改良。爲區委員所見如何。

對此街庄各一名相繼起述。產業振興。教育普及。納稅。區委員懇話會開催所關有意見希望。提出。熱心資參考。過午閉會。繼開招待宴。會主盡歡。新粉有酒。至二時頃。由玉手地方課長。三唱萬歲。一同和之。和氣藹々。盡盛會而散。[illegible]

頭圍庄 吳金枝。陳江立。林新枝。

壯圍庄 林允助。吳得利。林向榮。陳阿立。陳竹山。

員山庄 朱朝昌。張長春。程新榮。林財阜。

臺南澎湖間 海線故障

澎湖臺南間海底線。自二十八日正午起故障。現在調查中。爲是澎湖局乃藉無線電。盡其努力。以便此際電報之疏通云。

遭難漁夫 高雄上陸

總督府水產試驗船照南丸。二十九日正午入高雄港。同船收容之遭難船員十五名。無事上陸。據遭難船長談曰。同船十八日由高雄。出漁於斯加。二十四日夜。在洲大一附近碇船。睡眠中。竟爲潮流衝流擱坐。幸於二十六日航行中之照南丸發見。全部救助云。

員林發南下列車 在溝皂與水牛衝突 水牛即死列車脫落一輪

[illegible]

大甲郡下壯丁團長 並聯合保正會議 坂口州警務部長臨場訓示

大甲郡。去二十八日。爲開郡下壯丁團長。並聯合保正之大會議。會場假在清水保正共同事務所內。是早各地警察官。並保正及壯丁團長等三百多名。集合共間。至午前九時半。州有坂口警務部長。宮野郡守。山口警察課長。並各地警部。警部補。巡查部長。巡查等。來賓則清水街長周貽楚諸氏。開會詞後。山口警察課長。起立提示諸問事項如左。

一、保甲民。對於保甲規約實行遵守之良策如何

二、土地測量標保管方如何

三、爲壯丁團員。實力補助警察機關。方法如何

四、期保全道路完全法如何

五、對不良少年少女並及無賴漢之取締狀況如何

以上事項。各地聯合會長並壯丁團長。先後答申。中惟對不良少年少女。並及無賴漢之取締狀況如何一項。因郡下無賴漢最爲猖獗者。爲此勢坑警所管下。故首先指名該地保正王晉丁氏。氏答去敝地方自入帝國版圖而後。住民堪稱温厚朴實。不意至數年來。因各地祭儀盛設。無職業者。多依其術。四出招非。致頻開發生傷害格鬪等事。吾等保甲民。凡此無不向前努力設法。期有以善化之。是故邇來發生事件漸少。迨至高倉巡查來任時。對於無賴漢取締一途。頗費苦心。此後官民一致努力。彼等當能悔過從新。畢宮野郡守及州坂口警務部長訓示。來賓周街長祝辭。至近午畢會。順在同所開宴。至中刻。盛會裡散會。

龍潭保甲 醵款購消防器

大溪郡龍潭庄保甲聯合會。爲備防火災。由庄下各壯丁團聯合。組一消防部。且欲購置消防器。經得當局批准。捐金在案。自十一月二十五日起。至十二月二十四日。[illegible]

基隆署舉交通 安全週間

基隆署。入歲末來。爲防止交通事故。對一般訓練。自十二月五日。至十二日。亙全市。舉交通安全週間。以管內警官。青年團員。全部當之。依規定方法。宣傳隊。對一般通行者。指示適否外。以活動寫真。新聞。等宣傳云。

瀛社例會 四日在江山樓

本期瀛社例會。值東爲魏潤菴。林石崖。黃石衡。賴鶴洲諸氏。訂來四日（星期日）午後二時。欲在江山樓開催。希社友多數出席。

姦夫脫去 樹乳鞋爲證 目下告訴在案

臺中州大甲郡梧棲街鴨母寮人王得良之養女王紀氏金花。即王益源妻。去二十六日。午後十時頃。護乘其夫。往大肚溪。爲護岸工事不在中。與同庄人王昆玉。年二十二。無雨中。被其夫歸來觸見。欲捉之。竟被脫去。然已認識其人。立即往昆玉家。開昆玉之伯母。知事不好。乃爲之一番打訓。莫如昆源北較。幸有出爲解去。然王不甘。更糾衆。欲與益昆玉欲脫去之時。曾留一雙樹乳拖鞋。在床前。被執爲證據。去二十七日。開至大庄警所。翌二十八日。益源再提出通姦告訴於郡。聞金花。乃昆玉之姑云。

嘉義大瀑布 觀客日多 第三瀑布最佳

嘉義阿里山線竹崎驛附近竹崎分室管內。牛稠溪上流可原。自上月初旬。被九腊埔居民。發見一大瀑布以來。每日觀客四十餘名。[illegible]中處處樹標號。危險之處亦備倒梯。雖婦女子。仍保遊遊而至。第一瀑布長九十九尺。廣六尺半。第二瀑布長百尺。廣約三尺。第三瀑布長八十二尺。廣二十三尺。第一瀑布至第二瀑布。約二丁餘。第二瀑布至第三瀑布。約二丁。三瀑布間。須撥開雜草而行。最佳。惟第一瀑布至第三瀑布中風景。要倩同地之人向導。途中須踏過溪中大石。或穿石間而往。石高丈餘。皆蒙有莓苔。稍不注意。即有跌落之虞。又有斷崖二十餘尺。須跳足攀雜草而上。殊非容易。從來觀客。有僅至第一瀑布而歸者云。

竹東郡造林 施設各種

竹東郡下山岳頗多。對于傾斜地之利用。由州郡當局。現考慮中。經于昭和二年度起。養成樹苗。自同四年度。造成廣葉杉。六年度起。實施混農林。效果頗大。如樹苗養成。既達自給自足之域。而廣葉杉適地。三千五百甲之中。有千餘甲造成。又按八年度起。豫定造植廣葉杉一千餘甲。至於混淆林藏竹林。木炭改良諸林業事業。正欲促進實施。一新郡下林業界之面目云。

畫報徵詩

本社畫報。每期辱承騷壇各位。惠賜珠玉。不勝感佩。茲更徵求如左。

題目 溪橋訪梅

七律 不拘韻

每人一首。請用葉書謄書。於十二月十五日以內。惠交本社漢文部收。

新竹

農園審查

新竹郡教育會。按明年春初。在新竹郡下某公校。開學校農園現地品評會之褒賞授與式。對出品農園之審查等格。現經委託宮崎郡技手。中原郡視學。並郡下學校長數名。爲審查員。經自去二十八日起至三十日。三日間。出差各地。並於十二月上旬。二日間。實行審查云。

茶業視察

竹州十八街庄之茶業技術員。爲調視察茶業狀態。併階段更新兩茶園。訂月一日起七日間赴州下視察。日程一日集于桃園。[illegible]頂茶業傳習所。視察埔頂茶園試驗地。二日觀察大溪及大溪東。三日關西。四日竹東。五日解散。

漁組總會

竹州漁業組合。去二十五日。[illegible]開總會。[illegible]昭和八年之豫算事業等。

拘野鵞卷

[illegible]竹東郡北埔庄[illegible]彭氏富之

員林

女[illegible]氏烏美。[illegible]

驛站擴張

員林街商工會。去二十八日午後七時起。在員林街役場樓上開臨時役員會。出席者林長及諸理事評議員二十餘名。席上協議。林驛擴張之件外數項。就中對員林驛擴張一事。各員頗熱心討論。因三十年前所建古驛。建物朽腐。構內狹隘。極其不便。故對此驛之擴張一事。在員林地方民。甚欲熱望。欲郡驛及郡街間道路。市區改正。望其同時擴張實現。商工會決議將此案向該當部。提出陳情。不日中決派陳情委員到府。開始積極的運動云。

落成建醮

員林街媽祖廟。數年來建築中之員林媽祖廟。此回工事告竣。訂來十二月四日。擧落成式。同自四日起。三日間建醮。現各團體。忙於諸般準備。聞已購入豆豚數頭。又開此回之建醮費用。比去九月。媽祖遶境。多約加倍云。

北港

檢閱成績

既報北港郡本年壯丁團檢閱。去二十七日午前八時。假北港公學校運動場施行。定刻前優勝元長團。優勝旗返納。次開始檢閱。得左記成績。優勝旗乃歸於元長團。午後二時而散。

順位	團名
一	元長壯丁團
二	新街壯丁團
三	北港壯丁團
四	蔦松壯丁團
五	牛挑灣壯丁團

六至十七之順位及團名省略。

產業磋商

北港郡當局。訂三日午前九時。召集管內各街庄產業技術員。於郡役所會議室。爲左記事項開磋商會。

一、聽取各街庄十一月兩月中對農民實施指導之概況。

二、聽取十二月中欲對農民指導實施豫定。

三、對模範部落勸誘設置之堆肥豚舍狀況各街庄說明。

四、指導模範部落之蔬菜栽培狀況一取。

五、聽取本廠苗頭除狀況。

六、木麻黃苗圃並蔬菜園藥品購除原狀概況元長庄說明。

七、昭和八年度現對五農會要求農產品關係補助豫算說明。

八、品評會並競技會所關。

九、小作規考究所關。

十、小作契約達進所關。

十一、肉豚共同販賣所關。

十二、三年輪作所得上設置所關。

臺南

神社月祭

臺南神社月次祭。去二十八朝八時。依恒例舉行。宮尾州教育課長。森南市尹。佐々木市助役。小山警務長。若槻商工。田中商工。川口各學校長。及民間村田。高氏。陳鴻鳴諸氏。四拜名諸氏參拜。後各中等學校。小公學校職員。及生徒多數參拜。十二時式畢。

方委磋商

臺南市方面委員。去月二十八晚七時。假市公會堂開會。磋商左記事項。

一、同會週間成績發表。及陳金廣分之件。

二、歲末窮民救助所關之件。

三、各委員兵披事件。口頭報告之件。

青年聯會

臺南州直轄新豐郡々轄內男女各青年團。去月三十日下午一時。假歸仁公學校。開聯合大會。會序豫定國旗掲揚。聯團長合官奉讀。合同操。檢閱。及研究發表云。

斡旋融通

臺南市當局計設之小額金融組合。同榮會。和洋雜貨商共勵會。其第二次隆請借款者。[illegible]公司等五團體。去二十八朝十時。各放貸機關之信組代表。集與信組。依抽籤方法。決定搬當辦理之團體。除北勵會。同榮會保留外。[illegible]計藍請五萬圓。截至今回。融通者已達三十萬八百圓云。

蔗作研究

各製糖會社所組織之蔗作研究會。十一月中之定期會。於二十九朝十時。假臺南東屋大旅舍開會。各製糖會社之代表者。並岡田糖業所長。久富技師均臨席。

高雄

人工漁礁

高雄市中洲漁業組合。爲自昭和五年起之漁礁事業。設置人工漁礁。（梁磯）於同部落外海五百間海面。然本月二十九日所設者。該工費要六百圓云。

視察團來

嘉義當途視察團一行。指二十八日午後五時四十二分之列車抵高雄。按一週間行程。觀察州下畜產狀況。

會事

▲宜蘭醫平俱樂部員及街有志爲發起。去二十七日午後三時假員山溫泉。招待。酒仲賓入賀再羽。方面委員。楊捷旺。青年團長李本烈。木社取次店主張振水諸氏。諸番廬自東京爲開洗塵會。由廖塗堂氏。述開會辭。次有內地郵察長。席上備出賀再辭氏新契約之酒供一同鑑賞。佑酒。宴主恩懷暢飲。至下後七時頃。盡歡散會。

▲去二十六日夜。南投有力者長澤四三郎。林文智氏等。外百餘人。爲者番榮轉於臺中警務部之不山司法主任。肆筵於街會議室。大開祖帳。至夜深盡歡而散。

人事

▲本社員林通信員洪錢氏。日昨移居於員林郡役所北側。即黃地氏之舊跡。

▲嘉山郡板橋街助役吳春榮氏之母吳陳氏人。去六日去世。三拍竹執行。

▲大甲郡沙鹿庄隆記藥行主陳發氏之父陳克照氏。去二十九日。爲七十晉一榮壽。該地人士。多往致祝。是日午後六時在其自宅。盛設筵宴客。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 ……
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙 一部五錢・一ヶ月金壹圓參拾五錢・三ヶ月同參圓八拾錢・六ヶ月同七圓五拾錢・一ヶ年同拾四圓五拾錢・日本內地及支那地方送料不要
廣告 普通欄一行十五字詰八十錢 特別欄一行同壹圓貳拾錢 記事欄割込一行同壹圓五拾錢
振替口座臺灣一〇番 私書函臺北三番
電話 代表番號三八〇〇 編輯用二三八〇四 營業用三八〇三 編輯用二三八〇五 電信略號(タヒ)

商業登記公告

●大東特油合資會社(變更)無限朱清八昭和五年六月拾六日其ノ氏名ヲ朱清棕ト更正昭和七年拾壹月拾日其住所ヲ臺北市綠町貳丁目四拾壹番地ノ壹四拾ノ番地ニ移轉ス
●南國タクシー合資會社(變更)昭和七年拾壹月貳拾日左者頭書ノ出資ニ任ヶ以テ新ニ入社ス一、壹九貳九年式型人型フオード號自動車壹輛此評價額金參百圓臺北市大稻埕町參丁目百拾參番地有限周天賜
右昭和七年拾壹月貳拾九日登記 臺北地方法院
●株式會社彰化銀行變更(支店)昭和十年拾月壹日彰化支店所在地ハ臺中州彰化郡彰化街彰化字北門參四六番地ト稱呼變更ス
右昭和七年拾壹月貳拾九日登記 臺北地方法院基隆出張所

吉井 古 西

百貨 三種大景品附 歳暮大賣出 酒煙草

御買上壹圓毎に福引券又は抽籤券一枚進呈 十二月一日より同卅一日迄

焦げ付く様な眞夏爲替相場の四十弗臺に冬物を約定した弊店では二十弗前後をサマヨウ今日今更夢の様な感じが致します、此の際皆様に絶對市價の最低價で年末の御贈答品を御願ひ出來る事を何よりよろこんで居ります

景品總額¥37,400圓
福引ニハ空籤無シ 抽籤券大當千圓
商品券發行
特撰御贈答品 階上階下大陳列

地方御註文は大當千圓の抽籤券同封即日發送致します
御買上五十錢毎ニ抽籤券一枚進呈 十二月一日ヨリ一月卅一日迄
特等壹千圓外五十圓、拾圓、三圓、二圓、多數當籤
(御申越次第カタログ進呈)

臺北榮町 **村井商行** 電話22番 23番 2329番

藤井の新興氣分横溢

◉十二月一日より卅一日まで
恒例 歳暮の福音大賣出し

皆様の藤井は損益など考へて居りません、本年掉尾の大奉仕をさせて頂きます此の外訪問著つり切均一品を筆頭に豐富に取揃へてありますから御歳暮品御買物は是非元氣旺盛新興氣分の藤井へドシ〳〵御來店を願ひます
◉御買上高一圓毎に福引券が抽籤券を差上げます

▲物價大暴騰 ▲藤井の大暴落
◉大奉仕市價の三分ノ一破天荒特價

時間提供 愈々お早い勝ち

一 晒木綿 反二十八錢 日 午前八時百反 午後一時百反 午後八時百反	御一人一點限りにお願ひ致ます 十、此品に限りて福引券抽籤券はなし		
三 白オランダ 一丈反 四十八錢 日 午前八時五十反 午後一時五十反 午後八時五十反	二 白絹 二丈 九十八錢 日 午前八時五十枚 午後一時五十枚 午後八時五十枚		
五 紅絹 二丈 九十八錢 日 午前八時五十枚 午後一時五十枚 午後八時五十枚	四 黒朱子帶側 五十錢 日 午前八時五十本 午後一時五十本 午後八時五十本		

臺北市榮町三 **藤井吳服店**

◉十二月一日より三十一日まで…………
國景品券付 歳暮大賣出し
(御買上高金一圓毎に即時引換景品券一枚宛進呈)

商品券
御贈答品に最も喜ばれる國盛進の商品券を御利用下さい

◉臺のお買物は品質本位と値段に於ても最も勉强する國盛進で……(店內奉仕品豐富)
御贈答品見本數百點陳列(階上別館)

臺北 **國盛進商行** 電話二〇七番 二三五番 四三三番

◉御成町歳末聯合大賣出し
大當リ重簞笥以下九等マデ八萬本空籤ナシ(一圓ノ御買物デ二度籤ガ引ケマス)◉

●御成町一丁目 ヒシヤ喫茶店 電話二五六番
平戸食料品店 電話二四四番
下江煎餅店 電話九二六番
御料理生そば 丸松 電話一〇八二番
濱田洋服店 電話一九六五番
松高屋履物店
日用雜貨特許三倍傘 前田商店 電話三二九二番
御物産 三村商店 電話三二九二番
徳丸理髪館 電話二九六三番
時計・メガネ 照島時計店 電話四〇八三番
花三商店 電話一〇二一番
合名會社 蓬萊米穀所 電話二二〇九番
ミナリヤ靴店 電話二一三五番
金物荒物商 中野商店 電話二八七三番
ダルマ薬局 電話三一〇番
日用雜貨 和發商店 電話五七四番
のむらや洋品店
アサヒ薬局 電話一四〇二番
西山パン商店 電話一八九六番
精肉と氷塊 畜産商會 電話三三六二番
吾妻屋
日用雜貨 前田商店 電話三二八七番
正公時計店
田中吳服店
樂翠園茶舗
山陽商會
●御成町二丁目 一心堂
松永屋
新高門號 電話三〇八番
牟田食料品店 電話四三七八番
今田商店 電話一四三九番
朝日堂支店 電話三六〇二番
協成商店 電話三五六三番
四海樓
小浦メ
●天ご 櫻屋
山田商店 電話三四〇番

榮町聯合歳暮大賣出し

特等千圓 四分利公債

抽籤券も十二月一日より三十一日迄

地方御得意先歡迎の爲に御買上高一圓毎に抽籤券
一枚又はお好みに依り即時引換福引券を進呈致升

特等	一千圓(四分利公債)	一本
一等	一百圓(四分利公債)	二十本
二等	拾圓(商品券)	二十本
三等	一圓(同)	二百本
四等	五十錢(同)	四百本
五等	十錢(同)	二萬本

◈抽籤場所……臺灣日日新報社樓上
◈抽籤日……昭和八年一月七日午前九時
◈抽籤發表……同一月十一日臺日紙上
◈當籤引換期日……同一月十一日ヨリ同月卅一日限(以後無效)
◎地方御注文品は抽籤券同封早速御送附申上ます

地方歡迎 抽籤券
即時引換 福引券

福引券は十二月一日より同三十一日迄

御買上金壹圓毎に福引券一枚宛進呈
又は御望みに依り抽籤券一枚宛進呈

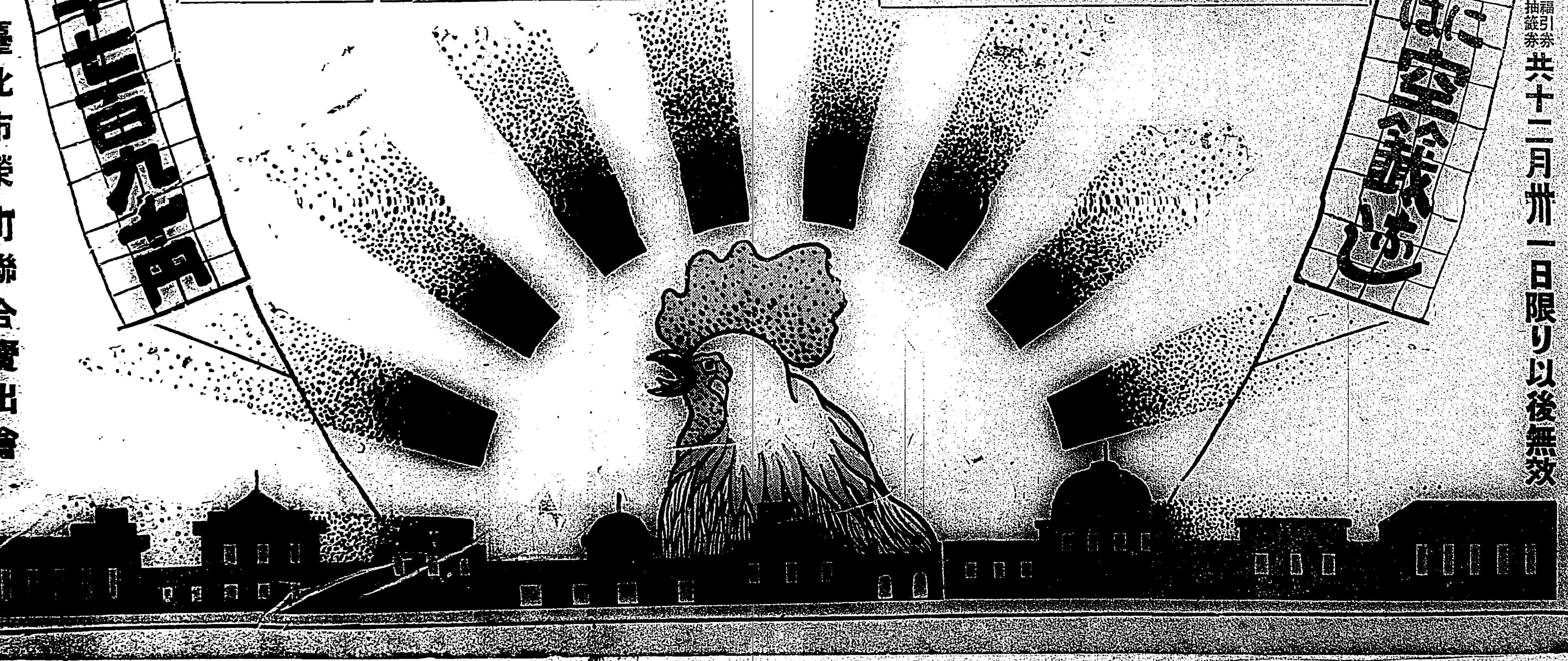
壹等	簞笥外三品	四十本
貳等	自轉車外六品	四十本
參等	毛布外五品	四十本
四等	蓬萊白米	四百俵
五等	シャツ外十品	二百本
六等	アイロン外二十五品	四百本
七等	雜貨類	八百本
八等	同	四千本
九等	同	一萬二千本
十等	同	二萬四千本
十一等	玩具菓子	十二萬本
十二等	玩具マッチ	二十三萬八千八十本

福引場所臺北市榮町四丁目(電話交換局隣)

景品總額 二万二千七百九十円

即時引換 福引券は空籤無し

福引券抽籤券共十二月卅一日限り以後無效



臺北市榮町聯合賣出會

米穀統制案と臺灣米
島民の認識を新たにしたい

一

米穀問題會議で作成せられた米穀統制案は去月二十四日より開催中の米穀調査委員會にて審議されて朝鮮、臺灣の植民地方面の利害を代表して拓務省から委員が出てゐる外、臺灣からは事務的連絡の爲め須田商工課長其他が上京中で近く平塚委員も同委員會に出席の爲め上京することになつてゐるが、今のところ農林省の植民地米移入制限を含む米價公定意見に對して拓務省は現状維持を主張し兩者の主張に多大の懸隔があるから來るべき第六十四議會に提出せらるゝまでには幾多の紆餘曲折もあらうし果して何う決着するか興味ある大問題で直接利害關係深き臺灣としては徒らに看過出來ないのみならず寧ろ本島米の盛衰並に本島經濟界の消長に關する重要問題として多大の關心を持たなければならない。

二

いま作成せられた統制案なるものを吟味するに目的は米穀の生産者並に消費者の經濟を安定せしむる爲め米穀の數量調節及價格の安定を圖るにありて案は米穀價格の公定、米穀の買入れ及賣渡し、賣價格の制限、米穀の徴收、朝鮮米及臺灣米の移入買入れ、米穀の輸出入、外國米の賣渡價格、米穀檢查國營其他數項より成つてゐるが、就中朝鮮米及び臺灣米の移入買入れに就ては兩地より移出せんとする米穀は政府に於て全部これを買入れ(イ)內地に於ける需給推算を基礎とし移入數量を豫定し月別平均的に移入すること(ロ)前項により內地に移入せざる殘餘の數量は原則としてこれを次年度以降に持越し、または外國に賣却する事、買入れ價格は朝鮮及臺灣に於ける中間の米穀生産費に物價その他の經濟事情を參酌してこれを定め、內地に於ける政府の賣渡し價格は內地米との格差によりこれを定めることになつて居る。

三

內地では此の統制案に對し既に先に全國の米穀取引所が反對の決議をなし又過日日本米穀業者の大會で全然反對を決議したが臺灣と利害を同じうする朝鮮に於ても盛んに反對の氣勢を揚げてゐる、本島に於ては此の問題につき少しく立遲れの氣味あるも漸次に統制案の內容が臺灣米及臺灣に取つて不利であると氣付いて之が對策の爲め米穀統制對策研究會なるものが創立され關係業者によつて詳細な研究が行はれてゐる、所謂統制案にある臺灣米の買入れ數量は二百三十八萬石(既往五ケ年平均移入量)で買上げ價格は內地米の石二十五圓、朝鮮米の二十三圓に對し臺灣米は十八圓でその値開きが內地米に對し七圓、朝鮮米に對し五圓となつてゐる、蓬萊米の生産費は內地米に比し低廉であるとは云へ朝鮮米との値開きは普通一二圓位であるのに五圓の開きは不當であるのみならず本年の如きは一二期米を通し米產高九百萬石に上り島內消費五百十萬石を差引き四百萬石近い移出力を有してゐる、その移出力に對し買入れ數量を二百三十八萬石に制限されては多大の過剰を生じ之を次年度に持越すことになつては移入制限即生產制限を行ふと同様である。

四

即ち買上げ價格こそ生產費に比し相當利潤のある採算であつても、買上げ價格の限定と移入の制限により自然島內に過剰米の堆積を來し結局生產制限を餘儀なくされるが落ちである。勿論臺灣米近年の增產と移出激增が內地米に相當壓迫を加へてゐることは事實で母國の立場としては之に制限を加へたいのは山々であらうけれども消費者としては寧ろ廉價な臺灣米を歡迎してゐるのである。臺灣としては米作の代作物に甘蔗があり近年蔗作の制限された反面に米作が發展したやうに米作が制限される暁には蔗作に轉向し得る望みもないではないが、糖價膨脹に伴うて甘蔗代が値上げされない以上は米の移入制限は農村並に本島經濟界に痛烈なる打撃を與ふるものと見なければならぬ。

五

此の米穀統制案に對し本島民及生産者の多數は本島米を相當價格で政府から買上げて貰へるから先きの移入制限案と違つて打撃は少いやうに見てゐるやうだが、それは明に認識不足であつて、問題は簡單に片付けらるべき筋合のものでなく寧ろ本島米界に取つても又本島全體に取つても大き過ぎる程大きな問題である。今や爲替安とインフレーション政策に依り物價益々高騰し米價も十一月以來漸く活躍奔騰して物價の大勢に追隨せんとし、先に臨時會議で米價問題を討議した當時と著しく事情を異にしてゐる、此の大勢からすれば米價調節の必要は大半消失したも同様で少くとも臺灣米の移入制限を要しない事情に立至つたとも云へる、本島の立場としては移入制限には如何にしても同意出來ないので島民及生產者が該統制案に對し認識を新たにして本島米並に本島の蒙る利害を篤と研究し反對すべき點は極力反對し緩和を要望すべき點あらば緩和の出來るやうに強調すべきを慫慂すると同時に拓務省と總督府當局に向つても本島米產業並に本島統治の爲めに百年の悔を貽さざるやう調查委員會に於ても努力奮闘を切望して已まないものである。」

滿洲國不承認決議案 進二無二成立か
聯盟總會のプログラムに關し盛んに畫策行はる

【東京三十日發電通】問題を總會に移牒せる聯盟側は聯盟事務局、小國側、支那側三者間の反日通牒に依つて總會に於けるプログラムに關し左の如き畫策行はれつゝあること三十日外務省に情報あつた

一、總會はスチムソン原則に基き滿洲國不承認決議案を提出し日本代表の反對を一蹴し之を成立せしむること
一、米露を加へた調停委員會を設置し日支問題の解決を依託す
一、調停委員會は來年一月十日第一回會合を開き二ケ月內に委員會報告書を作り日支兩國に提示す
一、若し日本が右委員會を受諾せざる時は委員會は其旨を附して總會に右案を提出す
一、總會は調停委員會の行動を確認し第二段の措置として十五條四項を發動し總會としての勸告案を作製し日本政府に突付ける

而して二ケ月の期限を附するは支那の要望に依るもので右はルーズヴェルト氏の大統領就任後聯盟の對日壓力增大すべしと期待したためである

日、英、米、佛間の私的會談に期待さる
佛英首相前後して壽府へ

【ゼネバ三十日發電通】エリオ佛首相は來る二日頃マクドナルド英首相と相前後して來壽するものと豫想され、この兩巨頭の來壽が日支問題の總會審議に實質的決定的の重大影響を及ぼすことは疑ひを入れずアメリカのデヴイス氏も一兩日中にはゼネバに歸る筈で斯して總會を前にして日、英、米、佛間の私的會談が期待され問題の實際的處理の方法はこの非公式會談に於てその骨組が決まる見込である、就中松岡全權とエリオ首相の間には今週末に會見の約束が出來てゐる模様で、右會見で松岡全權はパリの會見以來の經過を述べ、我主張を更に強調し若し日本の主張を理解するなら解決は困難ならぬ事を說明するものと見られる、而してフランスは聯盟に於て積極的に我に反對せざるべきは松岡代表に確信あるものゝ如くて、問題は今後どの程度まで我方針に協調的態度をなすかにある

海軍定期大異動
一日附で發令さる

【東京三十日發電通】海軍定期大異動は一日附發令される、主なるもの左の如し

異動

呉鎮守府司令長官 海軍大將 山梨勝之進 補軍事參議官
佐世保鎮守府司令長官 中將 中村良三 補呉鎮守府司令長官
第三艦隊司令長官 中將 左近司政三 補佐世保鎮守府司令長官
[illegible]要港部司令官 中將 米内光政 補第三艦隊司令長官

以上親補職は親補式を行はせられず海相より辭令は傳達される

進級

任海軍中將(各通) 海軍少將 枝原百合一
同 寺島健
同 加藤隆義
同 長谷川清
同 松下元
同 植村茂夫
同 河野[illegible]
同 小野寺[illegible]
同 村田[illegible]太郎
任軍醫中將 軍醫少將 [illegible]
任造船中將 造船少將 [illegible]
任海軍少將(各通) 海軍大佐 和田秀穗
同 日比野正治
同 佐山儀太郎
同 山口長南
同 三井清三郎
同 立花一
同 田尻敏郎
同 高野[illegible]
同 [illegible]
同 川原宏
同 多田[illegible]
同 [illegible]
同 中尾[illegible]
任軍醫少將(各通) 軍醫大佐 矢野[illegible]
同 上田[illegible]
任藥劑少將(各通) 藥劑大佐 鍋島豐太
任主計少將(各通) 主計大佐 長田[illegible]
同 高松長三
同 佐々木[illegible]
任造船少將(各通) 造船大佐 [illegible]
同 池田[illegible]
任造機少將 造機大佐 松田[illegible]太郎
任造兵少將 造兵大佐 吉川[illegible]
同 武石太郎

轉補

補軍令部出仕 舞鶴要港部司令官 中將 大湊直太郎
補舞鶴要港部司令官 中將 今村信次郎
補軍令部出仕 中將 植村茂夫
補鎮海要港部司令官 少將 [illegible]幸一
補第五戰隊司令官(各通) 少將 市村久雄
同 少將 本多敬太郎
同 柴山司馬
補軍令部出仕 少將 有馬寬
補佐世保艦隊部長 少將 小野弘一
補水路部長 少將 [illegible]
同 毛內效
同 長尾秀二
同 寺本武治
補軍令部出仕(各通) 少將 岡田實
補海軍大學校教頭兼技術會議議員 少將 古賀峯一
補軍令部參謀兼技術會議議員 少將 日比野正治
補軍令部出仕兼海軍省出仕 少將 立花一
同 田尻敏郎
補軍令部出仕(各通) 少將 川原宏
補横須賀艦船部長 軍醫少將 矢野[illegible]
補呉鎮守府附 藥劑少將 鍋島豐太
補呉軍需部長 主計中將 入谷清長
同 主計少將 永宮二男造
同 主計少將 三輪寛
補軍令部出仕(各通) 主計少將 淡輪敏雄
補呉經理部長兼呉鎮守府主計長 主計少將 村上春一
補經理學校長 主計少將 池邊安雄
補横須賀經理部長兼横須賀鎮守府主計長 主計少將 高松長三
補横須賀軍需部長 主計少將 佐々木[illegible]
補佐世保經理部長兼佐世保鎮守府主計長

皇族方御異動左の如し

沖風艦長 海軍少佐 博義王
補天霧艦長 海軍大尉 朝融王
任海軍少佐 補榛名副砲長 海軍大尉 宣仁親王

財政が許せば米陸軍は直ぐ增員
廿九日年次報告書を發表

【ワシントン二十九日發電通】アメリカ陸軍參謀本部の年次報告書は二十九日發表されたが右報告書はマッカーサー參謀總長が[illegible]

金貨三千萬磅現送の準備
英蘭銀行からアメリカへ

【ロンドン二十九日發電通】ヘラルド紙は英蘭銀行は大藏省の要求に依りニューヨークに向け三千萬磅の金貨現送の準備中であると報じてゐる

第二次對米通牒英國で發表
戰債問題について

【ロンドン三十日發電通】二十九日の閣議決定に基き戰債問題に關する第二次對米通牒を三十日發表した、その要點はアメリカが支拂を固執せばイギリス政府は遺憾なく金貨をもつて支拂ふが同時に支拂延期が世界信用維持に必要なりとの見地より支拂ひ停止を強調したものであると

山階宮武彦王殿下
豫備役仰付けらる

【東京三十日發電通】辭令 海軍少佐勳一等 武彦王 豫備役被仰付

右は山階宮武彦王殿下には豫て御不例に亙らせられ九年前より御療養中で三十日休職年限に達せられたためである

藏相參內
經濟財政情態奏上

【東京三十日發電通】高橋藏相は三十日午後一時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰せ付けられ現下の經濟財政情態に就き委曲奏上し同四時十分退下した

陸相參內

【東京三十日發電通】荒木陸相は午前九時半參內天皇陛下に拜謁十二月上旬行はれる陸軍人事異動に付き內奏の上滿洲治安狀態に付き奏上御下問に奉答し十時十分退下した

齋藤首相
模範村視察

【東京三十日發電通】齋藤首相は三十日午前十一時二十分栗田書記官長以下を隨へ府下南多摩郡の模範村三田村に赴き同村の自力更生座談會に臨み更に青年訓練所等を視察して同日歸京した

鐵道の打切繰延で政友首腦部が憤慨
一日幹部會を開いて鐵相の說明を求める

【東京三十日發電通】三土鐵相が政友會既定計畫になつてゐる鐵道建設線を打切り或は繰延べをなしたるに對し、政友會首腦部は大いに憤慨し一日幹部會を開き鐵相の說明を求むることゝなつた相當紛糾するものと見られてゐる

陸相との懇談で各問題とも解決
小磯參謀長近く歸任

【東京三十日發本社特電】小磯關東軍參謀長は三十日午前十一時半官邸に陸相を訪ひ前日に引續き滿洲國最高顧問後任問題治安維持方針等につき懇談したが略々各問題の解決を見たので一日歸任することとなつた

陸軍非公式參議會

【東京三十日發電通】陸軍では三十日午後一時より定例非公式軍事參議會を開き荒木陸相より明年度豫算、小磯關東軍參謀長より滿洲治安問題に就き報告し種々意見交換の後四時散會

佛露不可侵條約調印

【パリ二十九日發電通】フランス總理エリオ氏、駐佛ロシア大使ドブガレスキー氏は二十九日佛露不可侵條約に署名を了した

中川總督けふ歸臺

政務打合せのため上京中であつた中川總督は夫人及び林山秘書官、山下警部等を伴ひ一日基隆入港の蓬萊丸にて歸臺する、同船は午後一時岸壁着の豫定であるので、總督一行は一時五十五分基隆驛發列車にて二時五十五分臺北驛着[illegible]

輸出入共激增
前年に比べて

【東京三十日發電通】十一月下旬貿易は出超千五百五十八萬四千圓であるが、前年に比し輸出三千二百六萬八千圓輸入千八百六十七萬三千圓で何れも激增し、一月以降の入超累計は三千二百九萬四千圓で前年に比し二千十三萬八千圓の減となつた、本件の內容は輸出に於て綿織物、輸入に於て棉花等何れも著增した

授產打合會昨日終了
第三日は各方面を視察

警務局に於て開催中の第一回州廳授產事務打合會の第三日たる三十日は出席者一同午前八時から關係各方面の視察日程につき午前中は殖產局養蠶所、中研農業部、臺北帝大、午後は士林園藝試驗所、臺北州立農業傳習所を視察してこゝに三日間に亘る全日程を終り打合會を終了した

鹽糖總會

【東京三十日發電通】鹽水港製糖は三十日午前十時より工業倶樂部で定時總會を開き百七十九萬圓の後期繰越金(無配)案を承認した

督府辭令(三十日)

「總督秘書官 林山保一」歸任の途次山口縣へ出張を命ず

督府事務官 守屋和郎

一時同府を命ず

蓬萊丸より(來航)

門司發後好天氣續き海陸めて穩か、船客一同無事、中川總督夫妻、竹內檢察官長、林山秘書官、小川運輸課長夫妻、加藤獸醫、出口派遣コロンビヤ副社長ミュレー、加藤同支配人等の諸氏外多數乘船、一日午後一時基隆着豫定(三十日無線電報)

◇シナチク◇

滿洲ハルピンの野砲兵隊山一次君から本社宛の慰問袋の禮狀の一節に曰く「……七月來から一個の慰問品のない我々に皆樣からの心をこめた慰問品に接し心中の感激何物かがこみ上げて參りました▲早く御禮狀をと思ひましたが何しろ本年十月早々からは引つ切りなしの討伐で各方面とも失禮がちであります、お許しを……目下(十一月廿日當時)當方も零下廿度です、兵匪も御承知の通り各所に散在してをりますが彼等も昨今は寒氣と飢とで益々衰弱を極くやうになりました、然し油斷は禁物と我が警備に對する感じと[illegible]いたし日夜について警戒してをります」

最惡の場合を豫想する座談會(2)
日本が脫退を斷行せねばならぬ諸場合

日支の間に紛爭が生じ國交斷絶ともなり兼ねない事態が發生したので、聯盟規約第十五條一項により問題を聯盟理事會に附託したのであるが昨年秋以來聯盟は幾度か理事會を開き、總會や十九ケ國委員會に於てまで審議を盡したが滿洲問題は流石に難問題でどうしても解決がつかぬ、その中に聯盟が此の問題で無理解なのは支那の事情を知らぬ爲めだからとあつて日本の提唱で聯盟より支那調查團を派遣することになりこれが六ケ月を費し視察と調查材料とに依て作り上げたのがリットン報告書である。そこで去る二十一日から開かれた理事會は此のリットン報告書をどう取扱ふかが當面の任務であつたところ日本は正面からリットン報告のある部分を否定し强硬なる意見書を提出しリットン報告に對抗した、斯うなると理事會は無雜作にリットン報告を採擇する譯にもゆかず、日本へ强く當れば何時でも脫退といふことで理事會も持て餘して問題を其の儘總會へ移してしまつた、さて總會へ問題が移ることになると小國側は茲ぞとばかりわめき立てることであらうし、支那の宣傳も此の機を外さず一段と拍車をかけられることであらうから日本に對する非難や攻擊は一時盛んとなるであらう、日本としては小國共の自國の立場からする理論を超越した悪聲に對しては深く氣にかけることもあるまい、この邊で大國らしい度胸を示し冷靜に小田の蛙鳴を聽き入つてゐねばならぬだらう、さて此の總會の結末をどうするかが問題で大國側が小國側に引き摺られて日本に不利な解決案でも作り上げ之が日支兩國紛爭に對する聯盟の勸告となるといふ見込みが付くとなると最早日本としては凝つとしては居れず、恐らく右の解決案が最後の票決に入る以前において日本の脫退は實現されねばならぬだらう、又も一つ日本が進退を決めねばならぬ場合は、リットン報告の滿洲に於ける日本の自衞權否認を理由として滿洲國不承認の決定を與へた場合若くは與へることが確定した樣な時にも斷然聯盟に止まり得ぬものとして脫退が斷行されねばならぬだらう。且つ日本の聯盟に對する態度は規約十五條の三項により聯盟理事會は日支紛爭の解決に力め調停の成立するやう努力したいといふにあり、日支問題を聯盟總會や特別委員會などへ持ち廻つたり、日本の意思に反した一方的の解決案など作り出す事に反對してゐるのであるから、此の聯盟側に於て日本の方針に反する様な行動が强く日本の脫退を餘儀なくして來るわけである、さて斯ういふ情勢の下にある我國と聯盟との關係が今後如何に展開してゆくか、臨時總會の話題の中心は勢ひこの點に注がれてゐた。

◇十二月一日より
景品附歳暮大賣出し
(お買上高一圓每に景品券を進呈)
◆恒例により特別おつとめの特價品御德用のつり切を豐富に提供
◇御贈答用には最も便利な商品券を御利用下さい
臺北市本町 電話二一五〇 二一五四
福田呉服店

壹等 壹百圓 十五本
以下六等迄四萬八千六百三十五本
○景品即時渡各店共通景品券
○期間 十二月一日ヨリ三十一日迄
嘉義聯合大賣出し
○御買上高現金五十錢每ニ抽籤券一枚進呈
但御賣及懸入金ハ貳圓每ニ副食物雜貨ハ壹圓每ニ壹枚進呈
○十二月十日ヨリ抽籤開始致シマス
抽籤場 中央噴水前
主催 嘉義商工會

臺南銀座
歳末大賣出し
自十二月一日至同三十一日
景品現品即時渡(一本も空籤なし)
壹等 簞笥、絹夜具、蓄音器
貳等 自轉車、蓄音器、机、簞笥、夜具、羽根蒲團
參等 毛布、銘仙、座布團、丹前、机、宣德火鉢、長火鉢
以下拾等まで
御買上小賣 現金壹圓毎に抽籤券壹枚進呈
臺南銀座會

◎新築御披露
愈々皆様の大廣間が出來上りました
餘興舞臺もとゝのいました
百人様以上の御宴會にも不自由は感じません、御利用下さい
割烹 臺北 丸新 電話二〇五番

大阪商船 基隆出帆
門司神戸行
蓬萊丸 十二月五日後四時發
扶桑丸 十二月九日後四時發
[illegible]丸 十二月十四日後四時發

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行
朝日丸 十二月二日後四時發
大和丸 十二月七日後四時發
吉野丸 十二月十二日後四時發

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 十二月二日後五時發
代理店 丸一組 電話[illegible]

山を越えて 電波は擴がる 蕃地でも聽取
蕃界勤務者の唯一の慰安

【臺中電話】臺中州能高郡霧社方面の蕃地は一萬尺以上の山岳が重疊してゐるのでラヂオは成績芳しからぬものと今まで思はれてゐたので今迄ラヂオを設けなかつたが今回臺中州地方課で霧社衛生組合として同地方一帶理蕃の重任に當つてゐる警察官とその家族を慰安するため試みに霧社分室、ボアルン、眉原、マレツパ等の各駐在所にラヂオを備へつけて試驗して見た所蕃中よりも明瞭に晝夜とも聽取できるので警察官やその家族の喜びは一方でなく霧社分室の如き同地一帶のものが夜分になると殆ど全部が集りラヂオを取り圍んで聽き惚れてゐる、新聞ニユースの如き霧社でさへ優に一日は早く知ることが出來るので蕃地のものにとつてはラヂオ様々であると大いに持て囃されてゐる

屏東のプール 來年度は實現か
渡邊街長要路へ陳情

屏東街多年の懸案であるプール施設も愈々新年度豫算に工費を編入され協議會に提出される事になつたが州並に總督府の補助金申請が未だ纏まつてないので渡邊街長は其の總督府に出張各要路を訪ひ陳情を共に二十八日歸屏したが新附文教局長もまだ確信せぬので決定的結果は見られなかつた模様であるが高雄州社會課長も其の施設には賛意を表してゐるので補助金の纏まりさへ決まれば工費約四萬圓で實現するものと觀られて居る

移出旺盛の 員林椪柑
さらに檢査員增員か

【臺中電話】今年も早除す所一ケ月となつた、年々內地へ移出される員林の椪柑は十一月末から檢査物檢査所へ毎日何萬斤と云ふほど運び込まれてゐる、檢査員は臨時增員の人も加へて十一名が毎日汗だくになつて馬力をかけてゐるが一日の能力は六萬斤程で此の分で進めば年内の移出量はザツト百七、八十萬斤であるが今年は前年よりもズツト增產であるからモツト移出能力を增大して欲しいと云ふ希望が生產者側から出るものとして州でもその點については大いに關心を持つてゐるので移出が旺盛となつた場合には臨時に檢査員が增員さるべく考慮が進められてゐる、因みは今年員林郡下に於ける最大の生産者は鐵某の十二萬斤である

臺中の大賣出し景品の山

大高雄市實現の 明年度新規事業
泉助役、出府諒解を求む

【高雄電話】新興高雄市に山積する各種施設は最近當局者の努力によつて著々實現の域に進みつゝあるが明年度において新に着手する豫定で目下資金借り入れ申請中の諸事業は公共住宅建築資金十五萬圓、同七萬四千圓、小公學校建築資金十三萬五千圓、市營公設質屋費金十三萬圓、水道擴張費四千圓、計五十六萬四千圓に上り尚ほ之以上の事業を要する

性質 上何れも緊急着手を要するものであるので泉市助役はこれが實現をはかるべく右の外新年度豫算編成期を臨へて急速に築港埋立地の件、七星區水道擴張工事費國庫補助下附請求の件、稅務支所建築に關する件其他の用務を帶びて三十日から二週間の豫定をもつて出府した

南隆農場の 灌漑大計畫
一部は既に完成

高雄州旗山郡手巾寮の三五公司南隆農場に約五百五十甲歩に亘る地域に大灌漑工事を計畫し今後十年計畫で既に約四萬圓を投じトンネルや幹線水路の一部は既に竣成し昭和八年度よりは約五十餘甲新に擴張灌溉され六年で斯くして十年後に全く完成させるものであると

吾等の聯隊、軍旗(三)
軍旗祭を迎へて
臺南步兵第二聯隊寄

(ホ)タロコ蕃討伐 「タロコ」の討伐は本島理蕃史上最後の大規模なものである事は周知の事實であるが聯隊が此の蕃征命令を受領したのは大正三年五月五日である、かくして聯隊は同月九日編成を完了し同月二十一日には軍旗を奉じた聯隊主力即ち第一第二大隊及び機關銃隊は追分に第三大隊は埔里社に集結した、爾後或は畢祿山に或は「セラオカフ」社の險峻なる山地に行動し就中六月二十八日には聯隊の全力を擧げて「タロコ」蕃主力を掃蕩し以て蕃々たる偉功を奏し全く同地方の平穏を見るに至つたのである 本討伐は各所に激戰を交へただけに殉職者亦多數に上り將校一、下士官三、兵二七其の他病死兵六合計實に三十七名を本島守護の神樣としてしまつた

(ヘ)「タバニー」土匪討伐 大正四年八月二日玉井附近に土匪の襲來あり南庄附近の內地人は殺害せられ三日には玉井を占領し一方主力は新化に進撃せんとし勢ひなか／＼侮り難きものあるに至つた茲に於て三日臺南より一中隊を派遣し翌四日には更に混成第二大隊の派遣を見るに及び土匪は所在直に掃蕩せられ八月十二日主力は屯營に凱旋した

(ト)「ターフン」蕃討伐 大正十年五月二日八通關方面の蕃情不穩となつたので警察官支援のため第三大隊から一中隊を南から援關銃一小隊を「ターフン」に派遣し七月下旬蕃情平靜に歸すると共に各々原隊に歸還した

(チ)「霧」蕃討伐 昭和五年十月二十六日突如として太平を蹂躙してゐる時突如霧蕃を亂打する如く霧社蕃暴狀をたくましうした事は今尚昨今の如く世人の記憶に新なる所である 當時事情の明らかならざるまゝに流言は飛び甚しきは臺南の如きにさへ今にも蕃人が押し寄せて來る樣に一部には信じられたと云ふ程に時勢を憂慮した頃の一針と云ふべきである、更もあれ二十七日には花蓮港大隊から一中隊が能高方面に出動し三十日本隊より援關銃一小隊十一月一日には兵站部隊として一中隊と、相次で埔里方面に出動、援隊司令官の麾下に入り漸次兇蕃を壓迫し十一月初旬之を「マヘボ」渓谷に壓迫するに至つた 特に花蓮港から能高を越えて前進した第十中隊は長驅して十一月二日いち早く「マヘボ」社を奪取するの偉功を奏し依て以て霧社蕃滅の根據を作り守備隊司令官から感狀を授與せらるの榮譽を擔つたのである、然しながら本討伐に依り戰死せられたもの亦將校一、下士官四、兵一三の多きを數へた

以上述べ來つたのは我が軍旗即ち聯隊の光輝ある歷史の一端であるが我等は斯くして此の軍旗の嚴く所水火固より辭する事なく何時にても君の御馬前に屍を馬革につつむ覺悟を以て武を練り兵を講じてゐる事を附記して此の稿を終る(完)

御大典記念 植樹褒賞授與式を擧行

【嘉義電話】嘉義郡主催御大典記念道路並木品評會褒賞授與式並に並木事業造成功勞者表彰式は三十日午前十時半より郡役所會議室にて擧行され郡築課長代理深谷技手はじめ各庄長其の他來賓多數列席し津田郡務課長開會の辭を述べついで審査委員長押見技師の審査報告あり、會長諸口郡守は受賞者甲賦會一等頂六、月眉庄、二等中埔、水上、南港、三等竹崎外五ケ所に賞品を功勞者警察官吏外十八名、保正節本氏外十八名に表彰狀を授與し合せて式辭を朗讀し終つて深谷技手の祝辭來賓の西國平氏の祝辭受賞者の答辭あつて十一時半閉式した

任務を終へて 北上、橫須賀へ
きのふ高雄を解纜

【高雄電話】高雄港滯泊中の軍艦北上は三十日午後四時出港橫須賀歸還の途についたが草鹿艦長は同日午前州廳、市役所、其他の挨拶廻りをなし久野知事小林市尹は出港に先立ち同艦に草鹿艦長を訪問決別の言葉を述べた 因みに橫須賀軍港所屬の軍艦五十鈴は新に北上に代り馬公所屬となり近く着任の豫定であると

慰問使入蕃
新高登山路開鑿隊へ

【嘉義電話】嘉義郡では目下工事中のタータカ第二分水嶺間新高登山道路開鑿隊員並に須警部補以下七十餘名を慰問すべく佐野警察課長を慰問使とし慰問品を携帶一日入山する事となつた

新竹檢查所
椪柑檢查成績

新竹植物檢查所に於ける二十八日現在の椪柑在庫數は約十萬個で昨年より二週間ばかり遲れて居り尚且つにも拘らず檢査申請數は却つて減つてゐる、檢査成績も最初は風害に依り皆殿と黑點に依る異皮病で相當不合格を出してゐたが最近は一割二、三分で前年と大差なきも粒は總して小さい樣であると

特別 大量生產 奉仕 十三錢 見本送呈 佐藤合名會社

けふから歳末賣出し 景品券も增發
手具脛引いて待つ臺中市各商店

【臺中電話】臺中市內各商店の本年度歲末大賣出しは恒例により一日から各商店とも商品搬入から店頭の裝飾等に至るまで前月末までに一切大賣出しの手配が出來し何れも手ぐすね引いて待つて居り景氣も既に庭入れで今冬から新顏へ向ふものと豫想して景品券の如きも昨年よりも十萬枚を增發して三十五萬枚を刷つてゐる、その景品の內譯は

▲一等 百圓也 拾本
▲二等 三十圓也 二十本
▲三等 二十圓也 三十五本
▲四等 十圓也 五十本
▲五等 五圓也 一百本
▲六等 二圓也 二百本
▲七等 一圓 一千本
▲八等 五十錢 一千五百本
▲九等 十錢 四千本
▲十等 四錢 四萬本

この外に等外券が三萬本あるがこれに十枚集つ一キヤラメルを一個宛進呈することになつてゐる、右の景品總額は九千五百六十餘圓、その景品の種類は一等には蓄音器一番多く、次が自轉車、上等の毛布、吳服物、丸帶、時計、その他家庭必需品等にして抽籤は十二月十日からである

貧しき者へ 臺中の同情袋
慈善鍋より好成績

【臺中電話】臺中市社會課では例年社會事業記念日に市內の各町辻に慈善鍋を出してお正月を迎ふる此の出來ぬ憐れな人々のために同情金を集めてゐたが今年はそれをやめて十一月二十日から向ふ一週間を同情週間とし各方面委員から市內の各慈善家の家庭に同情袋を配り同情金を集めた所例年慈善鍋では二百圓位より集まらぬのに今年は三百圓以上の同情金が集つたと言ふ程で來る十二月の方面委員例會に右同情金の使途を附議して決定する事となつたがお正月だけには全部を費消せず殘額は何らか意義ある社會事業に使用する事となるであらうと

特等千圓
臺南の酒煙草賣出し

【臺南電話】專賣局臺南支局では愈々一日より管內酒煙草賣品付大賣出しを開始するが本年は景品總額九千四百圓に上り特等一千圓二本一等五十圓三十本、二等五圓五百本、三等五十錢六十本で十錢の抽籤券一枚を發行する事になつてをり相當人氣を呼んでゐる

新竹市でも 歳末大賣出し
參加店は三十軒

新竹商工會における歲末大賣出しは例年通り十二月一日から開始されるが參加店は三十軒で抽籤券發行數四萬、景品は左の通りである 特等百圓(勸業債券)四本、一等二十圓(商品)四本、二等五圓(同上)二十本、三等三圓(同上)六十本、四等一圓(同上)百二十本、五等五十錢(同上)一千本、六等二十錢(同上)一千本

加福博士ら 臺南視察

【臺南電話】中央研究所[illegible]

灌漑區域千甲の 金同春圳竣功式
督府より八田技師出席 盛大にきのふ擧行

【宜蘭電話】三十日午前十一時半宜蘭第二水利組合主催の下に既報の員山庄金同春圳改修工事の竣功式を行つた總督府より八田技師、州より中瀬知事、玉手地方課長、西村技師等臨席、之に郡下の主なる官衙長や關係者ら二百餘名參席先づ開式、相原總監の工事報告、橫山組合長の式辭及び中瀬知事の訓辭について小島宜蘭街長、員山庄長、陳金波、張振茂、林燦諸氏の來賓祝辭あつて閉式、直ちに祝宴に移り盛會裡に午後三時散會した、因みに本圳工事は工事費十二萬八千圓、延長四千米サイフオン式になつたもので殊に地下通過をサイフオンを以て長さ二百三十七米を行ける集水暗渠に導くものでこれが灌漑區域約一千甲に及ぶものである

彰化で卽賣
臺中公質の流質品を

臺中市公設質舖では來る十二月四日午後一時から三時迄彰化郡會議室で流質品卽賣を行ふことになつた

臺南州警務部 事務巡閲
成績良好

【臺南電話】臺南州警務部では去る十月四日以來警務部長を巡閲官とし各課長を補助官として州下各郡警の警察事務を巡閲中であつた處三十日臺南署を最後に終了した結果は概ね良好であつた、各郡警の巡閲を行つた結果を綜合するに事務上の缺點は多少あつたにしても一般に非常時に於ける今日の時局に適應した言動に心強く感じた

火防宣傳
けふ、消防デーに高雄で

【高雄電話】十二月一日の消防デーに當り高雄消防組では午前五時一齊に非常召集して後七時から市內を巡回宣傳等を行ひ午後一時から自動車ポンプを先頭に[illegible]役所等の關係者が分乘して市內をまはる外官衙歡を作つて防火思想普及につとめ各學校でも當日生兒童に對しそれ／＼訓話をなし兒童を通して家庭に宣傳ポスターを配付する計畫である

臺南園の 所屬問題で
卅日協議

【臺南電話】新興臺南市の節氣を示すべく生れた唯一の硬式野球チームオール臺南隊の所屬問題に關し三十日午後一時より市公會堂に於て關係者一同參集協議を行つたが同隊を臺南野球會に所屬せしむるのは財政的に將又便宜上都合よきも關員の意向は之に對し臺南體協支部に直屬し體面を保持したしとの者が多くこの間デリケートの問題ありその成行は注視されてゐる

阿里山へ
高崎貴族院議員が

【臺南電話】高崎貴族院議員は二十九日夕刻來南一泊、三十日午前中今村市尹の案內にて市內各所を視察それより山上庄の水源地ゴルフ場等を視察し午後零時四十分發急行列車にて阿里山に向つた

若き附添婦 悲戀の自殺
病院で馴染んだ男と添はれず

【臺中電話】三十日夜明、臺中一本島人が臺中公園兒玉大將銅像裏手の相思樹林を通行中、若き內地人女の縊死してゐるのを發見臺中署に屆け出たので島山警部が現場に行き死體を檢視したがこの女は專賣局臺中支局勤務鈴木某の娘トキ子(二二)と言ひ臺中醫院の附添婦をしてゐたものであるが最近同醫院に入院した電力會社の電工と

戀に 落ち夫婦になれぬを悲觀して縊死したものであるが覺悟の縊死と見えて死出の旅路を飾るべく綺麗な浴衣の羽織に袷衣を重ね新らしい白足袋をはいてゐる等哀れ

女性 の身だしなみが最後まで窺はれてゐた、問題は死の直前男の病床に最後の訣別に行つたが男はその態度的に容れなかつたので女が死を覺悟しての最後の言葉に對し返事もしなかつたと傳へられてゐる

彰化壯丁團
四日運動會

彰化郡壯丁團は來る十二月四日彰化公學校に於て秋季運動會を開催し午前中には分列式及敎練午後には各種の競技を行ふ豫定である

各船缺航

【花蓮港電話】三十日入港の豫定の稻江、大分の兩定期船は海上荒模樣の爲め缺航大分丸は一日入港北行宇佐丸は一日缺航二日入港の豫定である

新竹州各郡
五年計畫打合

新竹州竹南郡にては二十八日午前九時から郡役所に各庄長を召集し庄產業五ヶ年計畫の打合を行つた

南靖鄉軍
總會及び警救隊發會式

【嘉義電話】嘉義郡南靖在鄉軍人會[illegible]

市山子頂射擊場に於て第六回射擊會を午後六時半より南靖公會堂に於て第七回總會並に警救隊發會式を擧行すると

林少將一行
東部臺灣の視察日程

【花蓮港電話】基隆要塞司令官林少將外六名の一行は廿七日來花の豫定の所十二月三日に變更されたが三日陸路來花、正午タツキリ着パタガン泊四日大斷崖を見て午後二時花蓮港着、花蓮港守備隊の海岸防禦演習を見て五日二番列車で臺東に向ひ途中現地戰術を研究しつつ同夜知本泊七日大武越で屏東に出で基隆に歸る豫定

中瀨知事
宜蘭を視察

【宜蘭電話】三十日午後三時中瀬知事は自動車を驅り宜蘭農業試驗場と農林學校の視察をとげ杉綠旅館に投宿した、因みに知事の歸廳時間は未定だが一日基隆に赴き總督を出迎へてから歸北の豫定である

除隊飛行兵
卅日歸還の途につく

【屏東電話】飛行第八聯隊の除隊下士官三名は三十日午前八時十三分屏東驛發歸還したが驛頭には徳宮聯隊長以下將校、下士其他多數見送つた

擦れ違ひに 郵便課長奇禍
輕傷を負ふ

【臺南電話】三十日午前七時臺南市南五七二號自轉車手羅立(二〇)は明治町通りに於て臺南郵便局郵便課長川本五虎氏が自轉車にて出勤するのと擦れ違ふ際誤つて自轉車の後輪にふれ右足部腰部に治療二週間の輕傷を負はした尙そのかたはらに作業中であつた電力工夫宮崎某も左足に擦過傷を負つた

大湖卓蘭間
道路は風光 頗る美

新竹州大湖郡下大湖卓蘭間の產業道路問題は兩庄關係民に依り工事を急いでゐるが右道路は保安林を縫ひ卓蘭の美林を縫ひ大安渓一帶の平野を隔て遙に臺中州下を望み眼下には新興卓蘭の街を一瞬の下に收め得られる絕好の個所であり竣功の曉は大湖卓蘭間を一時間內外で自動車運行すべく地方開發上裨益する所があるばかりでなく州下に見られぬ絕景地として遊覽者を喜ばせるに足るものがある

花蓮港隊の 除隊兵出發
缺航で延期

【花蓮港電話】花蓮港分屯大隊の除隊兵は三十日乘船の豫定であつたが定期船缺航のため一日出發に變更された

嘉義愛林組合 役員會

【嘉義電話】嘉義郡愛林組合では三十日午前九時より同郡會議室に於て役員會を開催し昭和八年度豫算その他を附議可決した

事務引繼終了

【屏東電話】街庄區域改正により管轄區域の變更は屏東、潮州、旗山三郡ともそれ／＼事務の引繼ぎ其他も完全に行はれいよ／＼十二月一日より新管轄によつて諸般の事務が實施される

臺南署點檢

【臺南電話】臺南州警務部及び郡部の臺南署甲種點檢及び部隊點檢は三十日午前八時より公園運動場に於て執行されたが今川部長臨場の小山署長指揮の下に武裝せる署員八十餘名の鮮かな機敏振りを見せ同九時好成績をあげ終了した

東海バス
時間表改正

【花蓮港電話】東海自動車會社ではいよ／＼十二月一日からバス運轉の時間を改正するが運轉發午前八時が午前九時に同正午發が十二時半に改正されたのみであるが、花蓮港發の時間は從來の通りである。尙一日から花蓮港驛前出張所にて貨物を取扱ふこととなつたが東海自動車會社でも臺東支店と東部の荷物代金引換取扱ひ開始によりこれを歡迎することとなつた

中壢

芽出度入營 [illegible]君は過般徴兵檢查に甲種合格の[illegible]二十六日郡屬官民百餘名を自宅に招待して內祝の宴を催したが二十八日は樹屋民より同氏の入營祝として盛大な祝宴を開いた[illegible]第一聯隊へ入營の途についた

美擧 中壢庄有力者黃榮光氏の嚴父は過日死去葬儀一部分を節約金百圓を社會事業に寄附分配方を郡庄長に依賴したが時節柄の美擧として[illegible]

模範茶園 中壢街の改良茶業組合員一行は貢助役、徐技手引率、郡の茶山改良主任堀技手同行の下に十二月一日午前七時より出發龍潭、銅鑼灣、紅茶館などの模範茶園及び製茶方法を視察して四日歸莊

新竹

營業視察 [illegible]川添[illegible]氏外五名は三十日來新、大湖、苗栗方面の營業狀況を視察した

畜牛實查 竹南郡にては畜牛五ヶ年計畫に基き十二月一日から二十二日まで各部落毎に畜牛の實査を行ひ發育狀態を作製して之が移動を明かにすると

魚藤嘯下 新竹市客雅[illegible]八番地[illegible]は二十七日午前五時頃魚藤を嚙み吞咽中を家人に發見され手當中であるが重態[illegible]取調べ中

庭球延期 新竹庭球協會支部主催秋季庭球聯盟戰は天候不良の爲十二月四日に延期されたが從つて市內各團體の庭球大會も十一日に延期された

人事

▲白井榮藏氏(東臺灣新報社臺北支局長)故海本內水氏後任として決定した、臺北市東門町文化村六番地通一ノ八に轉居(電話五四六)

債券の大利喰

◎第六回割引勸業債券(三の組)

◎見逃す勿れ！この金儲け 今回發出中の第六回割引勸業債券中、左記番號のものお買入れの方は特に、一通十一円づゝにて買受けます●今回お持ちの債券は左記番號のものへ代金引換郵便として引合せのお上お發送下さい

◎買受番號

七六二〇二番より 七六二〇九番まで 七六二八一番より 七六二九〇番まで 七六二九八番より 七六三〇七番まで

七六三二六番より 七六三三〇番まで 七六四〇五番より 七六四三〇番まで 七六四六三番より 七六四八二番まで

●代引郵便 東京市日本橋區本町三丁目五 ◆宛名 原忠三郎商店 ◆振替東京六一三三六番・電話日本橋七四番七五番七六番 但し右の番號の債券が當る譯ではありません

胃腸病新藥 カーボニン CARBONIN 腸傳染病の豫防と食中毒に 腸內毒物病原菌を吸收排除し止瀉整腸を迅速ならしむ 原因療法劑 見本文獻贈呈 和光堂

勞働印 進化印 學生服 半ズボン

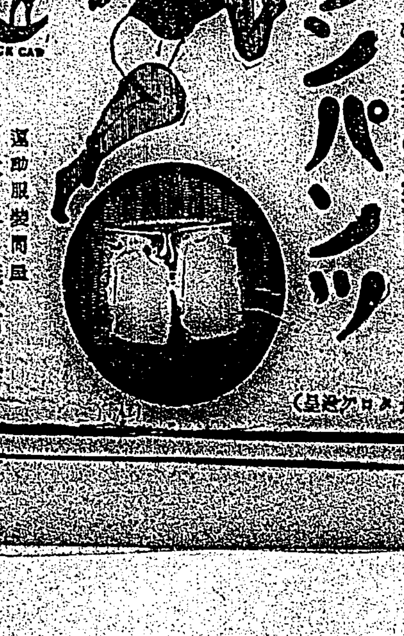
家庭ミシン ミシン界の革命期來る ◎俄然大好評 ◎断然一家に一台なくてはならぬ 驚く勿れ！一台六圓五十錢 日本ミシン合資會社

五千圓のひろひ物 日本債券月報社

若がへる 毛染

支部長及出張所長 招聘 第一保善株式會社

綻びぬ、型の好い ランパンツ



運動服裝問屋 大谷義商店 大阪市

製圖 通信教授

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 十二月一日(木)

午前の部

【五・三〇】國際放送(ゼネバより中繼)「國際聯盟に關する特別講演その他」
【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表
【八・〇〇】全國氣象通報(東京)
【九・三〇】家庭百科問答、五歳の女の子と自由畫、「蟯蟲回蟲」について
【一〇・一〇】家庭料理獻立(本日より研修女學校黒田小梅女史擔當)サモン・マカロニ・チーズ スピナッチ・エッグ
【一一・〇〇】日用品小賣値段、臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表
【一二・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)主題歌と流行歌、一、「女性の切れ」主題歌、松島詩子 二、「虹よいつまで」主題歌、羽衣歌子 三、「天晴れ久六」主題歌、二村定一 四、「それは夢に出來ないわ」主題歌、羽衣歌子 五、「午前一時半」主題歌、南一郎、彌生ひばり 六、「わたしは紅を」七、君が言葉、鈴木喜代子
【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表
【五・〇〇】子供の時間(東京)「未定」
【五・二〇】子供の新聞(東京)
【五・二五】家庭講座(臺北)「未定」
【五・五五】カレント・トピックス(東京)ハロルド・パーマー
【六・〇〇】子供の時間(臺北)童話劇「プロオニイ」臺北童話劇研究會(配役)仕立屋、代川よしを トミイ、塚本外茂 ジョニイ、栗田眞也 お婆さん、岩本まさ男 年をとつた鳥、行成弘三 音樂效果、柳田讓一 解說、長船正人 指揮、新原保宏

夜間の部

【六・三〇】講演(東京)「未定」
【七・〇〇】臺灣講古(臺北)「嶺南逸史」趙鴻蟠
【七・四〇】ラヂオ・ドラマ(東京)「忠臣藏花暦」
【八・三〇】浪花節(ラヂオ受信機製造元七欧無線電機商會提供)「勝田新左衛門」敷島大藏
【九・〇〇】連續浪花節(ラヂオ受信機製造元七欧無線電機商會提供)「上州の劍神」第五席、敷島大藏
【九・三〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項告知事項、明日のプログラム發表

晝間娛樂時間 【午後零時二十分】(臺北)

▼流行歌と主題歌

一、「女性の切れ」主題歌
知りたい謎の唄【畑耕一作詞 堀内敬三作曲】松島詩子
知りたい謎を知りたいの
からと誓つてみながらも
いうて用要ないひと言と
泣かぬにきめた心もち(以下略)

二、「虹よいつまで」主題歌【畑耕一作詞 松平信博作曲】羽衣歌子
(歌詞略)

三、金と運と腕
「天晴れ久六」主題歌【篠山吟葉作詞 近藤政二郎作曲】二村定一
それぞといへぬ私ゆへ
こんな涙の日を送る
夢に見た夜の白鳥は
水に浮んで泣くばかり
あてのない身を泣くばかり(以下略)
泣くな恋に生れたからは
闇にや弱くも力かなくも
金が敵だ情けが金だ
欲しい欲しいと泣く奴莫迦だよ
見事聞張りや金が降る(以下略)

四、「それは夢には出來ないわ」【松崎□臣作詞 入方□作曲】羽衣歌子
(歌詞略)

五、「午前一時半」主題歌【サトウ・ハチロー作詞 井□□一作曲】南一郎
イ、支那娘 しゆすの靴
踊り疲れた 踊靴よ
なぜに今宵も 歌くのか
青いグラスを のみ干して
指にかぞへる すぎし日よ
窓に朧月の すすり泣き(以下略)
ロ、キス・ミー・アゲン 彌生ひばり

六、わたしは紅を(歌詞略)
【□木せんさ作詞 □□作曲】鈴木喜代子
わたしを紅を つける指
ほろりなみだが こぼれた時に
そつとかくして すまし顏
すまし顏(以下略)

七、君が言葉【サトウ・ハチロー作詞 □□作曲】鈴木喜代子
君が言葉を 心の手紙に
ひそかにひそめて 早や月は移ちぬ
君が言葉を ひそかに聞きぬ
ひそかに答へて われは悩みぬ(以下略)

コドモノ時間 【午後六時より】

童話劇「プロオニイ」

臺北童話劇研究會

配役

仕立屋……代川よしを
トミイ……塚本外茂
ジョニイ……栗田眞也
お婆さん……岩本まさ男
年をとつた鳥……行成弘三
音樂效果……柳田讓一
指揮……新原保宏
解說……長船正人

英國のある田舍の村に仕立屋さんが、やさしいお婆さんとトミイとジョニイといふいたづらざかりの子供と一しよに住んでゐました。ある日の夕方一日中遊びまはつてトミイとジョニイは大へんおそく、しかもわらくづや木くづだのを澤山かかへて歸つて來ましたので、お父さんの仕立屋さんが叱りましたが二人共平氣な顏でゐます、トミイとジョニイはお婆さんにおねだりしてお化けの話をして貰ふことにしました、お婆さんは「プロオニイの話をして上げませうね」といつてよく働く小人の話をしてくれました。今でもある所に行けばプロオニイは二人も三人もゐて働くのだか分るのですつて……それを聞いたトミイさんは夜中鳥の小父さんにきけばどこにゐるのか、小父さんをたづねて夜の森へ行きました、さて鳥の小父さんは何を敎へてくれるでせうか

浪花節 【午後八時三十分】(臺北)

(ラヂオ受信機製造元七欧無線電機商會提供)

▲勝田新左衛門 敷島大藏

これもまた赤穗義士傳の内の一席

連續浪花節 【午後九時より】(臺北)

(ラヂオ受信機製造元七欧無線電機商會提供)

▲上州の劍神(第五席) 敷島大藏

今晩はいよいよ第五席に入つて大□師の熱もますます加はり、物語りは最高潮に達する一節である

ラヂオ・ドラマ 【午後七時四十分】(東京)

▲忠臣藏花暦

ゼネバよりの非常時國際放送 【午前五時三十分】

▲國際聯盟會議に關する特別講演その他

家庭講座 【午後五時二十五分】(臺北)

▲生活合理化と協力 内藤敏子

最近大に高唱されてゐる家庭生活合理化に對する婦人の使命と立場についてのお話をされます

臺灣講古 【午後七時より】(臺北)

嶺南逸史 趙鴻蟠

カレント・トピックス(東京) 【午後五時五十五分】

(英語のニュース)
◇…ハロルド・パーマー…◇

家庭料理獻立 【午前十時十分】(臺北)

研修女學校 黒田小梅嬢表

十二月の料理獻立は先にも一度御擔當になつた縁のある研修女學校の黒田小梅先生が擔當されることになりました

▲サモン・マカロニ・チーズ
鮭罐詰半罐、マカロニ約十本、玉葱中二箇、トマトケチャップ〇・二立、チース三五瓦、バター大匙山一杯、鹽、胡椒少量

▲スピナッチ・エッグ
菠薐草三把、卵六箇、バター中匙一杯、牛乳玉杓子一杯、鹽、胡椒少量

滿蒙認識の鍵

關係書目錄の紹介

臺北帝大圖書館 武田虎之助

滿蒙認識 の方法は、道はいくつもあるであらう、そして、最も容易な道は、圖書記錄に據ることであり、次に現地を踏査して且、併せて圖書記錄を調査することであらう。有は漢人移民の時代から近くは日露對抗時代を經て現在に及び、支那人及び諸外國人の策謀は更なり、十七億の投資を有利ならしむべく滿鐵が莫大な資を投じての各種調査研究の結果等、滿蒙關係既刊の圖書記錄は決して尠しとしない。これ等に據つて滿蒙認識の錄い資料であり、昨今續出する關係出版のそれと同日に論ずべきでは無い。併し乍らこれ等無數の

出版物も さぐる鍵が無かつたならば、求めやうにも求め得中摸索に陷らう、これ等を探す鍵即ち完全な目錄あつてこそ、困難からにして滿蒙の地の過去現在を究め、將來を豫察し得、又現地を踏査する者も、これ等の文獻を活用してはじめて十分の效果が收め得られやう。茲に關係和漢書件名目錄が、此の要求を滿たすべく、而も滿蒙の資料を□く目としで生れ出たものである、滿洲事變發祥の地、奉天に在る、奉天圖書館長衞藤利夫氏が中心になつて、全滿二十四の圖書館が協力の上作りあげ

滿鐵から 出版されたもので、函卷三百八十四頁、大さは二十六センチに十九センチ、表紙は滿洲文字を表紙にあしらつた中々の美本である。開卷先づ滿洲の圖書館分布圖を揭げ、その要に剛つた──滿蒙に對する正しき認識はこれを圖書館に求めよ──の標語は先づその擔當のどんなものかを示して居るが、卷頭五頁に亙る衞藤氏の序文を讀むに及んでは、思はず快哉を叫び、強い意氣と無限の努力に自づと頭の下る思ひがする。實に編者は滿蒙研究者の助手として如何に忠實にしかも熱心に

此の作業 に從事したかが伺はれる「滿洲事變から滿洲新國家の建設と云ふ大きな波紋の圓に、圖書館の仕事が捲きれ込んで行つて碌碌の作業の、あとからあとから息をもつかせず建設の作業が續いて、謂はば開設に火事場と大工小屋とを引受けたやうな場合に處して、要求せらるるものはソレ繩ひだ、窓口だ、手傳だ、鋤だ、釘だ、鋸だと云つた樣な具合で」でぐづぐづして居たら「氣が立つて、ハヤリ切つて居る要求者のことだし、コチラが張飛ばされて仕舞ひさうだ」この「圖書館の業務の上にドカンと落ちて來た面倒は、勿論

所在地に よつて程度を異にしたけれども、大體に於て滿洲に在るすべての日本側圖書館になる圖書館が一樣に受けた影響であつてドコの圖書館でも、自館だけでは間に合はない、自國を立てて殺到する事變の狂瀾怒濤のうちに、右や左の圖書館からエス・オー・エスの信號がある」このセツパ詰つた要求を充たすために「ただ見る、天には飛行機、地にはオートバイ、自動車の、何れか起つたらしくケタタマシク馳せ交ふところ、戰既の烟影縱橫に亂れ、劍光、砲聲、凍りづいた大空をツンザク間に、搖れる

大地を踏 みしめて居るやうな思ひ」で編纂したのが本目錄である。そして「米、味噌、醬油、砂糖の如く乃至水道、電話、鋪道の如く」實生活に無くては濟まされないものに、圖書の眞價を知らんとする人の直接として圖書館を生かさうとした、その努力は、立派に酬いられて、爰に本目錄を作りあげたのである。そこで内容を紹介すると、題名が萬るやうに在滿洲二十四の圖書館が持つて居る滿洲關係の和漢書──それは滿蒙關係圖書として出版されたものの大部分である──を、その圖書の内容が表示した件名の

五十音圖 順に並べたものである、それで、一滿在滿二十四の圖書館の藏書を借用し、鍵になると同時に、他面滿洲關係のあらゆる方面に亙つた文獻の鳥瞰圖でもあるのである、しかしその編纂の體裁に至つては前述序文が語るやうに、從來の日本の圖書館のやり方等のマダルッコさは眼く鍬飛して、右から左電光石火に要求を充たし得るやうに出來て居る、試みに滿洲の「交通」に關する圖書を知りたいと思つたならば、本目錄のアイウエオ順「コウツウ」を開けばよい、そこには十八部の

交通に關 した圖書が擧げられて居り、運輸、自動車、水運、鐵道、道路、馬車の項目を參照せよと親切に告げかしてある、滿洲の統計書類を調べやうとすれば「トウケ」を引く、そこには二百八十四部の統計書が載せてある、そし統計書の中、滿洲經濟統計、滿洲物價統計を見やうとすれば「トウケ二三八」とただ圖書の何處でも借りられる、と云つたやうに件名の略語片假名二つかすぐ希望の圖書が與へられる、又三つとその中の番號だけを云へば其の館に無ければ他の館から

取寄せて 貰へる、こんな重寶な手つとり早い仕組は從來の日本の圖書館に[illegible]馬車と自動車ほどの相違があり、實生活と圖書といふものをピッタリ一致させ、要は[illegible]目を通して[illegible]名の[illegible]

名でその書名を記憶してる人の爲に、卷末に書名索引を添へてある。慾を云へば、此上著者名索引が附けてあれば申分がないが、本目錄は收載圖書の大部分が滿鐵の

調査出版 に係るものであるから先づ辛抱出來るであらう、本目錄一册あれば身何處にあつても滿蒙調査資料の大部が出來る。現地旅行者並に在住者には、滿洲各地所在圖書館藏書借覽の鍵として活用出來ること前述の通りである、日本の生命線としての友邦、新興滿洲國認識の鍵としての本目錄は、編者衞藤氏の意氣を滿卷に漲らし在滿二十四圖書館館員の熱誠がバックとしてわれ等の前にある、繰返すまでもなく、わが等が眞の生命線としての滿蒙の認識は同胞の誰もが、がつちりした理論的基礎を把握して

讀まざる リットン報告書に根據無き滿映を貸すの愚を避けねばならない、われ等が代表のゼネバに於ける活躍は、同胞學げての、理論的根據ある熱援が絶對必要である事を知ればこそ、敢て本目錄の價値を紹介したい、滿蒙の專門家は圖書館學上の技術から見れば幾多重要な論議を要すべき價値を有するものであるが、それは本稿の目的では無いので、以上簡單に紹介するに止め、最後に編者、衞藤奉天圖書館長の功勞を稱へると同時に、讀者に一本を惠まれた好意を感謝するものである(昭和七年十一月二十日)

◆雜誌界今昔話◆

◇日本で一番最初の雜誌と云へば慶應三年に創刊せられた「西洋雜誌」であるが、それから今日まで約七十年の間に日本の雜誌界の躍進は可なり目覺しいものがある
◇現在書店の店頭で顏觸かれてゐる雜誌の數はザット八百種近くに及んでゐるがそしてその總發行部數は七百五十萬部と云はれてゐる
◇このうち主なものは娛樂物の百七十五萬、婦人物、百六十萬、子供物の二百四十萬等であるが、そのいづれの方面でも斷然他誌を押へてゐるのは講談社のものだ
◇何しろ日本の雜誌の八割と云へば約六百萬部、それが講談社の九大雜誌であることは、驚嘆の外はない
◇噂に聞けば講談社九大雜誌のこんどの新年號は宣傳奉仕の意味で損得を離れいづれも破天荒い大部數を發行するさうで既に着々準備が進行し、且印刷方面、製本方面に戰爭のやうな盛況が呈してゐるが何しろ雜誌の内容は元より附錄といひ贈呈物といひ空前の大規模のものであるさうだ
◇華々しい發賣戰に街頭で正月氣分のトップを切るのもさう遠くはない

嘉なかだち

求職一件一回 其他一回 名刺 [illegible]

小口金融 [illegible]
金融 [illegible]
恩給月賦分 [illegible]
女店員 [illegible] 末廣町一ノ一七 SH商會
女中入用 年齡廿五六歲 以上の内地人 [illegible]
貸家 [illegible]
貸家 [illegible]
貸間 [illegible]

危險です!

木枯の吹く今日此頃 大切なお肌を粗惡な石鹼で知らずく荒してはゐらつしやいませんか?

泡立ちの悪いもの 洗つた後もヌラヌラつくもの 香料の強過ぎるもの 不純物を含むもの等を嫌いから 又戴いたからと云つてお使ひになるのは大へんお肌に不親切なやり方です 朝晝晩のお使料です 石鹼はぜひ安心して使へる信用のある純良品をお選び下さい

うぶ湯の時から花王石鹼

東洋一の工場で永年の經驗と研究を積み一つ一つ嚴重な監督の下に造られる花王石鹼は嬰兒のお肌にも作用が穩かで親切ですから肌荒れの季節には特に泌々と品の良さを判つて戴けます

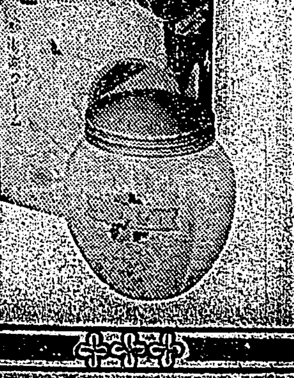
純粹度九九・四%

東京●花王石鹼本舖長瀨商會●大阪

こばた店自慢の逸品 仁丹香錠 十錢・三十錢 喫煙家必携 ニコチン緩和 健胃整腸

害蟲の妙藥
蛇頭石

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば(說明書進呈)
貳個入壱包五拾錢 内地送料十包迄十錢
京都寺町姉小路 鳩居堂

一とつけ明朗な肌になる
御園クレーム バニッシング 二十五セン

M・2

美髮に輝く
ライオンポマード
●頭痛にノーシン!● 價藥
大阪 福井松春舍

黄金の成る木―「みかん」の新竹州
その奬勵現況に見る

（上）

新竹州に於ける柑橘は既に數次の品評會を經て其の聲價を示して居るが、本州に於ける柑橘の由來は今から約百二十年前即ち清朝の嘉慶十七年頃新竹州新埔庄鹿鳴坑の劉某が廣東省嘉應州（梅縣附近の西南部）から移住する時初めて輸入栽培したものであるが、栽培發達し明治四十三年に於ては面積百四十甲生産百萬斤價格四萬五千圓を示し主産地の名に因み新埔柑として相當名聲を博するに至つたが爲新竹廳當局に於ては四十三年から七年繼續事業として増産獎勵を行ひ大正五年に至り遂に豫定の栽培面積二千甲に達せしめた之れ即ち新竹州下に於ける第一次柑橘獎勵事業であるが本州下の風土は柑橘栽培に適應し且つ地勢の大半は丘陵地帶にあつて平地開拓の餘地少く今後の農産振興を企圖する爲には廣大なる傾斜地の合理的利用に俟たねばならぬ

◇

幸ひにも新竹州は新竹郡を中心とする一市八郡二十街庄に互り實に八千餘甲の柑橘栽培適地を有し土地利用の點から看るも將又勞力の分配から見るも洵に柑橘は適作物である爲栽培氣運が上に旺盛となつて來た茲に於て第二次奬勵計畫を樹立し大正十三年の栽培面積一千八百五十甲を六千甲に擴張し之が盛果期に於て生産三千萬斤價格三百萬圓以上に達せしむべく大正十四年から繼續事業として實施しつゝあるのである

◇

其間技術其他の關係上當初の奬勵年限たる昭和五年を九年とし更に十二年に延期したのであるが一面總督府に於ては本島柑橘栽培の發展上昭和三年から十ケ年繼續事業として柑橘奬勵補助を實施し又新竹州に在りては貯藏施設の補助、販賣統制、販路擴張等の奬勵に努めたので一層栽培者の自覺を促進し昭和六年に於ては面積四千四百五十六甲（内結果樹二千百二十四甲）生産一千九百八十二萬斤、價格四十九萬餘圓を算するに至り明治四十三年に比し面積に於て三十一倍、生産に於て十七倍、價格に於て十倍の發達を示した今其經過を示せば左の通り

年次	結果樹面積（甲）	生産高（千斤）	價格（千圓）
四十三年	一四〇	一、〇〇〇	四五
大正二年	一八一	一、五四七	一〇〇
同　五年	六三〇	三、九七七	一〇〇
同　八年	九九五	四、四〇六	四〇三
同十一年	九九八	五、五三七	二一七
同十四年	一、二四六	九、〇五三	四五五
昭和三年	一、五九二	二〇、一〇四	五二三
同　六年	二、一二四	一七、八二七	四九〇

即ち昭和六年に於ける本島總生産より見る時新竹州は收穫高に於て四割二分四厘、價格に於て三割五分六厘を占めてゐる（つゞく）

爲替は遂に十九弗臺に慘落
正金の出動も支へ得ず

【東京三十日發電通】銀行間取引の速報命令に次ぎ在内外貨證券買上問題起り間接的に弱材料あるに拘はらず一兩日來軟化せる爲替市場は三十日はニューヨーク米日二十弗六仙、上海米日クロス十九弗八十仙と海外安に引摺られ氣配軟化し、寄付は對米二十弗賣二十弗十六分の三買、對英一志二片八分の一賣一志二片八分の三買と前日に比し一ポイント方落ち正金のアクセプタンスレートも略同樣だつたが中にはアメリカ向一ポイント上げの二十弗臺割れの一九弗八分の七賣を稱へてゐる所もありて十一時頃まで大勢混沌だつたが正午前に至り一般市中賣稱へも遂に一齊に二十弗を割つて十九弗八分の三賣稱へとなつた斯くて過般來正金の出動に依つて辛うじて支へられてゐた二十弗大關門も遂に割れて十九弗臺と言ふ未曾有の記録を出すに至つた

東京爲替前場引

【東京三十日發電通】爲替前場引は對米賣十九弗八分の七買二十弗丁度、對英賣一志二片八分の一買一志二片十六分の三氣配保袖

臺糖の蔗作と産糖
阿緱は成熟最も遲延
恒春の濃度嶄然群を拔く

製糖の七、八年期産額は第二回調査の結果作付面積一萬九千四百四十甲、原料收穫見込高廿三億二千八百十五萬斤甲當收穫十一萬九千七百五十斤平均歩留十二割四分一厘六毛として産糖三百卅萬擔を見込まれてゐる、之が第一回調査に比するに作付面積は三百十四甲を減じてゐるが收穫高では一億五千二百一萬斤を増し且つ歩留を一厘六毛方多く見積つてあり結局產糖高は二十四萬九千擔の増加となつてゐる、今期の甘蔗は暴風の難を免れたる代りに春の低温と其後の降雨分布不規則の爲め蔗莖短く甲當收量では豫分削期より減少を免れないが、假伏後めて少く蔗莖に伸長してゐるので實收の際には存外目方の重い完全にして歩留高き原料を得らるる自信あり且つ

製糖期間

を短縮し最も合理的な操業をなし得ることによつて前期以上に平均歩留を高め得る確信あるも例に依り廢糖式の内輪豫想が發表された次第で産糖收は恐らく三百五十萬擔を下ることなからうとみられる第二回調査の結果を工場別に示せば

工場	作付面積 二回調査	六七年期 二回調査
橋仔頭	二、七四四甲	二、〇四四甲
後壁林	一、五九七	一、五九七
阿緱	三、五六五	三、六五五
東港	一、八六六	一、八六六
車路墘	一、六四一	二、五〇〇
三崁店	二、四〇一	二、〇一〇
灣裡	三、三五九	三、五〇七
埔里社	六〇〇	六〇〇
臺北	五五五	五五五
旗尾	一、六〇四	一、六〇四
恒春	六一五	六一五
計	一九、四四〇	一九、四四〇

工場	原料收穫見込高	甲當收量
橋仔頭	三六八、九二一千斤	一三六、一〇〇斤
後壁林	一六三、五〇〇	一〇二、三七八
阿緱	三六三、〇〇〇	一〇二、〇〇〇
東港	一九三、〇〇〇	一〇一、七〇〇
車路墘	一八六、四〇〇	一〇八、一〇〇
三崁店	三〇二、四九〇	一三五、八〇〇
灣裡	三三一、六〇〇	一〇六、九〇〇
埔里社	七〇、〇〇〇	一〇九、一一〇
臺北	四八、〇〇〇	八六、五〇〇
旗尾	二二一、二五〇	一三三、八〇〇
恒春	五六、一〇〇	九一、一〇〇
計	二、三二八、一五〇	一一九、七五〇

工場	歩留見込	産糖見込
橋仔頭	一四、九五%	三三、四〇〇擔
後壁林	一四、五〇	二三、八〇〇
阿緱	一三、八八	五〇一、〇〇〇
東港	一三、九〇	二六六、〇〇〇
車路墘	一四、二二	二六八、〇〇〇
三崁店	一四、四三	四三五、五〇〇
灣裡	一四、一一	四六七、八〇〇
埔里社	一三、一二	九〇、六〇〇
臺北	一三、九五	六二、七〇〇
旗尾	一四、一五	三二五、八〇〇
恒春	一五、四〇	八六、一〇〇
計	一四、一六	三、三〇〇、〇〇〇

次に十一月上旬にかける甘蔗の濃度をみると阿緱と灣裡が昨年同期に比し低いが東港と恒春は高い殊に恒春のブリックスが昨年より二、〇八高く殊に他工場區域を遙に凌駕せることは驚くべき現象である、純糖率でも恒春嶄然頭角をあらはし阿緱が最も低いのは十一月に入つても高温暖き上に時々時雨あり甘蔗の登熟が遲れてゐるからである卽ち次の如くである

ブリックス

工場	今期十一月上旬	前年同期
阿緱	一五、四四%	一六、一四%
東港	一六、六六	一六、一九
灣裡	一七、〇〇	一八、五九
恒春	一九、五六	一七、五〇

純糖率

工場	今期十一月上旬	前年同期
阿緱	七五、九	八二、〇
東港	八二、四	八六、六
灣裡	八二、六	八二、六
恒春	八五、一	八二、四

轉化比

工場	今期十一月上旬	前年同期
阿緱	一六、六	一七、五
東港	一一、九五	一三、二七
灣裡	一〇、四五	八、八二
恒春	四、三五	八、六四

硫安暴騰の徹底防止策
商工省の意向強硬

【大阪三十日發本社特電】商工省では最近内地硫安市價暴騰に伴ひ外國硫安輸入を企圖する三井三菱及び全購聯よりの合計十萬五千噸輸入許可申請に對し公聽を開き外安輸入許可をなすらしく又硫安の輸出入制限省令を撤廢の意向で徹底的に之が暴騰を防止せんとしてゐる

製鋼原料共同購買協定

【大阪卅日發本社特電】製鋼原料共同購買に關する銑鋼比率協定規約につき製鋼側から新規條件を提出したので共同購買會代表は銑鐵共同販賣會社を訪ひ交渉したが同條件中には鋼材平均價格が八十圓を突破した場合は比率協定に依らずして製鋼用銑價は鋼材價格と同額となす事といふ希望を提示して居り銑鐵側では同協定が本來鋼物用銑と全然無關係な事又比率たる銑一對鋼二・二の根本原則を無視するものであるとして殆ど破壞的條件と見て居るので銑鐵協販會社では一兩日中に重役會を開きその條件を逐一審議の上再び銑

植民地米の差別待遇には反對
米穀統制對策研究會で研究の結果を期成同盟會にかける

米穀統制對策研究會の第一回會合は三十日午後二時より鐵道ホテルにて開催

砂田前農林政務次官、小林（?）商局長、磯技師、小山技手、荒田、原技師、高石國、荒瀬計、小松吉久、貝山好美、小寺新一、赤堀洪、吳淵源、林濟川、李朝元加納前吉、倉根加藤支店長、谷口三井支店長代理、永田三井農肥主任、各新聞記者ら出席、小寺會長開會の辭を述べ貝山氏より

臺商局より在京中の須田商工課長に統制案作製の成行を電報にて照會した所顧問會議で可決した案は目下委員會に移して說明中で其の決定に至つて居ないとの回答があつたことを説明し、所懇談に移り、相原臺北州勸業課技師は農林省調査による内地に於ける米生產額と移輸入額累年表、米の輸入額と移入額の割合、内地市場に於ける臺灣米等を示して臺灣米も應分が内地米を壓迫して居ることを示し、林濟川氏は政治家、學者、專門家が寄り集まつて作成した案を打壞はす對策を立てるは容易なことではないか、對策よりか緩和案をたてた方が可とし

一、内地、實施せんとする米穀公定案を臺灣にも施行し内地の米價を標準として臺灣米と内地米との間に一定のパーセンテージを定め標準以下に下落した場合買上をなすこと

一、臺灣より買上げた米を臺灣移民に供給すること

の二案を出した外意見百出したが判明らしい意見結論もなく、鐵道で時間も過ぎ四時過ぎに至り結局拓務省、農林省、期成同盟會その他の要路に打電して統制案反對を表明することとし

植民地米に對する差別待遇の米穀統制案は絕對反對を表明する旨の電文を可決して五時近くに散會し、尚ほ右電文は一日午後三時より臺灣米移入統制反對期成同盟會の實行委員會を召集して愼重審議の上に一般に同盟會の名の下に打電する筈である

電力外債買入法
五大電力から答申

【大阪三十日發本社特電】外債償還買入の計畫並に資金調達に關する五大電力會社の具體案は電力聯盟に出揃つたので、一十九日同聯盟理事長が大藏省理財局に持参し及ん、だが右は五社が大藏省の照會に應じて

一、買入返還希望の内容の要旨に付ての意見

二、買入れ對する資金調達の方法

三、今後調達の方法、配當關係等に付き一般の意見についての記載したものであるから（?）内容は各社とも略同様である

冬物鳳梨
各工場の買付け競爭
原料は一箇一錢高

【高雄電話】高雄州下鳳山地方の冬物鳳梨は最近收穫と各工場の買付競爭によつて昨今は一箇四錢見當で、しかも歩留が悪いので更に騰貴の模様である、これを夏物の一箇三錢に比すれば一錢の高値となるのみか箱代、砂糖、錻力等の値上りによつて冬物罐詰の相場は夏物の製品値段五圓三十錢に比ぶれば一圓三十錢高即ち六圓六十錢位になる計算である、箱代や砂糖錻力の高いのはやむを得ないが原料代は前述の如く各工場で吊上げた事も其一因をなすもので内地の問屋が右の値上の相場について文句を言ふものと見られてゐるがとに角目下内地市場調査中の共販重役の歸臺をまつて共販會社が冬物罐詰の協定價段を發表する段取みである、尚冬物の引受けは結局形式上東洋製罐が引受くるものと觀測されてゐる

資本逃避防止法と外貨評價委員會
本年中に實現の見込

【大阪三十日發特電】資本逃避防止法に規定する外貨評價委員會の設置に關しては嘗て資本逃避防止委員會でその必要が主張され大藏省ではその財界に與へるショックを恐れ今日まで躊躇して來たが電力外債問題等もやかましくなり買上の實行如何に拘らず今後益々の場合外貨の評價方法を規定する必要を生じ又他面脱稅なる取締りをくゞつて依然資本の逃避を圖るものがたえないので最近必要に伴ひ大藏省でも財界との事業協力上の實行が出來る様運用に準備を整へておく方針のもとに其職員の範圍など官制委員會を設置すべく最近外貨評價委員會を設置する方針のもとに官制委員の範圍など調査を開始し多分本年中に該委員會が實現するものと見られる尚右委員會の設置につき關係者の交渉が進めることとなつたが明年物引合に時日接近してゐる

臺中州農會の農產販賣斡旋
内地各都市に延伸

臺中州農會の創始計畫として同州下農產及生果物販賣斡旋を内地各方面に擴大する爲め今回神戸及東京に駐在員を配置する事となり神戸に高橋直志、東京に山田三平の兩氏を二十八日の便船で派遣したが先年來の調査に依つて相當の成績を期待さるると共に今後事業範圍の擴大に伴うて督府方面でも相當の援助を講ずるものとされて居る、尚ほ兩出張所の創設に伴ひ满蒙方面にも進出の計畫があると

一、買入希望の標準金額は右内地證券の全額か、或は半額を同様とし各社資金狀態に應じて異る

二、希望價格はニューヨークに於ける證券相場を時の爲替相場で換算したる過去一ケ年間の平均相場とした、希望では有平均相場（至十一月）東電六分米債百四十一圓十三錢

三、資金調達の方法については（イ）保有財產の賣却（ロ）起債等あらゆる可能なる場合を羅列したもの、如くである

尚松永氏は工業俱樂部に於て池田成彬氏と東京海上に於て各務謙吉氏と興業銀行に於て結城豐太郎氏と會見し今回の陳情の經過について諒解を求めた

客側の猛烈非難と過剩見込に怖け
硫安配給組合對策

【大阪三十日發本社特電】硫安高の原因を供給不足として農林省では目下輸入許可申請が出てゐる十萬五千噸の輸入を許すべしと主張し、商工省では反對に供給過剰であるとして輸出許可申請を出してゐる十萬噸輸出を許可したき意向で兩省間に意見の相違を來して此の際輸出入制限の廢止まで飛出してゐるが、窒素協議會及び硫安配給組合が最近全國的に需給關係及びストックの狀態を調査した所によれば、十二月以降明年七月までの需要は七十三萬噸位と推定されこれに對する供給數量は十二月以降明年七月までの生產が五十五萬五千噸、製鐵所其他の特別硫安二萬五千噸、ストックが會社倉庫十萬噸、商人手持五萬噸外國硫安内地及び臺灣在荷九萬四千噸、計八十二萬三千噸となり約十萬噸の過剰となる見込であるので、最近品不足が傳へられてゐるのは地方商人買溜である、而して結果、一時十數目四圓二十錢まで突進した市價が最近三圓七、八十錢まで崩れて來たのは此の思惑筋の賣のためである、而して配給組合では客側の猛烈な非難があるのと過剰見込の對策として相當な重要市場價を引下げて消費の増進を圖る必要を痛感し近く理事會を開いて協議し、十二月以後來年五月頃までに組合賣値を發表する模様であるが大體現在の市價三圓八十錢位に對し組合は十二月以後五月まで三圓三十錢乃至三圓五十錢割り八十九錢乃至九十錢の賣一個値を發表して市價を牽制し社會の硫安緩和を圖るものと見られてゐる

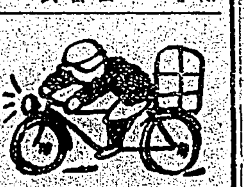
海牙砂糖會議

【ヘーグ二十九日發本社特電】ヘーグ砂糖會議は本日よりベルギーのボードワイン氏を議長として開會されたが三十日にハンガリア代表の到着するを待つて重要議事に入る筈

臺中米價

（三十日）

蓬萊米一期七〇錢、二期七、六五錢、丸糯二期八、七五錢、在來米（精袋）九、七〇錢、長糯七、〇〇錢、出來高蓬萊米一五、九八〇袋、丸糯一七、五五三袋（臺中州聯）



新年互禮の名譽と（?）され、本年は坂本盛壯（?）後宮金山千と坂本家鑑がこの名譽を擔つた兩君の恐縮ぶりは本紙既報の通りであるがこれで名譽から表彰を受けた名譽の士は四人となり本島産業界のため南北子も御同慶に堪へない▲第一回は昨年で地方產業功勞者として商銀頭取古賀三千人氏、製茶功勞者として陳天來氏の兩人が擧げられたが▲古賀氏は丁度在京中であつたので

(伏見宮)殿下(?)の御名に於て日本産業協會の功勞者表彰の儀は

十一月廿三日華族會館に於て嚴しく表彰式に列し宮様の御手づからなる表彰狀を拜受、名譽ある「多年地方產業に從事し斯業の發達改良に盡瘁し克く地方發展に資し其國益を增進せる所少からず依て茲に表彰す……」云々の優渥なる御言を賜はり身に餘る面目をほどこしたと當時の感激を今も目のあたりに想起し、あの感激は到底忘れられないと語つたが◆陳氏は内地の製茶を視察して居た▲尚ほ之は内話だが茶業に就いて始終三十年を專業とする三好德三郎氏に白羽の矢が當つたのであつたが同君はその推擧は有難いが自分としては既に以前より斯界最高の名譽表彰たる藍綬褒章（閣下曝）を賜はりしてゐるのであるからとてアツサリと辭退したが、當時同會長宛に斷りの手紙を出したとかのエピソードもある▲臺北第一等の土地、榮町と京町との十字路の一角に落成した菊元百貨店が愈々香木島臺一、少くとも百貨店經營に先鞭を着けた點に於て世人の注目と興味を惹き寄せてゐる所であるが、▲第一回の店開きに於て盛大に擧行せられた▲去る一十八日より三日間に亘つて極めて珍しい入場の企ちに落成式が一十八日は午後一時から四時迄に滿期以上の老人を招待し當日は七十二歲以上の老人が附添人共五百餘名來會し非常な盛況を呈した、而して君の質朴のエスは此の催しで露表された▲臺北各町の商業大賣出は一日より始まり新元に於ける商店の開業は三日からであるが、陳列された商品には逐次早くも正札が張られた、中に人氣はその正札を見て驚かにされた

安いと云つてゐる、この正札は本當に掛け値のない正札で内地の仕入原價を標準に付けたものださうなが、之を市中の商店と比較すると大分開きがあると云ふので商店側でも之に對應すべく正札を眺める陳列を開き商店組合等に取つて臺北の商業組合大賣出しも十二月一日から一月三十一日迄滿二ケ月に亘つて行はれる▲昨年の特等は五百圓であつたが今年は特等一千圓であるが、而も昨年は一圓每に福引券一枚づつ進呈したのであつたが本年は五十錢每に一枚づつ進呈といふ大奮發▲此の外各商店共に一千圓以上の賣出につき一錢の臨時賣出を擧つて舉行するに就き、特等一千圓の福引券が人氣を呼び合ひ酬酢に聚るに賣出しは必ずや前年以上の盛況を見せるものと期待される。

阪神の丸糯戰
十二月十二日限崩れ上げ
更に年内積へと移動

【大阪三十日發本社特電】前日報じた丸糯は期米が政府の第三次買上げ無しとの悲觀人氣で軟調を見せてゐるにも不拘前日同様の沖八圓六十六錢が出來てゐる、並に產地出廻りも増加し相當強張つてゐるのと同じで大手筋山西を初めその他の崩れを見てゐるためであるこれで十二月十二日限は大體崩れてしまつた形で商戰は年内積みへと移動した結果相場は珍しく期米に猖獗せんとしてゐる如く見られる

爪哇糖月報

【スラバヤ二十九日發本社特電】ジャバ糖十月輸出月報左の如し

九月中輸出高　一四〇、〇〇〇噸

右の中日本向　五、〇〇〇噸
九月中　一三〇、〇〇〇噸
　　七、〇〇〇噸

今期中輸出累計（四月より十月まで）　七九〇、〇〇〇噸
昨年同期　八四〇、九〇〇噸

である

商況（三十日）

米況

臺米現物相場

	本島蓬萊 東京筋百斤	對前日比
一期在來米	六、四五	二〇高

正米市場

	公定相場	出來高
蓬萊中等	七、七五〇一	一、〇五
丸糯 先	七、七五一	一〇五
三十日限	八、五五	七八
五日限	八、五六	三六八
十日限	八、五八	三五〇
十五日限	八、五九	四七
二十日限	不申	
其他		
總出來高	一、〇六三	

堂島前場先限主なる手筋

買方　東京筋三綜（上桶）堀江筋手詰（橋本、村岡）神戸筋手詰（岡米）

賣方　地場筋（林傳）小口夾雜筋手詰（香川、太田）東京筋阿部手詰中浪（阪高）

堂島兩建控除前場先限主なる手振り

買方　上桶一、八〇〇俵　本六〇〇

賣方　岡米、村岡五〇〇

基隆在庫米（二十日現在）

北部一期蓬萊米	七〇、四五五
北部一期蓬萊米	二〇高
中部一期蓬萊米	七一、三
中部二期蓬萊米	七六八
南部一期蓬萊米	八七四〇
中部二期丸糯米	八八〇
北部二期丸糯米	八、八三
南部二期丸糯米	七〇
南部一期長糯米	二、〇

高雄在庫米（三十日現在）

一期蓬萊米	六、七七六袋
二期蓬萊米	一〇八、四〇五
二期在來米	二八二
二期丸糯米	四九
二期長糯米	八〇一七
二期在來白米	一、一一九
一期長糯米	一二五九
合計	一五九、四一〇

（[illegible]）

各地期米新甫翊豫想

大阪	八十六、八錢
東京	四〇、〇〇二錢
神戸	九十四、六錢

各地期米跡氣配

大阪	四三、四五十丁 上甫見當
東京	四三、四五十丁
神戸	四、五十丁

堂島兩建控除俵合

買方	北川以下十四店
賣方	小河以下十四店
中限	四六、四〇〇石
先限	北川以下二十店
買方	小河以下二十六店
	一四七、二〇〇石

堂島雜觀

【大阪三十日發電通】正米市場は少し色めいたが月末一場立會にて一般米株式相場の下で氣乘らず主器理に力めその場は平凡に終つた朝鮮米は檢出荷の檢査嚴重で各集散地とも良地よりの出廻り良好で買上げを控へて依然弱氣を示したので自然内地米も筆制されたが出來秋に直面し買上先高に相俟ちマバラ相場の方から米自盛としてはちよつと動きが出ぬ模樣である同時に賣買に於いても仕手の氣分は矢張越次第になつて居り月初めは一杯もたれあがりはせぬかとの見方もあるが何分地場に群衆的に買はれてゐる關係から更に角値を冷し安いところから環境の刺戟に餘程我へ限り依然小相場を脱しぬと見られてゐる、終新甫は四十丁から五十丁の上繕を豫想されてゐる

株式

大阪短期

	寄	引
新	一二七、一〇	一二六、八〇
同新	一一五、八〇	一一五、一〇
東新	一八一、三〇	一八〇、三〇
大株	八八、〇〇	八六、七〇

大阪長期

	寄	引
大株	八八、四〇	八九、〇〇
商新	八五、一〇	八三、八〇
鐘紡	一三四、八〇	一三三、〇〇
同新	一二一、一〇	一二〇、三〇
日石	([illegible])	([illegible])
明糖	五一、九〇	五一、九〇
日本	[illegible]	[illegible]
沒新	二九、〇〇	二九、〇〇
日糖	六〇、〇〇	六〇、〇〇
レーヨン	[illegible]	[illegible]
東株新	一八六、八〇	一八七、九〇

東京短期

	寄	引
東新	一八三、〇〇	一八二、〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪雜觀

【大阪三十日發】東洋紡、日毛等新株を切り好調を呈し手合株が代行會社の增配好感を與へ昨後場から新東は顯著な物色買人氣を擴り、主株は漸顯しての貫込を示してゐた折柄米棉反騰し貿易に中心に一齊に上放れた、跡株は堅調を呈し米日出來となり戶中も先物は二十弗臺割れに棉紡內氣配と相俟つて買人氣一段と加はり新東大株新は配當利廻りの買一巡で伸悩んだが鐘紡に對する買氣は旺盛で入絹株は新高値に躍進し喬製は泥ろ配當增收を好ひ一段高値に躍進するの好觀を辿り依り嫌い商狀であつた、斯くて明日新甫へ嗣望されかたり良い筋を附けるであらうと豫想されてゐる

爲替

神戸爲替相場

	寄	引
二〇弗 賣	二〇弗	
期近物	二〇弗八分の一賣	一九弗八分の七
先物	一九弗四分の三賣	一九弗四分の三

ニューヨーク爲替

米日爲替	二〇弗丁度
米英クロス	三弗二十六仙三分一

上海金票市況反落

【上海三十日發電通】本日の上海金票市況は寄付七百九十七兩二分と四兩方高寄り跡賣物現はれ引値は七百八十九兩二分と軟調に終つた

絲況

大阪綿絲現物市況

【大阪三十日發電通】大阪綿絲現物市場は爲替安で氣配強く期前十六手物は二百四圓と前日に比し八圓方高を唱へてゐる

銀塊

米國	九十四錢高
印度	四十四安

公債

東京國債

甲號五分利	九八、五〇
特別五分利	八七、八〇
第一五分利	八九、〇〇
第二五分利	八八、八五
第三四分利	八〇、〇〇
第一四分利	[illegible]
佛貨公債	九九、八〇
總出來高	二三五、五〇〇圓

東京銀行會株

日銀	三五〇
正金	一七三、〇〇
臺銀	五六、〇〇
勸銀	七七、五〇
鮮銀	六六、〇〇

ニューヨーク株式

スチール株	三三弗丁度
アナコンダ株	八弗八分三

砂糖

玖瑰馬

爪哇	九五仙

大阪現物

臺白精（S）	二二七圓四五錢
同（M3）	二二圓八〇錢
同（0B）	二二圓六〇錢
精製	二二圓五〇錢
耕地白糖（A双）	二〇圓五〇錢

大阪砂糖内氣配

【大阪三十日發電通】受渡休會ニューヨーク砂糖内氣配は海外のニューヨーク、ロンドン、爪哇等の強張りを入れ本日爲替の新安値に惹かれ落入限追小堅りを眺め四月限五、八錢高唱へて新市五月限は十錢以上の手合を豫想してゐる現物は困散相場は十七四十七八錢と取り配値は一圓十錢と限らず値は唱へてゐる

大連特產

	寄	引
大豆現物	五、〇五	五、〇七
十二月物	五、〇〇	五、〇六
一月物	五、〇三	五、〇四
二月物	五、〇九	五、〇九
大豆粕現物	一、三七	一、三〇
十二月物	一、三五	一、三五
一月物	一、四五	一、四五
二月物	一、四〇	一、四〇
豆油現物	[illegible]	[illegible]
十二月物	[illegible]	[illegible]
一月物	[illegible]	[illegible]
二月物	[illegible]	[illegible]

大阪期米、大阪綿花、東京株式生絲　受渡で休み

穀肥

シカゴ小麥

十二限	四二仙八分七
五限	四六仙四分三
七限	四七仙八分五

神戸市中相場

大豆現物大七五、同先物五、豆粕現物大七五、同先物一、八五、硫安內國物六、〇〇、同外國物五、〇〇

神戸豆粕

滿洲物	三、〇〇
同天津物	三、〇〇

壓縮石油ガス
―中研―硅溪子―

天然瓦斯からガソリンをとるにはガスを輕油に通じて輕油をしてガス中に混入せるガソリン分を溶解せしめその輕油を蒸溜器に移して加熱する、溶解したガソリンが再び蒸氣となつて出て來るからそれを冷却してガソリンにするのである

▽―△

所が此吸收溶解作用に際してガソリン分のみならず天然ガスの成分中にあるガソリンより輕いガス油分も同時に溶解して來るので蒸溜する時に先づ出て來るのは此の輕いガス油分である。此油に通常の方法では貯藏がきかずすぐに揮發して了ふ性質がある。そのブタン分の方へ戻してゐたものだが其成分をしらべて見るとプロペンとかブタンとか或はペンタンと云ふ樣な炭化水素から出來てゐることが分つたので之を特別の容器にとつて小さい壓力をかけると器の中では液體で居て栓をあければガスが出て來る樣に工夫して之をタウンガスのない町や村に供給することを始めた

▽―△

之を實行したのはアメリカが第一番で一九二六年頃から相當盛んに賣り出したのである。我國でも鹽水に新らしいガソリンプラントが設けられて以來此の壓縮ガスがとれる仕掛けになつてゐるので日石はプロペンガスと名付けて之を賣らうとして居るがサクベリ需要がないので其將來は頗る先き見込み多ぐされと云ふ形である。之に反してアメリカでは此ガスの賣れ行きは驚くべきもので一九三〇年に於いた分が千百五十萬ガロン、一九三一年には千五百萬ガロンと云ふ大量である。此中五十四%は家庭用に二十四%は工業用其他の目的に又二十二%は製造ガス會社の光熱力増大用に使用されてゐると云ふことだ

▽―△

此他ブタンやペンタンは化學工業原料としてブチルアルコールや人造フーゼルオイルの製造に使用されるし又面白いのは發動物の燃料として使用すると同時に冷凍を起す目的を兼ねたトラックの上で液體に戻しタンクをおいて其處からパイプでエンヂンにガスを導きそれを燃やして温めたい冷凍を起させてゐる時に冷却されると云ふ譯である

▽―△

發動機でも之をタウンガスの燃料用にするとか或はアルコールと併用して自動車に使ふとか、まだ用途があり相なものだ

田畑抵當

年賦貸付

借入案内書
御申込次第御送リ致シマス

田畑買入
耕地改良
負債整理

資金トシテ年賦貸付ヲナシマス

元金千圓ヲ年利八分（目下ノ利率）十五年賦デ借リマスト半年毎ニ金五十七圓八十三錢宛拂込メバ知ラズ識ラズノ間ニ元金マデ返濟セラレ十五年タテバ元利全部償還濟トナリマス

假リニ民間デ日歩三錢デ金千圓ヲ借リルモノトスレバ利息丈デ半年毎ニ金五十四圓七十五錢トナリマスシカモ之レダケ拂ツタノデハ五年タツテモ十年タツテモ元金千圓ハ依然トシテ殘ツテ居リマス

借入案内書　不管何時應求寄上

做購買田畑
及耕地改良
或整理負債
爲第一安當
年賦之貸出

資金之借主 每金千圓利息年八分（現在利率）貸十五年分期二納完全
半年納五十七圓八十三錢 其利息自然漸々減少 歷十五年久
就母利全部清楚消滅
對民間借千圓利息每年算一圓一分 本錢依利息半年額至五十五圓
照如此納到五年久十年久母金將尚存在不能清滅

日本勸業銀行臺南支店

曙光 (173)

生方敏郎作　中野修二畫

颱風（三）

木屋の主人が目の色を變へんばかりにして、猛烈に反對するので春田は遂に土肥行きを斷念した。

しかし、澄江はそれが甚だ不滿だつた。

「あんな意久地なしの木屋でないわ。あぶない〳〵といつてた日には、水溜だつて跨げるものぢやないわよ。」

と、旅館へ踊る途中もしきりに木屋を罵倒して、無暗に彼の智恵を取り上げる春田の心が解きだと危ぶんだ。

しかし、澄江が何といつても、春田は此土地に生れてこの土地に育つた木屋の主人の言ふ言葉に、確乎たる眞理が在ると確信して、澄江の強い要求を容れなかつた。

とはいへ、澄江が沼津の旅館に倦氣がさしてゐるやうに、春田の方はそこに飽きが來てゐた。

（何れにせよ、ここにちつとしてゐては退屈だ。何處かへ動かう。）

と思つたので。

「中澤からの紹介もあるんだから、修善寺へ行かう。それから長岡温泉へ抜けて、修善寺へ廻り、三島を經て歸京すると、丁度いいだらう。」

さういつて、地圖を擴げ、春田は自分たちの歩かうとする道を、赤色鉛筆の線で頭づけて、澄江に見せた。

妙なものでそれを見ると、澄江も急にその方が面白さうに思はれだしたので、懷かしい喜びの光が頰に浮かんで來た。

「じやあ、行きませうよ。今からでも行かれます。」

と、せき立てた。

元來沼津館は、東海道線の途中驛で下車する旅客が一泊するための旅館として、役目を果してゐるので、春田たち二人の他の客は、毎日朝夕變化してゐた。だから、避寒だか新婚だかを目的とする春田にとつては、ここは餘りに慌しく落ち着きがなさすぎた。その上、昨日あたりからは自分も動きたくなつてゐるため、一層落著を見つてたから。

（何うせ、發つなら、一刻も早い方がいい。）

といふ氣にもなつた。

一人は旅館への支拂ひをすませ、大きな行李とトランクを傍に積ませて、街端れの乘合馬車の驛へと急いだ。

驛前の店で蜜柑を買はうとすると、

「一升あげますか。」

ときかれ、流石の澄江も驚いた。それの値段が金二圓といはれて、また驚き重ねたのだつた。

「だつて、靜岡は蜜柑の産地だからな。」

「でも、あんまりだわ。」

と、呆れながら、一升の蜜柑を買つて、馬車の中で食べつつ行つた。

馭の前に膨れの少年が、吹くラッパの音は、山にひゞき海に答へて、小さな二頭馬車は、圓錐形の小丘を左手に望みつつ、紙の如くにも坦々たる縣道を東に向つて發地に驅けた。

「あの山は、何といひますかな？バカに恰好のいい山だが。」

と、春田は前の商人風の老人に訊いた。老人が最初から山と田畝ばかり見て、話對手がほしさうにしてゐたが、今春田に問はれると

「あれは香貫山といふですよ。」

と、答へた。

「何？香貫山？面白い名ですな。」

「いいえ、カヌキヤマですよ。」

と、老人は嘆笑して、更に、

「それよりもあなたの後ろを見てごらんなさい。富士があの通り、よく見えます。」

「あ、成程。」

と、春田は窓から後ろを見て唸んだ。

澄江も、思はず、

「まあ、綺にあるやうですわ。」

と、感嘆の聲をもらした。

空の上に、小さく、白く、富士の高根が浮かんで見えた。

リットン報告と支那事情に就て（上）

浦高級參謀の講演の大要

緒言

我社が嘗に圓山講堂に於て催した「リットン報告批判講演會」に於ける臺灣軍高級參謀陸軍砲兵大佐浦澄江氏の講演の大要である

回顧いたしますれば昨秋斷然九一八事件に釁を發しました滿洲事變は、其の後既に一年と二月の時日を經過し愈々本二十一日を期しまして

壽府に於て

支那調査委員會の報告即ちリットン報告を中心とし國際聯盟理事會が開かれる事となりまして、其の會議は果して雨か風か將た風ぎか豫斷しがたきものが有ります、此の重大時機に際しまして臺日新報社の主催により時局講演會を開催せられました事は誠に時を得たものでありまして、私は講演依賴を受け不敏を顧みず欣然として御受けをした次第であります、リットン報告書は邦文三百八十九頁、外務省の譯文は四百十二頁、約十八萬語に亙る浩瀚なるものであります、其の勞苦其の努力に對しましては私は

竊に敬意

を表するものであります、猶報告書を通讀しまするとある部分に於きましては良く其の眞相を把握し、明敏なる觀察を致して居る點も少なくないのでありますが、誤謬なる點は主要なる點に於いて、詳言すれば各章の各總論とも申す所に於て其の觀察、其の觀察を誤つて居る事であります、其の特に著しきものを述べますれば

一、現代支那は進展しつつある國家なり

二、滿洲は今日迄支那の構成部分なり

三、特殊地域なる點は國際文書により之を認める事は不可能に非らざるも困難なり

四、日本軍の九月十八日事件は自衞手段と認むるを得ず

五、滿洲國の成立は純粹且自發的のものに非ず

六、ボーイコットは政治的性質を有し日本に對する反抗的行動なり

七、第九條に於て滿洲に國際共同管理を適用せんとす

以上の七項目は（七條に亙る）如何にしても

閑却視す

る事ができぬ點でありまして、私しは是をリットン報告の七不思議と命名したいのであります、以下私しはメスを振つて七不思議の切開解剖を行ひ彼等が如何に支那の事情に通ぜず具に其の使命を解せざるかを明徵ならしめたいのであります

第一、支那は果して進展しつつある國家なりや

報告書第一章に於きましては支那は進展しつつある國家なりと斷言して居ります其の理由とも見らるるものは

一、現在の中央政府が維持せられたならば漸次國家的性質を帯ぶるに至るべし

二、昨年九月聯盟が理事國として選舉せるは之が反影である

誠に恐れ入つた迷惑と申さねばなりません、第一につきまして支那に現在

中央政府

と言ふものが有りますが、誰が政府の主席であるか、又た主席が何をなし得て居るか、蔣介石が獨裁政治的の強權を振つて長江沿岸數省に號令して居る有樣ではないか、又た此の政府が何日迄維持し得るか、又た國民の大部が其の維持を希望して居るのか、報告者に述べて居るのは總統を理論化せんとする假說であつて、執るに足らざるものである

第二は聯盟理事國であるが、如何なる國が理事國か、之れを擧げると英、佛、獨、伊、波、「ユーゴースラビヤ」西班牙、愛蘭、諾威の九國は先づ無難といたしまするもの巴奈馬、グアテマラ、ペルー、支那の如き國々の仲間入りでは餘り

大きな聲

では言へないと存ずるのであります、私は更に支那の現狀を述べまして支那が決して進展しつつ有る國家ではない事を明かにしたいのである

一、支那の主權者は何人なるや　首席の林森であるか、蔣介石であるか、誰れなるや明かでない

二、南京政府、西南政府と何れが支那代表政府なるや

三、首都は洛陽か南京か廣東か漢口か上海か

四、支那の國境は一體如何になつて居りますか

五、各國使臣は北平に公館を、代表者を南京に、事務所を上海に置いてゐる

六、共產黨は湖北、江西、安徽に根據を有して廣東、福建、河南の一部を侵し、中央剿共軍に數年間手を焼いて居るではないか

國民が剿共軍を歡迎しない、討伐軍も同罪ではないか將は兵を兵は匪を恐れ、金あつて進ますなくて進まずといふ狀態である

七、內政紊亂の結果土匪海賊全土に溢れし狀態である

北方は馬賊　南方は土匪、共匪、海賊で今日誰れ一人として

支那內地

の旅行を敢てするものはないのである

八、第二の督軍と黨部であるが、南府時に支那を混し支那を紛亂に陷らしむるものは督軍であると稱せられ、國民黨の形式上の統一後督軍を廢止し、軍民文治主義によりまして文武を分割して、同務一隅の目的で各省に省政府主席を置き之れを各省の行政長官としたのでありますが、實力の前には道理も退却しなければならぬ支那であるから軍隊を有するものが之れを默認服從するものがない、唯だ省主席の名稱に代つたのみで行政長官の職は殆んど全部軍閥の手に壟斷せられまして、實質上何等の變化を見ない事となつたのであります、一例として

其の顔觸

れを擧げますれば

チャハル　宋哲元	綏遠　傅作儀
河北　于學忠	山東　韓復榘
河南　劉峙	湖北　夏斗寅
四川　劉文輝	江西　熊式輝
湖南　何鍵	江蘇　顧祝同

等であり、文官的のものの居る所は綏靖公署とか經ならのが有りまして、其主任が軍權を握つて居るのであります、其の例は廣東福建の如き是れで有ります、是れ丈けなればよろしいのだが、各省縣、市等には夫々黨部なるものが有りまして

國民黨の

黨是を奉ずるのだが、何にかと蹂躙する傾向が有ります、之れらが巴となつて勢力爭ひ利權漁りをやるのでありますから宛ら督軍政治に輪をかけた狀態となり進展所か退化の方に進展したのであります以上が支那の現狀の概況でありまして具眼の士の眼に映じない所はないのであります

米國共和黨は中國が東北問題を解決せんと欲せば先づ國內の一致和合を圖り國家復興の實勢を回復せざるべからず

又蔣府代表より我が外交は時に發言權を失はんとす速に內戰を止めざれば各國の惡評免れ難し內戰を調し得ざる原因何れにか有りや

此の電報によりますれば米國に於てさへ現下の支那の狀態を認めて居るのであり、又政府では支那は支那の一致たる資格なしの空氣が漲つて居るのであります、然るにリットン卿以下千里の外に旅して來り現地調查をなして進展しつゝある國家となすに至つては吾人はリットン卿等の心事を疑はざるを得ないのである

第二、滿洲は果して支那の完全なる一部なりや

滿洲の歷史的變遷を辿つて見まするに有史以來今日迄約三千年の

興亡隆替

を經て居り粛愼以來古く扶余東胡、鮮卑、勿吉、靺鞨、契丹、女眞等がつづいて居り、中でも女眞の如きは遼、金等と國號と稱へて支那本部の北半部に跋扈をなし、更に元清に至りましては滿洲より立て支那本部を征服した事は著名の事實であります、之に反しますと漢民族の滿洲を支配したのは僅かに明が遼河の流域に其の勢力を伸ばしたる事有るのみであります、卽ち歷史的見地に基きますれば寧ろ反對でありまして、支那が滿洲の一部で有つたのであります、之の事實が後に申上げまする所の滿洲人に滿洲獨立自治の思想が深く蔵せられて居る所以である、次で辛亥革命が起りますと支那南方の革命派は

滅滿興漢

を標語としたのであります、更に彼等は漢土は漢人の本土である漢人が漢土を支配するのは漢人の忍びん所である、吾人は漢土より滿人を驅逐し漢土を回復し漢人自治の本土とすれば足る關外の地の如きは吾人の問ふ所でないとこれは革命黨の頭領孫文、黃興、李烈鈞等が我朝野に宣言嘆願した時の言葉にはなかつたか、其の後袁世凱が大總統となるや張作霖は滿洲統治を主張すると彼れは獨立を宣言し、奉露協定の如き協約を締結し名實共に一獨立國を形成したのである、彼れは窮すると常に自分を日本の公僕にしてくれる時は

滿洲を擧

げて日本に屬化せんと公言して居つたのであります、作霖斃れ學良其の後を襲ぐや形式に於きましては南方革命派に合流しましたけれども實質は獨立の狀態であつた事は著名の事實であります此點に報告書に於きましても不充分ながら認めて居るのであります以上の如く滿洲は今日迄決して完全なる支那の一部分をなし居なかつた事は少しの疑ひを容れざる所であります、殊に吾人の點は報告書に於きまして日本及諸國が南北滿洲に於て各自の勢力を設定して居る間に支那國民は土地を所有するに至つたから、今や

滿洲は正

しく支那のものなりと言つて居る點であります土地を所有するに至つたから支那のものなりとは理論が立ちませぬ、若此の論法を以てしますれば布哇に於て日本人が多く土地を所有するに至つたから布哇は日本のものなりとの理論が立つのであります、其他馬來半島や、ジャワ、スマトラ等何れも北顕であります若夫れ日露戰爭前後に於きましては支那の攻守密約により滿洲を露國に與ふる約の下に日本の發展を牽制せんと圖つて居た故に當時日本の犧牲がなかつたならば滿洲は當然今日は露國の一部で有つたのである

調査委員

一行が如何に事情にうといかが察せらるのであります

第三、特殊地域の語は曖昧なり

リットン報告の

全篇を通

じまして大なる錯誤と認めまする根本原因を觀察しまするに、一に滿洲と日本との關係如何を認識し得なかつた點に存するのであります、現在通俗語と致しまして認識不足と稱しますのも不足は幾何なりとも認識存在を前提とするものでありますが、滿洲と日本との關係につきましては其の認識存在を認むる事が出來ませぬ故認識皆無或は沒認識と申さなければなりません、而して彼等は報告書に於きまして特殊地域なる語は意味不明瞭で、他の國際文書により之れを認むる事は不可能に非ずとするも困難なりと斷言して居るのであります、抑も滿洲の地たるや

日清日露

の征戰二回を見たる所でありまして、地理的に歷史的に將又た國防經濟的に重大なる關係を有し我民族の生存上絕對に必要なる所であり、國の生命線となるのでありますそれ故に此の特殊地域なる語の意味は一般國際文書の如き外交辭令たる通り一遍のなまやさしき輕い意と類なり、我が民族の汗と血とあり肉あり血が通つて居る語であります、[illegible]

[illegible]ものと言はなければならないのであります、更に

之に關聯

し一九一五年の日支條約（規定）は支那側にとりて好ましからざるものなりと稱し暗に所謂二十一ケ條約は日本の強壓によるもので支那側の不滿の一方的意思により條約廢棄の行爲を肯定せる態度を採つて居るのは世界の秩序平和を維持する一大脅威でなくて何でありませう、若此の論法で國際會議を通過しますれば吾人は華府會議に於ける諸條約及倫敦條約は日本側にとりては好ましからざるものなりと叫んで該條約の破棄を要求すべきであると僞するのであります

第四、帝國軍の行動は自衞手段に有らず

昨年九月十八日に於ける帝國軍の行動は正當なる自衞手段に非ずと斷じて居るが、これは實に重大問題で吾人は鼓を鳴らして其の非を責めなければなりません、抑も過次の滿洲事變たるや永年に亙る排日侮日、條約蹂躙、懸案否認等の支那側の誤謬を遠因として中村少佐及萬寶山事件を近因とし、滿鐵の爆破を最後の動機として爆發しました帝國の正當正義に基く自衞手段であります、然るに彼等は一、現場に於ける爆破の程度位では其の行動を正當なる自衞手段と認むる事が出來ぬ、と論じて居る

實に滑稽

と言はなければならぬ吾人は爆破が一寸とか一尺とか或は數千尺とかそれは最早や問題ではない永年の排日侮日的壓迫の延長としての爆破を決行したる其の企圖其精神を論ずべきである、例へば盜賊が一錢を盜み捕縛せられたる時、一錢位盜んで竊盜は正當でないと言ふと同論法である

二、日本軍の行動は神速に失す此れ計畫であると言ふ、此れ誠に頑愚の理である、例をとれば茲に日本兵と支那兵が立つて居る、其の後より支那兵が銃劍をつきつけたとすると日本兵は振り返りざま目にも止らぬ早技で支那兵を突けたとすると日本兵には何の計畫はないのである、若し此れ先に

柔劍道の

達人の事は何にも言はず目にも止らぬ早技だから之れはてつきり計畫的だと言ふと同樣である、其れ故に九月十八日の事變は日本軍の精鋭無比の證明にはなるも何にも計畫的なりとの證據にはならぬのである、但し歐米支那には柔劍道がないから此の例は諒解し得ないかも知れぬ

これで大體所論の出鱈目たる事は明かとなつたと信ずるも、簡短に自衞權に就て一言したい

（一）グーリッチ大統領聲明の一節に

國民の所在の如何を問はず其の

生命財產

の保護を圖し適當なる手段を講ずべきは獨立國家の明瞭にして無視し得ざる大義務でなければならぬ

（二）ハーノ氏は

或る邦國により危險を受けた國民に國時戰爭に訴へても自衞行爲に出るは正當なる事である

（三）ゲロク氏に更に明識して曰く如何なる國民と雖も自衞の何たるかは自ら之れを決定する權利が有る

これは要言である吾々はリットン報告により九一八事變を正當なりと判決して

貰ふもの

に非ずして正當なる自衞行動なりと帝國自ら決定する權利を有するのであります

映畫スターになつた水泳界の雄クラブ君

登錄商標

美味胃腸藥 フルゴ

一家に一瓶いつも健康明るい家庭

藥學博士 高橋三郎先生鑑製

強力消化藥タカヂアスターゼ主劑

不思議な程消化を助け、食慾不振を治して榮養を增進し、味甘く小兒老人も喜んで服む最新式胃腸藥

どんな發育の悪い御子さんも食後に美味しいゴルフ錠を服用すればメキ〳〵と肥えて丈夫になられます。

定價 卅錢 五拾錢 一圓 二圓 五圓

東京・室町・三共ビル

泰昌製藥株式會社

專賣特許 高速度滋養料 とりこの

昔も 今も 効能で賣れる 七ふく ひえぐすり

效能 逆上を引下げ便通をよくし梅毒其他諸毒を下す

本家 七ふくや伊藤長兵衛

大阪高津表門筋

振替阪九七三・電南七二九

腹痛・下痢にダイモール（胃腸內殺菌）

（說明書贈呈）

東京日本橋區本町 株式會社鳥居商店

喘息エキス

寒氣襲來！

ぜんそくの方が惱まされる恐ろしい季節が參りました。適當な持藥の御用意を忘れると飛んだ苦痛に襲はれます。

喘息エキスの驚ろくべき効果！

激しい發作が起り苦しくて堪らぬ時、本劑を一匙お湯に溶して飲みますと、大抵は大奥の

五年十年の痼疾でお困りの方、激しい發作に惱む時甚お試し下さい。發作前に用ふれば豫防も出來ます。

定價 試用分 一圓三十錢 三十回分 二圓五十錢 六十回分 四圓八十錢 百回分 七圓

販賣元 大日本雄辯會講談社代理部

代理店 東京 玉置合名會社

全國有名藥店にあり

治療に豫防に・一刻を爭ふ!!

熊谷良正氏著 臺灣語之研究

明石元二郎傳

現代青年讀本 上卷 農村一卷

官衙公署人事撮要

メートル法のかゞみ

臺灣總督府編纂 三十万分の一臺灣全圖 ○總數四枚壹組

臺灣總督府編纂 新舊對照管轄便覽

臺灣總督府編纂 二万分一臺灣堡圖 ○總數四百拾枚

最新陸地測量部發行地圖 二万五千分一臺灣地形圖 ○北部ヨリ高雄附近迄

臺北州聯合同風會編纂 本島に於ける美事善行實話選

臺灣總督府編纂 五万分一蕃地地形圖 ○總數六十八枚

谷河梅人譯編 閑却されたる臺灣

早川少佐遺著 飛行隊見學

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

蘇炳文交渉に應諾 滿洲國委員愈よ出發
交渉地ハイラルへ

【東京三十日發電通】三十日陸軍省着、滿洲國交渉員邵氏は滿洲里にある蘇炳文張司令を介し蘇炳文に對し「人を派し具體的意思表示をなすべき旨」に就き交渉中の所、二十九日張司令より「貴意に依り海拉爾に出張民衆の苦惱を救濟すべし」との返電あり、依つて邵氏は王交渉員と共にロシアの許可を得てマツエフスカヤより海拉爾に向ふこととなつた

【奉天三十日發聯合】マツエフスカヤ來電に依れば蘇炳文は二十九日小松原大佐に隨伴してマツエフスカヤに赴いた滿洲國委員に交渉地をハイラルにしたき旨の希望を通告して來た、我が交渉委員は取敢ず滿洲國委員四名を滿洲里に派遣することになつた

第三高女出身者 滿洲里で遭難
せめて正月の晴著をと 母校で慰問金募集

先般の滿洲里事變に遭難した百十三名の滿洲里引揚げ婦女子は天草丸で二十五日朝敦賀港に到著此の寒さに著のみ著のままの一行の姿は出迎人の涙をそそつたが、此の中に奇しくも今春第三高女を卒業して遙々滿洲里日本領事館に在勤の父政市氏の許に行つた山北政子（二〇）孃が交つてゐた、此の報に接した第三高女では小野校長始め職員一同驚愕して直に三十日朝全生徒に之を傳へ、慰問金募集の途を講じてゐるが職員生徒感激の中に相當の醵金がある模樣である、小野校長は語る

「山北孃のお父さんは昨年迄滿洲里領事館に在勤して居り孃は上海高女に在學してゐたが昭和四年に臺灣の方が安心といふので孃はお母さんと一緒に臺北へ來て此の學校に入つた、昨年春お父さんが滿洲里領事館へ轉任になつたのでお母さんだけを同地に連れて行き孃は學寮に入つた今春卒業するに及んで身內もなし兩親の許へ行かうといふので遙々滿洲里まで出掛けて行つた譯で心配したらうか此方でも隨分心配した、若い女一人旅で行く先き〳〵各方面の世話になつたらしいが向ふへ著いてから寄越した手紙で見ると奉天では見知らぬ日本人らしい青年にハルビンまでつきまとはれ隨分ビク〳〵したらしい、ハルビンから滿洲里までは到底一人で行けないので常任二十日、ベルリンへ向ふ留學生と一緒に行つて、やつとお父さんの所へ著いてゐる、三月の廿五日臺北を發つて四月十二日に著いたから約二十日もかかつたわけである その後別に變つた便りもなかつたが、新聞で敦賀へ引揚げて來た事を知つて大いに驚いた次第である、お母さんの郷里愛知縣岡田郡宮崎村へ一先づ落つくらしい次第である兎に角滿洲里といへば滿洲の果だから寒帶に住んでゐる人達には一寸縁り關係もない樣な所だが、そこへ此の學校からわざ〳〵出掛けて行つて遭難したといふのは全く稀有の事である（寫眞は山北政子孃）

しいがお正月も間近いといふのに著のみ著のままで歸つて來たといふのだから一つお正月の晴著丈けでも作つてやらうといふので早速慰問金募集を始めた

有るがまま 見た儘の滿洲（六）
この冬に匪賊を粉碎
滿洲に使して 宏堂生

滿洲國の治安維持は日滿議定書によつて日本の協力に俟たねばならぬ事は改めて言ふ迄もないことである、之れが當面の最も重大な問題で、この夏から秋にかけて東邊道及新京を中心として中央地域の賊はあらまし掃蕩し盡した、關東軍の大體の方針としては此の冬に匪賊の勢力ある馬賊を掃討し熱河も武力によつて解決しやうと云ふ事になつてゐる、明年の高粱の繁茂期である九月頃迄に形付けて仕舞ひ五十、百の小集團の匪賊は宛ら野良犬のやうに方々に徘徊して、まはるがこれは滿洲國自身の手で掃き清めることになつてゐる

× ×

一口に匪賊と言つても舊軍閥の正規兵であつたのもあり、所謂馬賊が固り、火災で衣食住の途を斷たれて匪賊に商賣替へをしたものも固り、之等匪賊の勢力地域に居住する良民で、相當勢力も、恒產もある者でも己れの生命財產を維持する爲に匪賊と行動を共にしてゐる者もある、從つて匪賊の頭數を數へきりと數へ上げるのは困難なことである、軍が目標にしてゐる匪賊は張軍閥に屬するものが中心勢力となれる賊團で、この數が約十萬と稱せられこれさへやつつけて仕舞へば外の木ッ端匪賊は商賣でやつてゐるので情況不利と見れば放つて置いても歸農する

× ×

現在匪賊が蟠居してゐるのはロシア國境附近を遙きに山村、農村と片ツ端から荒らして居るが、十月頃から物資が缺乏し、段々寒氣は嚴しくなるが防寒具が無い、其處で中央の大小都會に隙があれば襲來し物資、衣類、兵器等を掠奪しやうと虎視眈々として隙を狙つてゐる斯う云ふ事情で最近歸順を申し出づる者が澤山あるが、降服させるには相當の物資なり金を與へねばならず、一擲、工合がよくなり次第思ひをしないで濟むやうになれば、又寢返り打つて匪賊になるそこで歸順を申出でても、おいそれと受け付けない、どの道まり生きてゆけ無いので大豆でも商はうかと云ふ工合に落ち付いてゆくわけである

仁禮聯隊長の招宴

仁禮步兵第一聯隊長の軍旗祭祝典地方官民關係者招宴は三十日午後五時から鐵道ホテルに於て開催されたが西澤市尹、石井府地方課長、福元州內務部長、川添市助役を初め民間側では藍和、餞、谷口、安田、鈴木、郭、近藤の諸氏、憲兵隊側からは仁禮聯隊長初め田北中佐、大島副官、藤井大尉など多數參會、仁禮聯隊長の挨拶に對し西澤市尹の謝辭あり主客歡を盡して午後七時散會した

第三回避難民 歸國の途につく
卅日ダウリヤ出發

【ハルビン三十日發聯合】マツエフスカヤ小松原大佐發、ハルビン特務機關への著電によればハイラル方面より避難せる邦人四十八名三十日ダウリヤ發ウラジオ經由歸國の筈であるが右は邦人三回目の歸國である

今度は二機 安達で不時著陸
二名は行方不明

【チチハル三十日發聯合】二十九日午前十時ハルビンを發してチチハルに向かつた濱田大尉操縦及び片岡軍曹搭乘、田中酒課同乘の二機が午前十一時安達驛附近で消息を絶つたが搜査の結果二機とも安達驛東北に不時著陸せること判明濱田大尉は投げ出されたが片岡軍曹及び田中酒課は行方不明で安否を憂慮されてゐる

上海を出て七日間 漂流中視覺を失ふ
官憲の優遇を感謝しつつ 遭難の佛人船長語る

臺北州新莊郡下藏海岸に漂著救助され林口派出所で官憲の手厚い保護を受けた遭難の佛人五名は三十日午後一時十分州の自動車で臺北鐵道ホテルに著、二十九號室に落ち著き午後三時英國領事と高橋保安課長との間に無事引渡しを完了した同船船長の外套ポケットよりモーゼル拳銃一挺と同彈丸二十發アメリカ及び支那紙幣百二十五弗が發見された、入浴後の浴衣姿で 船長は 二十二日に上海を出てから七日間といふもの漂流しました、遭難當時はすつかり視覺を失つてゐましたので何も分りませんでした、二十八日夜暗礁に突き當り船は駄目になりましたがかすかに陸地が見えましたので一同用意して漸く泳ぎつきました、その後日本官憲に救はれ丁寧な保護を受け又總督府からは懇切な通譯を派遣して貰ひ尚臺北に著いてからも種々官憲の御援護を受け感謝に堪へません と日本官憲の親切を感謝してゐた

鐵團 BC戰―を前に 兩軍の練習振りを見る（下）
鐵は相變らず凄い當り 負傷した縄岡君も出場か

今し間近い頃の圓山運動場は今し鐵團のフリーバッティングが賑はれたところだ、大阪マネジヤーのピッチングが始まると、才木君以下の強打者連がズラリと左ボックスの後方に立並んだ『サア元氣で行かうよ』左翼に立つた大庭さんの叱咤みんなハチ切れる樣な元氣だ

◇

「カーン」と快音を發して尾をひいて飛ぶ大飛球を鈴木君が中堅に追かける、才木、川島、三上、渡邊などの連中がしきりとうまい所を見せる、そして田子、本多、內山諸君の強振はみんな物凄いライナーだ「カチン―」力の入つたジヤストミートだ中村君の打つた

一塁側のスタンド前で木村、縄岡兩投手は宮田君相手にピッチングをはじめた、先週で高雄との試合で死球を手に受けて出場を危ぶまれた縄岡君ももうほとんどいいとのことで鋭い直球とカーヴを交互に投げてゐたが、木村君の調子がよさ相だ、サイドスロー氣味の球のある速球は宮田君が捕球に困つてゐた、スピードは前にも増したしてアウトドロップも大きくて鋭い

◇

木村君が大膽な好調な投球を續けるなら、CBの打撃は充分に惱むだらう、恐るべき鐵團振りだ、大隈君の投球はベストコンデイションにないと云ふが、やはりいざ鐵團となれば君の老巧に待たねばなるまい、氣がついてみると外野陣の姿が見えない「故障ですか」と才木君に聞くと「出張です」「ゲーム迄には歸つて來ますよ」レフトフイルドの後方は寂しいジだ

◇

フリーバッテイングが一通り終つた、誰と云ふこともなくいつにかはらずよく打つチームではある、一段打つても「堅らなかつた人だけもう一度打つて、そして歸らう」渡邊監督に訊くとノックはやらないのだ相だ グラウンドが惡いから下手にノックなんかやつて怪我でもしたんぢやはじまらないから、フイールディングはフリーバッテイングと一緒にやると云ふことだつた「いざ試合となれば當てでも止めるさ」と云つてゐるからうれしい

◇

戰ひも目前に迫つて來た、まさに落ちなんとする夕陽が右翼から鋭にスパイクに刻まれたダイヤモンドを照らしてゐる

司法官問題
樞府で成行重視

【東京三十日發電通】我が司法部內の重大問題とされてゐる司法官問題は三十日の樞府本會議で相當突込んだ意見あり樞府側は事件が性質的のものならば實に由々しきものとして成行重視されてゐる

けふから 鮎漁禁止

本島に於ける鮎漁は十一月三十日までで十二月一日からは禁漁を斷るために禁漁となつた、今年は氣候の關係がよく新店漁業組合などで鮎の人口孵化放流をなした結果空前の豐漁で專業者も遊漁者も大賑りであつた、殊に三十日は愈々最後だといふので當業者が馬力をかけた結果新店溪では大漁があり臺北市內にも多數供給され市民の食膳を賑はした、尚新店漁業組合では來る十二月五日から一月中旬まで鮎の人工孵化事業を開始し新店溪に三百萬尾を放流することとなつた

厦門の抗日會 依然として活躍
鳳山丸の土產ばなし

【基隆電話】商船南支航路鳳山丸は三十日正午基隆入港午後二時過內港に入つたが同船長は語る 厦門の抗日會は官憲よりの交渉を避けるため本部を遠く離れた嶼頭に置き日貨を取扱ふものは全部を同所に連行處刑する事にしてゐるが、大部分は金で解決されてゐる、この程泉州で密輸入をなさんとした戎克船三隻（國籍不明）は支那稅關に發見され船舶を沒收二十一日夜門に曳航されたが、同戎克船は各十五萬圓程の貨物を積んでゐたが內二隻は沒收され殘り一隻は夜中海賊の一團に見舞はれ大部分を掠め去られた、賊は船底に穴をあけて沈沒させたので殘りの貨物が流れ出し附近の者が拾ひ集めて大抵一人千圓位の金儲けをしてゐる

同船で永盛公司問題調査其他の用務を帶び厦門に赴いてゐた臺北の辯護士三谷仁恩氏が歸臺したが臺北の永盛公司が厦門の永盛公司と關係なく資金を受けてゐないと言ふ事は極めて立派に關係を持つてゐる事が明かであり厦門の店は支那の裁判所から差押へをくらつた位打のあるものは殆どなかつた

日貨盛んに 福州に輸入

【福州三十日發電】三十日馬公要港部への入電によれば福州における排日運動は最近漸く衰へ福州となりその結果日本貨物盛んに輸入されつつあり市內平穩なりと

民族運動の巨頭 梁松秀を臺灣に護送
警視廳で逮捕されて

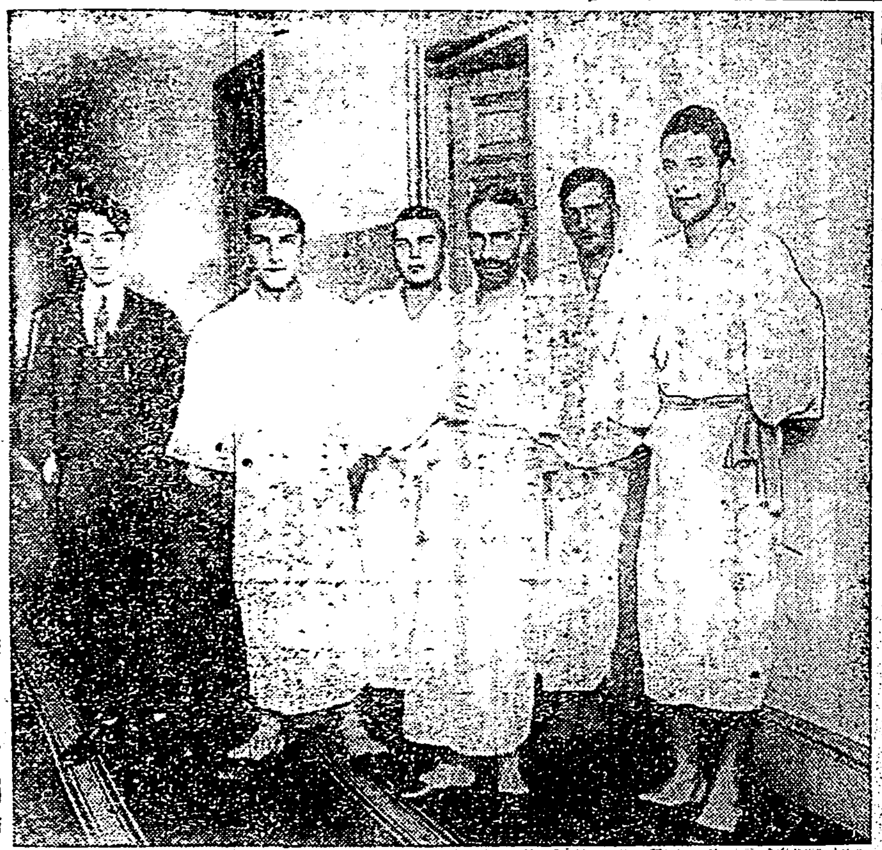
【東京二十九日發電通】臺灣民族運動の巨頭臺南生れ梁松秀（三二）は昭和四年ひそかに上京し日本反帝同盟城北事務局のオルガナイザーとなり臺灣と連絡をとつて臺灣の赤化に努めて居た事が發覺し十月二十七日駒込署の手で逮捕され取調べの結果臺灣で餘罪ある事判明したので二十九日夜臺灣に護送した

フイルムに引火 小學校全燒
兒童父兄多數負傷

【松山三十日發電通】二十九日午前八時市內味酒小學校講堂で乃木將軍の映畫映寫中誤つてフイルムに引火し火災を起し、兒童父兄等千餘名の觀衆は大混亂し逃げ惑ふ內火は天井裏に廻つたので觀衆は二階窓口から飛降りるなど更に混亂を重ねたが間もなく天井が燒け落ちたため兒童父兄等多數の負傷者を出した、幸ひ死者はなかつたが火は隣接の他の校舍に燃え移り同校を全燒して同十一時鎭火した

菊元百貨店の 敬老會
來會者五百餘名

菊元商行の百貨店落成式は二十八日より三十日迄三日間に亘つて盛大に舉行されたが、三十日は別に午後一時より四時迄に敬老會が催され來會者付添人共五百三十餘人本島人六分、內地人四分と見受けられ平常あまり外出したことのない七十歲以上の高齡者が或は杖にすがり或は肉親の付添ひにて島都否本島最初の大百貨店を物珍らしげに見物した後五階の食堂に案內され茶菓の饗應を受けつつ和やかな新舞踊を見、家庭の菓子を手にして嬉々として歸途に就き同時で解散した、因みに第二日（廿九日）は榮町京町通りの人々を主として町に關係ある人を合せ約二百名を招待し重田榮次氏の挨拶に對し大同會長谷口巖氏、臺北商工會議所副會頭永井裕通氏の祝辭あり、小林惣次郎氏主人に代つて來賓の歡迎を謝し高橋猪之助氏の發聲にて菊元百貨店の萬歲を三唱し盛宴裡に七時過ぎ散會した



遭難の佛人（一十日臺北鐵道ホテルに於いて）前列向つて右副船長タチブエー同中央ヅウリショップ船長

照南丸 四日基隆入港

總督府の水產試驗船照南丸は南洋漁業調査の使命を帶して豫定より一日早く高雄に寄港したが長期の航海により錆を生じたので高雄に於て錆止作業を行ひ十二月三日高雄出帆、四日基隆に入港の豫定で當日は殖產局長も基隆に赴き出迎へし同船乘組員の勞を犒ふ豫定である

水產商船講習所 開所式
卅日舉行さる

【基隆電話】既報の如く本島における初級船員並に水產從業者養成の特殊目的をもつて創立された基隆水產商船講習所では當初の出願者數三百七名の內四十三名の入所者を得て三十日午前十時より降雨の中を八尺門なる同所において堀田交通局總長其他多數の來賓臨席の下に開所式を舉行、佐野主事の經過報告、所長近江時五郎氏の式辭、堀田總長、殖田殖產局長代理與儀技師、宮田州務課長、委員市尹、奧村商船支店長代理、林榮商店支店長の祝辭に次ぎ祝電披露の後郭四生總代の答辭があつて同十一時半閉式したが、一日より直に授業開始の豫定であつて商入所生中には臺北及び臺中商業學校、專賣學校、工業學校等卒業中學學校出身者五名を算してゐる

福建省首席 蔣光鼐に決定
政府委員殆んど更迭

【福州本社通信員三十日發】久しく行惱み中の福建省首席は上海事變の元兇蔣光鼐に三十日決定し同時に各廳長、省政府委員も全部更迭 民政廳長は林知淵一人で全部廣東系に占められた、反日に對しどんな態度に出るかは注目されてゐる

新竹に於ける 融資困難か
年末仕入れ切迫して

【新竹電話】新竹市役所における商工業者年末仕入資金貸出しは州と協議の結果全額の二割は補給していいと言ふ事となり信用組合に照會中であるが、信用組合にては二十日役員會開催の結果貸出困難と見られ更に十二月十日總會にかける事としたが商品仕入れの時期も迫り頗る困難な狀態にあると

全臺灣學生 卓球大會
四日醫專で

全臺灣學生卓球聯盟主催の第五回全臺灣學生卓球大會は四日午前八時半から醫專雨天體操場でリーグ戰によつて舉行せられるが參加校は第一部では帝大、醫專、高商、高校、第二部は北一中、北二師、商工、中學林の四校で元來各校の力が均衡されて來てゐるからクロスゲームとなるやうに思はれる組合せは次の如くである

（第一部）高商―帝大、醫專―高校、高商―高校、帝大―醫專、高商―醫專、帝大―高校

（第二部）一中―中學林、商工―一師、一中―二師、中學林―商工、一中―商工、中學林―二師

ジ氏の死去 半官的に否認

【モスクワ二十九日發聯合】ソヴエト政府はジノヴイエフ氏の死去に對し半官的に之を否認した

石炭同業組合 創立懇談會

【基隆電話】基隆炭業組合では豫て石炭同業組合創立について三十日午前十時半から基隆商工會議所で懇談會を開催したが、集るもの二十五名中小炭礦業者より大炭礦業者との利害相反する定額改正の要求あり其他重要なる意見の交換をなし午後三時過散會した

北區友愛會 愈よ設立に決定
きのふ發起人會で

さきに臺北北署長公室において打合せ會を開催した臺北北區釋放者保護會は三十日午後二時半より市內太平町江山樓で發起人會を開催出席者は官廳側から北署岩田署長、花輪清水兩警部、刑務所松井所長、篠川法務主任、臺府法務課山本大槻兩屬、民間側から各區長として稻江信用組合長郭廷俊、大稻埕公會長陳天來、茶商公會長陳天來、太平會長張清港、大稻埕青年團長陳茂通、總商會代表中永樂會長、稻江の諸氏等六十餘名に達し先づ岩田署長の開會の辭の後郭廷俊氏が議長に推されて會則審議に移り午後四時近閉會した、因に同會は審議の結果「臺北北區友愛會」と稱し會員組織で北區管內に居住する釋放者、保護少年、一般浮浪者を保護善導することを目的とし臺灣三成共會に加盟の上 無料宿泊所、場內外の授產、身上保護、職業紹介、家庭保護、不和調停、示談保護 等の事業を遂行する事になつてゐる

釋尊成道會

臺北市東門町曹洞宗大本山別院にては釋尊成道會を一日より四日まで午前四時より、五日より七日まで午後七時より修し、八日午後一時より成道法要會をなす由

佛の新潛水艦 グ號進水

【シエルブール二十九日發本社特電】フランスの新潛水艦グローリー號は本日進水した、同號は長さ三百一呎、幅二百六十呎、水上噸數一千四百噸、水上速力二十節を有する新銳艦である

臺北商工信組 發起人會

臺北市では中小商工業者の救濟機關として臺北商工信用組合を設立し時局匡救の目的達成に努力する事となつたが三十日午後一時から鐵道ホテルに西澤市尹、川添助役中村勸業課長、保甲民間側の發起人等集り發起人會を開いた結果この際急速に設立したき旨を申合せ近日中臺北州知事に認可の申請をなすこととなつた

三重埔信組の 創立總會

臺北州新莊郡三重埔信用購買販賣組合は本年九月二十日臺北州知事の認可を受け目下準備中であつたが愈々十二月四日午後一時から三重埔公學校に於て創立總會を開催することとなつたが、附議事項は 創立に關する經過報告、借入金の最高限度決定、組合員に對する貸付金、專務理事の選舉、事業開始の報告 などである、同地は有名な木炭の產地で生產した薪炭類は悉く臺北市に供給してゐるが取引は全く區々であるので組合が之等に關する統一ある仕事を圖るべく州當局でも州下に於ける模範組合たらしむべく指導をなす筈で其の結果は大に注目すべきものがある

日新青年團から 寄附金

臺北市日新青年團では去る二十二、三の兩夜に亘り「日新の夕べ」を催したが非常な成功で純益金を差引き五十四圓の剩餘金を出したので之を有效に利用するため團長劉萬居氏は三十日正午市役所を訪問、川添助役に面會し社會事業に寄附方申出でたので助役も大喜びでこれを社會事業助成會の基金に繰入ることとした

新竹中學上級生 湖口で野外教練

【新竹電話】新竹中學校上級生百五十餘名は演習のため士屋大尉外教官に引率され三十日湖口演習場に赴いたが同所にて野外教練を行ひ三日歸校すると

本社工場參觀（二十九日）

新竹州嘉義公學校兒童三十五名引率

臺北州下傳染病（二十九日の分）

△腸チフス 臺北市西門町九ノ一陳附
△ジフテリア 臺北市大平町七ノ七四

特別廣告

野菜パン 本日より賣出 榮町三ノ二 電八五四 風月堂

皮膚病 梅毒 專門 醫學博士 大栗嚴 臺北市新起町二ノ七（電話六五〇）

內科花柳病 本町二丁目 電話二七番 山本醫院

三重埔信組の 創立總會

●食道樂 二鶴本店 電話一三二二番

業務擴張 記念 壹萬足 一切特賣
男女學生靴 ¥3.80― ¥6.50迄
上靴 黑 赤 ¥5.80― ¥12.00迄
自十二月一日至十二月三十一日期間
台北市榮町 巴合名會社 巴商會

明日ヨリ ◇嵐寛壽郎得意の獨擅場と定評のある大名篇 右門捕物帖 二十五番手柄 七七なぞの橙 十五卷 芳乃館

漢文 臺灣日日新報

議長請會松岡代表 爲理事會審議日華問題 中途移總會覺其處境難

二十九日壽府電。聯盟總會議長。兼十九國委員會委員長伊曼士氏。請松岡代表。三十日夕刻。到壽府後。登時會見。松岡代表承諾。聞之比利時方面。伊氏以理事會審議日華問題。中途移諸總會。即事全責任。移諸總會之事。自覺其所處之困難。故此欲先會松岡帝國代表。協議總會議事之順序內容。更審日本之眞意。此次會見。非常注目云。

首相莅三田模範村 自力更生座談會

三十日東京電。齋藤首相。三十日午前十一時二十分偕柴田書記官長以下。蒞府下西多摩郡模範村三田村自力更生座談會。更視察青年訓練所等。即日歸京云。

高橋藏相參內奏聞 本邦經濟財政

三十日東京電。高橋藏相。三十日午後一時。參內拜謁天皇陛下。將本邦現下經濟財政狀態。委曲奏上。同四十分退下云。

新京設大使館所件 三勅令公布

三十日東京電。日本在新京。設大使館開設所伴三勅令。三十日以官報公布如左。

一、在外公館職員定員令中改正之件。

一、在外公館費用條令中改正之件。

一、昭和七年勅令第二百二十八號在職官吏。命爲滿洲派遣特命全權大使隨員。關定員外等件廢止之件。

樞密院定例本會議 可決遞信官制改正

三十日東京電。樞府定例本會議。三十日午前十時。開於宮中東一溜間。天皇陛下。於諸員最敬禮中臨御。上程案件如左。

一、遞信省官制中改正之件（電氣事業法改正案實施所伴）

二上書記官長。報告下審查經過。全會一致。可決原案。陛下入御。同十時二十分散會云。

山階宮殿下 入豫備役

三十日東京電。九重有旨。

海軍少佐勳二等 武彥王

爲豫備役

殿下久病。自九年前靜養。三十日達休職年限云。

陸軍參議會 陸相報告

三十日東京電。陸軍三十日午後一時。開定例非公式軍事參議會。荒木陸相報告明年度豫算。小磯關東軍參謀長。報告滿洲治安問題。種々交換意見。四時散會云。

世界二都 財政金融

▲東京 去三十日滙水。對美實十九弗八分七。乃至二十弗。買二十弗十六分三。對英賣一志三片八分一。買一志三片八分三。（倂合）氣配混沌云。

▲倫敦 去二十九日。英美滙水三弗十九仙四分一。比二十八日。起一仙四分三。午後一時。落爲三弗十四仙二分一。結局三弗十四仙四分三。比二十八日。落二仙四分三。又金水六磅九志三片二分一云。

▲紐育 去二十九日株式。觀戰傾向。旣成行。市況平靜。重要株價。有降四分一。爲二十三弗。有降四分一。爲八弗八分三云。

日本無征服世界野心 討伐匪賊易於市俄古捕强盜 松岡代表於記者俱樂部公宴席上演說

二十九日壽府電。松岡代表。二十九日午後一時。蒞國際記者俱樂部主催公宴演說。題爲「現代日本若干問題」。出席者聯盟十六名。外人記者數十名。日本記者六名。演辭如左。

日本目下最大問題。爲人口問題。此其解決。爲日本產業工業化。日本人。非兩處得以移民之人種。迄今移民滿洲者。爲資本家。銀行家。技師等。日華兩國民之於滿洲。日本人一名。中國人百名。此多數中國移民入滿洲。亦始非日本開發之陰。某方面。宣傳日本有征服世界之野心。實則日本毫無征服世界何地。或美國。加那太之計畫。日本目下正鎭定匪賊。易於市俄古方面之征伐强盜。何則。市俄古。無滿洲事。警察隊之援助故也。今也聯盟與日本之間。有難題。委員總意如明。確信圓滿解決。決無不能之理也云。

下旬貿易 出超千五百萬

三十日東京電。據大藏省發表。十一月下旬。我國主要各港貿易。出超千五百餘萬圓。表示如左。（單位千圓）

輸出	五七、六一六
輸入	四二、〇三二
合計	九九、六四八
對除出超	一五、五八四

宜蘭治水若完成 新生地二千餘甲 期待試驗場之完璧

宜蘭州立農事試驗。原爲研究蘭陽三郡下主要農產物而設。嗣因經費節約。所駐在技師及多數係員。以來于昭和三年。引歸于臺北。迄今僅以苧麻及柑橘栽培試驗。爲其主務。只有農事試驗場之形體。而最要之米作試驗。于宜蘭郡壯二。及羅東郡冬山。各置肥料適量試驗所。再狹小土地。其他試驗。悉于臺北大安農事試驗場行之。在特殊地方之蘭陽米作試驗。其係姑息手段。然宜蘭濁水溪治水護岸工事。按于三年後竣工。其時新生地二千餘甲。免浸水地七千餘甲。此等土地。變爲田園。于農產上。爲一大關期。而想念及此。則現在縮小之農事試驗場。究不能發揮十分機能。殊如現在蘭陽地方。于從來之米柑苧麻而外。甘蔗、養蠶及茶等。異常改良。且新種農產物。以次加多。故一般期待農事試驗場之完璧也。

岡山郡蔬菜 立毛品評豫報

由高雄州農會岡山支會。主開郡下各庄聯合蔬菜立毛品評會。現對郡下各庄蔬菜園勸募中。出品點數按三十點。一點面積。均定三十坪。方法分爲豫備審查及本審查。審查員推農會職員。褒賞授與式。訂與高雄、岡山、鳳山一市二郡蔬菜聯合品評會授與式同日舉行。即正月十五、十六日云。

彰化帽市 頗呈活氣

第五特產品。本島製帽事業。因景氣寬頹。本年陷於不況。致彰化郡下鄉村家庭副業。屢陷困苦。自五六月以後。女工製紙帽一枚。祗收入六錢至八錢。致女工生厭。迨本月始有幾分來探。紙帽及人絹帽漸見放製。工價亦增。一般製帽者。及放製者。稍々活氣。查最近紙帽製工金。六分立撚一枚。約二十五錢。八分立撚一枚十錢以上。粗人絹一枚。約二十錢。

滙水十九弗臺 未曾有大跌落

三十日東京電。銀行間交關速報命令。內外貸設券買上問題起。間接雖有强材料。乃一兩日來。滙水軟化。三十日。紐育美日二十弗六仙。上海美日六十九弗八十仙。行情軟化。頭節對美二十弗賣。二十弗十六分三買。對英一志三片八分一賣。一志三片八分三買。比之前日落。正金亦略同。其中對美國。實稱十九弗八分七。至十一時頃。大勢混沌。午前一般市中。實稱十九弗八分三。近來正金出動。勉强支持二十弗。落爲十九弗。實未曾有新記錄云。

時評

○蓬萊米園。豐收。價又激騰。業佃皆喜出望外。此際宜陸續糶出。勿待價崩方欲曉賣。

○共婚案已解決矣。刑事賠償法。亦將施及本島。自治制之改革。如議員民選及諮詢爲議決諸事。似已內定。外此海事法。信託法。信託業法。將次施行。明歲爲治史上。當添一段光彩。

○此後懸案。其惟義務教育乎。夫義務教育。固宜應民度而施行。然當務之急。在乎實業普通教育之普及。與其設置。賢大。島若各州增設農工諸實業學校。以養成自食其力人材之爲愈也。

○低金利時代。臺灣細民不沾其利。蓋銀行對物信用。過於技節嚴選。信用組合雖爲中小產業機關。然得利用者。皆中產以上。細民欲得資金。非藉賴母子講。即借月三四分之民間質舖資金。其視內地之低利。相去奚啻霄壤。

○各地庶民信組。公設質舖。農業用低利長期資金。宜更謀其普及。而使之發揮機能也。

中川總督 按一日歸任

中川總督。上京與中央政府。交涉共婚法。自治制。電力社補償諸事。經已告竣。一日乘蓬萊丸歸臺。一日午後一時抵基隆岸壁。一時五十五分岸壁發。二時五十五分可抵臺北驛。

失業者救濟事業 高雄市各種工事 市區改正買收地未定

高雄市。目下著手之失業者救濟事業。爲市內入船町鐵工所邊至岸壁。兩側水溝工事。及三塊厝公學校前假橋。前者按于年度內。後者一月中完成。兩工費約一萬五千圓。年度內應著手者。係市區改正事業一部之前金方面道路延長六百四十米。濶三十米。頗屬大工事。然此須與土地所有者交涉。故著手期尙未定。又齊海水浴場前之砂丘工事。此次竣工。此係市直營工事。經町委員之斡旋。使役失業者云。

全國陳列館 月初會議 督府派員出席

督府殖產局商品陳列館。今同加入全國陳列館聯合會。今與內地商品陳列館連絡。辦理各種事業。顧加入聯合會者。目下有四十處。訂來十二月五六兩日。擬于東京商工獎勵館。開陳列館會議。督府當局。按派去十八日上京之須田商工課長。及按十二月下旬上京之同課宮木屬。出席云。

南市商工業者 望組團體 聯絡一氣統制

臺南市。現雖有商工業團體之組織。然而於法的之營同商業組合。尙付缺如。故營業者市計畫之小額金融補償制度。運行上大感不便。如內地於本年九月。以法律二十五號公布之商業組合法。自十月一日施行後。是等團體之組織踵起。此不特中小商業者能共同維持統制。且能各不相競業。爲組合目切弊害。爲是有識商人之俗如。深望當業間互相策勵。期是項組合。早日之成立。

危險家屋 改築案成 年內開總會

臺南市。自前此以來。調查市內危險家屋。並就改築研究。至最近已得大體案。乃移爲建築組合事業。第爲達成改築目的。稱爲臺南共榮建築組合。組合長森臺南市尹。理事則帖佐市勸業課長。小山臺南警察署長。其他民間有力者等。以資指導組合。至級于十二月中。開創立總會。其改築家屋。大體危險家屋百戶。建築費約十五萬圓。並末廣町延長改築約五十戶。凡五萬圓。計二十萬圓。而組合員持口數。一口出資五十圓徵入法等。具體的數字算出。正爲審議。

授產磋商會續開 協議指示注意事項 研究各地提案

督府警務局主開第一回州廳授產磋商會第二日。二十九日午前九時。續開於府會議室。石川理蕃課長就議長席。與前日同樣。熱心協議研究。指示事項。

一、關於蕃地授產方針。二、關於蕃社集團移住。三、關於產業指導所經營。四、關於與蕃觀光。與先進蕃社整備。五、關於坤圳管理機關設置。六、水田持分。使之平等。七、注意蕃地開發調查結果活用。八、關於授產成績發表調報。九、關於工藝品物試作。及獎勵。十、關於蕃童教育所實習園。十一、關於養蠶指導獎勵。

由石川課長。詳細說明指示。次入注意事項。一、關於報告勵行。二、關於農產物中計確實。三、關於農業講習所設置。四、關於農產物有交換價値者。努力開拓販路。五、關於園藝作物獎勵。六、關於輪耕作改善指導。七、關於病害蟲驅除豫防。八、關於授產事務磋商。九、關於農作物各品種蒐集。十、關於除蟲菊栽培。十一、關於穀物貯藏。十二、關於農家便覽。由石川課長。說明注意。午後一時再開。就各州廳。提出希望事項。由提案者。熱心討論。直至薄暮。散會。

沙鹿煙酒小賣 業務講習會

大甲郡沙鹿酒類煙草小賣人組合。爲期賣上增進起見。特主催業務之講習會。令員以組員全部。去二十九日。開於該地公會堂。組合長陳棋氏。開會辭後。開始講習。其講習科目。並諸講師。舉列于左。

一、就專賣事業之大要。大岡泰峻氏。
一、組合員之覺悟。李振聲氏。
一、組合的規約並內規之大意。李媽甜氏。
一、煙草取扱上的智識。卓維恭氏。
一、酒類取扱上的智識。楊稻氏。
一、店舖的設備取扱並陳列之實地指導。蔡有珍外三名。
一、就酒煙草之犯則取締並取締法規。增田惠氏。
一、就賣上增進的言（附年中行事表）楊滿福氏。

以上講至鐘鳴十二下。方告畢會。繼在同堂。開午宴。然後始各歸去。附記同組之年末年始店舖陳列裝飾競技。並贈彩賞出一節。其景品額數並金額如下。即特等五百圓二枚公債券。一等五十圓四十枚同。二等十圓二百枚酒煙草。三等以下節略。

臺北藥業組合 通常總會

臺北藥業組合。來三日午後三時。在江山樓開催。第二十一回通常總會。附議議案之外。並改選組合長及幹事計十一名云。

斗六全郡下道路 得今川知事等視察 附村田警察課長感謝談

斗六全郡下道路改修擴張。並砂利敷工事。自十一月初旬。著手興工。經已完成幾分。如林內派出所管內。已成道路。極其平坦。去二十八日。今川臺南州知事。及藤村警務部長等來斗。由倉內郡守。與村田警察課長。導往終日視察。得其賛賞。知事等即於同日歸南。村田警察課長談云。「道路之完成。由交通上及地方開發」上。均屬必要。此回本郡之計畫。可謂空前。一依地方民自覺。殊如保甲役員。與地方警察官之熱心。並直接努力于工事之保甲民等。衷心不勝感謝。對此種之大事業。要保甲民之活用。最爲緊要。此後對此方面。尙祈十分注及之也。

遭難法人持品 似被掠奪 住民報出七點

去二十八日夜。在新莊郡下福海岸獲救之遭難船。乘組員。有船長衛里屏。年四十二。副船長盧西夫。年二十九。外水夫二名。[illegible]一名。計八名。係受法國地理學協會囑託。爲調查太平洋海洋。二十四日發上海者。[illegible]所持之品。有銃器六挺。彈丸千二百五十發。中華骨董品。寶石。衣物。[illegible]量器具放遭漂取者。合現金。計約爲五千弗。遭[illegible]

被牛觸傷 昏倒在地

大甲郡大甲街九張犁人鄭水生。年四十四。去二十六日牽水牛。往日南派出所受檢查。中途與某甲所飼水牛衝突。水生欲止之。反被用角觸傷數處。鮮血淋漓。昏倒在地。急舁入上野醫院醫治。幸無生命之憂云。

永樂市場 著手新建

稻江永樂市場。前年曾築磚造魚肉蔬菜市一座。其東方飲食物。古衣市兩座。係在來所建。極不雅觀。臺北市欲重新建造。西市日前已著手折毀。來年新市竣成。而永樂町店舖建築信用利用組合。亦於來年中欲建新店舖四十軒於同市東南西三方。二者一齊工成。則同市定與西門市場比美也。

釋放者保護會 創立發起人會 審議會則其他

前據岩田北署長。郭廷俊。陳天來諸氏外。主唱之釋放者保護會發起人會。去二十九日午後一時半。開於稻江信用組合樓上。出席者。有松山臺北刑務所長。山本法務課長代理。北署岩田署長。花輪、清水兩警部。郭廷俊。陳天來諸氏外。各州市協議會員。各團體長關係者等凡六十名。首由郭廷俊氏。請開會辭。然後移入審議會則其他。皆熱心討論。直至三時半。散會。又現正募集會員。[illegible]會式云。

叶子看火自往挑水 小兒不知火之利害 宅灰盡子被燒死

大甲郡大安庄南埔八番地李王發之宅。去二十八日午後四時頃。被火全部燒化。其宅上有李氏之子進興。年四。被燒死。全身變黑。見者莫不代爲心傷。聞失火原因。爲李妻燒夜飯。叫進興看飯。自往溪挑水。進興乃是小童。不知火之利害。失於注意。故惹此大災害云。

新化山上庄 四式併擧 八日起三日

臺南州新化郡山上庄役場自前新築廳舍。並山上公學校。新築校舍。近已竣工。爰由同庄主催。舉行落成式。衆蕃薯增收競作品評會授賞式。及衞生展覽會開會式。開會時日及會場如左。

一、庄役場廳舍並校舍新築落成式。十二月八日午前九時起。

一、蕃薯增收競作品評會授賞式。同十時起。

一、衞生展覽會開會式。同十一時起。

但展覽會。自八日起三日間。開于同庄役場構內云。

無罪也耶 抑懲役十年 開導所命案

在第一審。判決懲役十年。至第二審。竟認爲正當防衞。判決無罪之傷害致死案。被告臺北州新莊郡鷺洲庄三重埔字菜寮五百一番地周瑞。年二十一。檢察官。則以爲非正當防衞上告。決在高等法院刑事上告部。審理事實。已如前報。其公判三十日午前十時。由後藤裁判長。伊藤檢察官立會之下開廷。案情爲被告周瑞。臺東開導所。收容中。昨年十二月一日早。在灶前。被收容中蔡木。以蕃刀。斬傷腰部。爲是。周乃由職員室。持日本刀。刺蔡服部。大腸露出。出血多量死亡。犯行當時。依目擊者山川、筒井兩巡查之證言。與被告周之供述。有相違點。故果屬正當防衞與否。屬一問題。瑕番部。往日檢證實地。三十日。在公判廷。詳細訊問。查究證據。被告仍主張爲正當防衞。次入伊藤檢察官論告。力說非正當防衞之故。照第一審。求刑懲役十年。判決在來七日云。

翰墨因緣

▲同聲吟會本期由檢社主催。去十一月二十九日假劍樓爲會場。出席者盈[illegible]。雙溪、甚館、松山、等處。一時起擬「共婚」爲題。四律陽韻。又擬「電馬」爲鉢。七絕微韻。共推葉文樞、黃梅生、李遂初、張廷魁爲詞宗。各郡推敲。至五時鉢響收卷。錄畢選取。六時齊到歐劍窓氏宅開宴。席中推杜仰山、黃笑園、施捉鶴、柯子邨四氏。唱詩。首唱周維明。李春霖。次唱草夢鶴。許欽五四氏掄元。由主催社分呈贈品。至十時興盡而散。

▲臺南黃幼卿氏新婚紀念徵詩如左。一詩題。一期限。十二月二十五日截止。一交卷。臺南市永樂町一ノ二一九。福時昌黃柏卿收。一詞宗。林述三。一贈品。十名內均有潤贈。由黃柏卿奉呈。

新營

色鬼被拘

新營郡新營庄人陳永生。去九月二十四日午前十一時頃。染病入院中。其妻陳蘇氏不讓。年二十六。於就中。有同所人張相受。年二十四。突然逃入。由後方抱住强汚之。不但日昨提出强姦告訴。目下犯人被留置取調中。

招集區委

新營郡後壁庄。訂十二月四日午前九時起。在役場招集區委員二十八名。開區委員會。其附議事項。有區內部落設置其他所關等云。

南投

巡視道路

新田南投郡守。於產業開發外。極留心於交通事業。若員林道路。軍功寮橋。小半山橋等。軍功寮橋既在架設中。小半山橋。既行計畫。期於短時日。俾得實現。而員林道路。近已告成至草屯路。按己竣期。再築至同安寮。以接員林。不久行經建橋。橋成時可通車於員林。郡守因築路中須以徒步自行監督。以致過勞成疾。休養十餘天。日昨快癒。知造路工事已完。亟欲一巡[illegible]伙。去二十八日。偕[illegible]視學。小笠原行政主任。自[illegible]上午十一時。登途巡視。見道路廣濶。道狀堅實。工程周至。喜形於色。下午二時。入施厝坪分教場小憩。時分教場之運動會。已告閉幕。遂與古本街長等。同道歸來。

商置方委

臺中州教育課。石川社會事業主事。去二十九日。偕文教局社會課柴山武矩氏來南。視察郡下社會事業。且商設置方面委員之事云。

告訴二則

南投一二二番地黃阿呆。及牛運堀黃永泉兩人。爲向名間庄役場。請負某工事之關係。對南投邱某。提起詐欺告訴。又名間庄[illegible]一二九番地謝文事。對同庄人謝梓。亦因以官有地認爲私有地買賣。及地上物被刈事。提起告訴云。

分校運動

南投街施厝坪分教場。去三十八日午前八時。開學童運動會於校庭。有古本街長。田口校長。益永街庄主任臨席。又有南投青年樂隊。出行奏樂。在山頂地方。罕有此擧。老齡婦女雖知有樂隊之狀。却係耳不曾聞。目不曾見。莫不以爭先一睹爲快。是以頗形熱鬧云。

詩壇

齋都原　天隴　久保得二

雌雄狹穗南北分。規制明認神代墳。稱爽磅礴河嶽壯。剩得一片蒼梧雲。滄桑劫後歲月流。滿郊草樹青更稠。幾百丘墳爭高下。雲物莽作終古愁。片雲歸處青嵯峨。野曠秋後荒草多。一號君臣好隣近。佳城共倚山之阿。靑史儼然神物存。容易降臨莫乾坤。來川皆朔古殿下。現今杵臼是天孫。

古人律絕。多有川吳音之拗體法。平仄不拘。而皆出自然。然惟老手之人能之。潤菴附評

商況

英美滙水 三十日 三弗十五仙二分一

金塊行情 二十九日 上海金塊 七九四兩

銀塊行情 三十日
倫敦現物 一七片八分七
同 先物 一七片一六分一五
紐育現物 二五仙三八
同 先物 二六仙四〇

大連現物 三十日 一〇五圓二〇錢
同 先物 一〇五圓七〇錢

對外滙水 三十日臺銀賣
倫敦電信賣 一志三片
紐育同 一九弗四分三
孟買同 八〇留比
新嘉坡同 一八九四
爪哇同 四八盾
上海（參考）同臺銀 六七兩
漢口參考賣 六四兩
福州同 一〇八圓二分一
廈門同 一〇八圓二分一
汕頭同 一〇八圓二分一
香港同 一二三圓
廣東同 一二三圓

漢文臺日案內

洋服 服地と裏地は逢坂へ 良品廉價 大和町二 電二五四五

廣告

臺北永樂町（電二三二八入院可）高產婦人科醫院

台灣總代理店 見本進呈 日光商行 台北市太平町三丁目

今般林姓祭祀公業派下員ニ於テ各街庄別ニ代議員選擧致候ニ付派下員ハ印鑑携帶ノ上各街庄ノ選擧場ニ出頭相成度此段及御通知候也
追テ派下員ノ申告漏又ハ移轉若シクハ派下員死亡ニ付未ダ相附ノ屆出ヲナサザル者ハ選擧三日前ニ屆出ツベシ

街庄別	選擧場	選擧月日
宜蘭街	進德堂廟內	本年十二月八日午前九時ヨリ同十二時迄
羅東街	羅東街媽祖宮內	本年十二月九日午前九時ヨリ同十二時迄
五結庄	五結庄役場內	同上
頭圍庄	頭圍街媽祖宮內	本年十二月十日午前九時ヨリ同十二時迄
礁溪庄	礁溪街帝君廟內	同上
壯圍庄	壯三、福德廟內	本年十二月十一日午前九時ヨリ同十二時迄
員山庄	外員山佛祖廟內	同上
三星庄	叭哩沙街帝君廟內	本年十二月十二日午前九時ヨリ同十二時迄
蘇澳庄	蘇澳街張公廟內	同上
冬山庄	冬山街媽祖宮內	同上

昭和七年十二月一日
祭祀公業代表管理人 林以土
派下員各位

大五百圓當
臺北永樂町會歲暮賣出し
特等番號抽籤方法
景品目錄
賣出期間自十二月一日至十二月廿五日（舊年末）
特等 五百圓公債一本
一等 五十圓公債
二等 二十圓商品券
三等 十圓商品券
四等 五圓商品券
五等 一圓商品券
六等 五十錢商品券
一、抽籤期日 昭和八年一月三十日（舊曆一月五日）
一、抽籤場 臺北永樂座
一、當籤發表 昭和八年二月三日臺灣日々新報紙上
一、景品引換期間 自昭和八年二月三日至二月末日以內過期無效
抽籤當日由關係者警察官新聞記者立會以左記方法執行
臺北永樂會